

令和7年度
乳幼児期の教育・保育の充実に関する
調査の結果



令和8年3月
広島県教育委員会

I 調査概要	1
1 調査の趣旨	1
2 調査の設計	1
(1) 調査対象	
(2) 調査方法	
(3) 調査実施期間	
3 発送・回収状況	1
(1) 幼稚園・保育所・認定こども園調査	
(2) 保護者調査	
(3) 小学校・義務教育学校・特別支援学校校長小学部調査	
(4) 県民調査	
4 調査の構成	2
(1) 幼稚園・保育所・認定こども園調査	
(2) 保護者調査	
(3) 小学校・義務教育学校・特別支援学校校長小学部調査	
(4) 県民調査	
II 調査結果	3
1 幼児の育ち・基本的生活習慣等の状況	3
2 保護者の子育て・家庭教育の状況	14
3 園・所における教育・保育	20
4 資質向上のための取組	34
5 小学校との連携・接続の取組	39
6 子育て支援	52
III 資料（調査結果データ）	62
1 幼稚園・保育所・認定こども園調査	63
2 保護者調査	92
3 小学校・義務教育学校・特別支援学校校長小学部調査	124
4 県民調査	131

※留意事項

- ・各回答の構成比は、設問ごとの回答数を回答者数（無回答を除く。）で除した百分率を表示している。
- ・単一回答の構成比については、端数処理の関係で合計100%にならない場合がある。
- ・複数回答の構成比においては、合計が100%を超える場合がある。

I 調査概要

1 調査の趣旨

全県的な乳幼児期の教育・保育の充実を図ることを目的として、県内の幼児の育ちの状況、幼稚園・保育所・認定こども園（以下「園・所」という。）や小学校・義務教育学校・特別支援学校小学部（以下「小学校等」という。）及び家庭等の実態を把握し、園・所への研修や幼保小連携、家庭への支援等、令和4年3月に策定した「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プラン（第2期）に関わる今後の施策の具体化に活用する。

2 調査の設計

（1）調査対象

- ・ 県内の全園・所の施設長（以下「園長・所長」という。）
- ・ 県内の全園・所の年長児担任の教員・保育士等※¹（以下「年長児担任」という。）
- ・ 県内の全園・所に就園している年長児の保護者及び年長児以外の保護者※²
- ・ 県内の全公立小学校等の校長
- ・ 県民

※1 教員・保育士等は、幼稚園教諭・保育士・保育教諭を指す。

※2 前回調査では0～2歳児を対象としたが、今回は年長児以外の保護者を対象とした。

（2）調査方法

調査は、業者へ委託して実施した。

- ① 調査票3【年長児の育ちに関する調査】…郵送配付・回収
- ② ①以外の調査…インターネット調査

（3）調査実施期間

令和7年12月19日（金）～令和8年1月30日（金）

3 発送・回収状況

（1）幼稚園・保育所・認定こども園調査

調 査 票	調査票1 【園・所の教育・保育の実施状況、 子育ての支援等に関する調査】	調査票2 【年長児担任の教育・保育の実施 状況等に関する調査】	調査票3 【年長児の育ちに関する調査】
発 送 数	864	864	150
有効回収票数	334	325	123
有効回収率	38.7%	37.6%	82.0%

（2）保護者調査

調 査 票	調査票4 【年長児の育ち、家庭教育や子育ての状況等 に関する調査】	調査票5 【年長児以外の家庭教育や子育ての状況等 に関する調査】
発 送 数	864（園・所）	864（園・所）
有効回収票数	1,307	3,076
有効回収率	—	—

(3) 小学校等調査

調 査 票	調査票 6 【幼保小連携・接続や児童の育ちの状況に関する調査】
発 送 数	458
有効回収票数	393
有効回収率	85.8%

(4) 県民調査

調 査 票	調査票 7 【家庭教育や子育てに関する調査】
発 送 数	配信のため不明
有効回収票数	1,339
有効回収率	-

※ 調査結果は設問無回答者を含まないため、上記回収票数と一致しない場合がある。

4 調査の構成

(1) 幼稚園・保育所・認定こども園調査

調 査 票	調査票 1 【園・所の教育・保育の実施状況、 子育ての支援等に関する調査】	調査票 2 【年長児担任の教育・保育の実施 状況等に関する調査】	調査票 3 【年長児の育ちに関する調査】
対 象	全園・所の園長・所長	全園・所の年長児担任 各 1 名	150の園・所の年長児担任 各 1 名
内 容	教育課程・保育課程等に基づき教育・保育の実施状況、子育て支援等についてのインターネット調査	教育課程・保育課程等に基づき教育・保育の実施状況等についてのインターネット調査	任意の 1 クラスにおける幼児（年長児）の育ちの状況についての観察調査

(2) 保護者調査

調 査 票	調査票 4 【年長児の育ち、家庭教育や子育ての状況等に関する調査】	調査票 5 【年長児以外の家庭教育や子育ての状況等に関する調査】
対 象	全園・所の年長児の保護者	全園・所の年長児以外の保護者
内 容	家庭教育や子育ての状況、保護者の意識についてのインターネット調査	家庭教育や子育ての状況、保護者の意識についてのインターネット調査

(3) 小学校等調査

調 査 票	調査票 6 【幼保小連携・接続や児童の育ちの状況に関する調査】
対 象	全公立小学校等の校長
内 容	幼保小連携・交流・接続の取組状況、第 1 学年児童の小学校生活の状況等についてのインターネット調査

(4) 県民調査

調 査 票	調査票 7 【家庭教育や子育てに関する調査】
対 象	県民（男女別、地域別、年齢別を考慮し抽出）
内 容	家庭教育や子育てに関する意識、地域の活動への参加状況及び親への支援の必要性についてのインターネット活用調査

※令和7年度調査の新規項目については【新規】と記載。

※令和7年度調査で、選択肢の新規追加または表現等を変更した質問については、平成27年度及び令和元年度調査の結果との単純な比較はできないが、平成27年度及び令和元年度調査の回答結果を参考に掲載している。

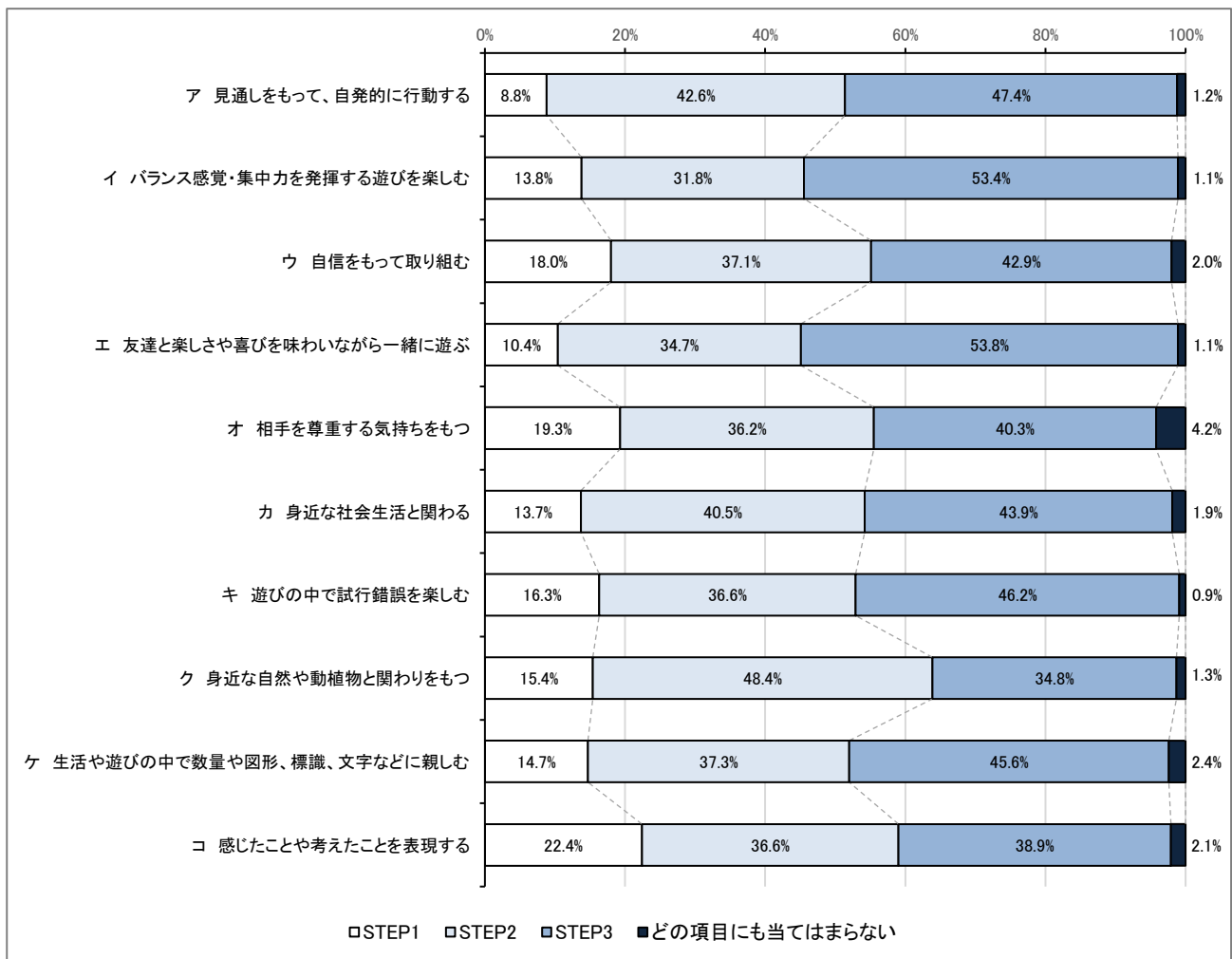
Ⅱ 調査結果

1 幼児の育ち・基本的生活習慣等の状況

① 年長児の育ちの状況

回答者（人数）	年長児担任（123人）
質問内容	一人一人の年長児ごとに、10項目（ア～コ）それぞれについて、令和7年11月末までに見られる姿を見取り、STEP1～STEP3の中で当てはまる姿に丸をつけてください。ただし、STEP1～STEP3までのいずれの姿も確認できない場合は、丸をつける必要はありません。

次の図は、担任から「STEP1」「STEP2」「STEP3」「どの項目にも当てはまらない」と回答された年長児の割合を示したものである。

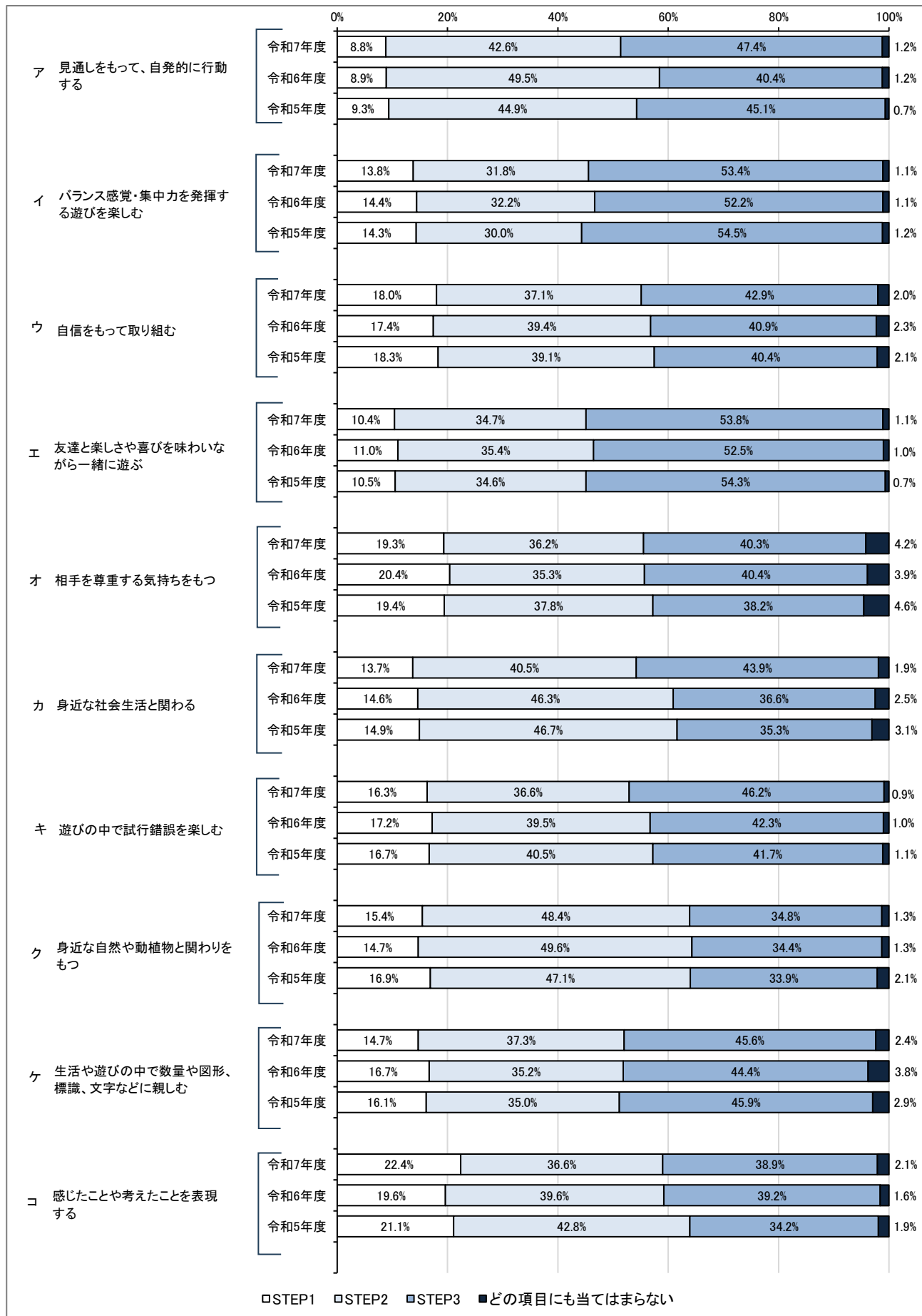


【図1 年長児の育ちの状況（県内の年長児における令和7年11月末までに見られる姿）】

<調査結果>

年長児の育ちの状況の各項目について、担任から「STEP2」又は「STEP3」と回答された年長児の割合の上位3項目は「ア 見通しをもって、自発的に行動する」「イ バランス感覚・集中力を発揮する遊びを楽しむ」「エ 友達と楽しさや喜びを味わいながら一緒に遊ぶ」、下位3項目は「コ 感じたことや考えたことを表現する」「オ 相手を尊重する気持ちをもつ」「ウ 自信をもって取り組む」となっている。

(参考) 令和5年、令和6年、令和7年を経年比較した年長児の育ちの状況



(別紙1) 見取票

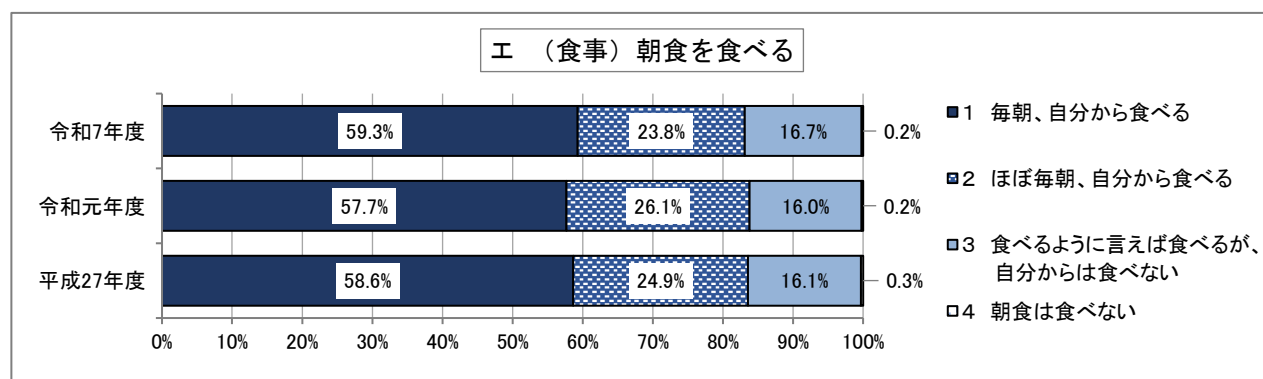
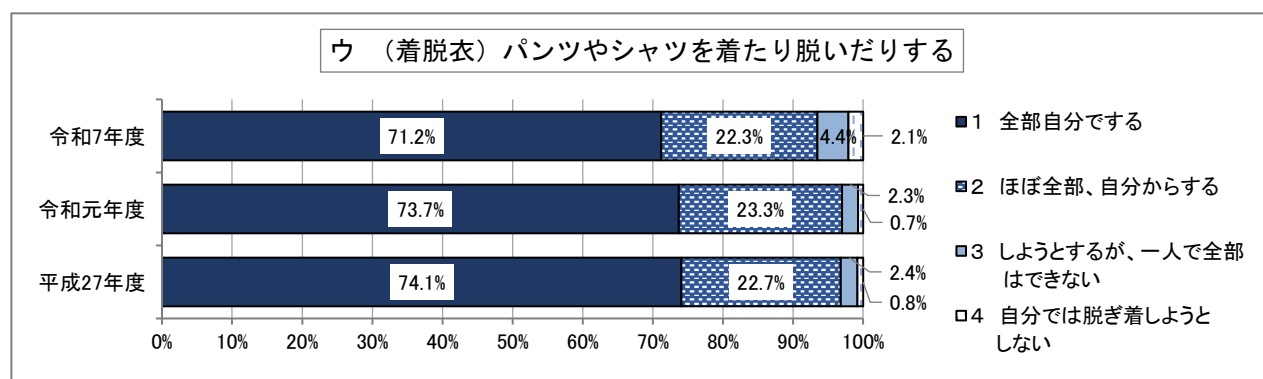
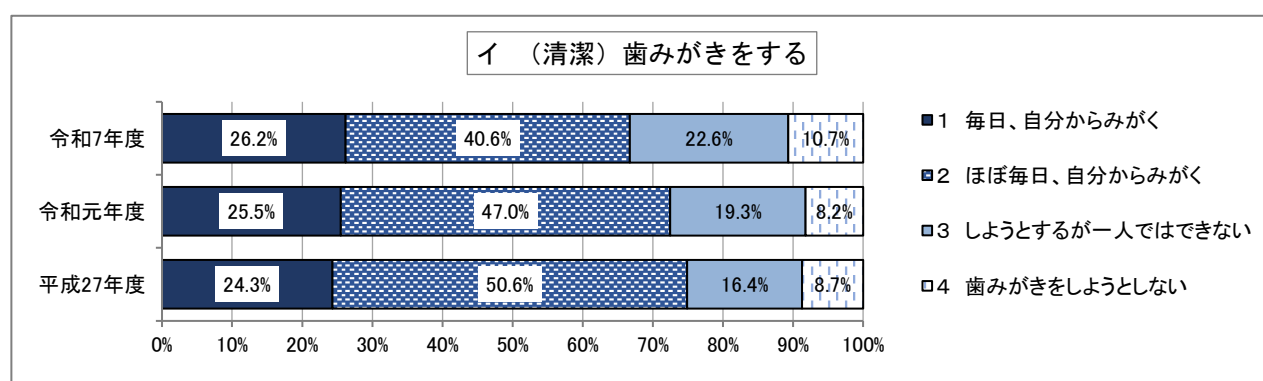
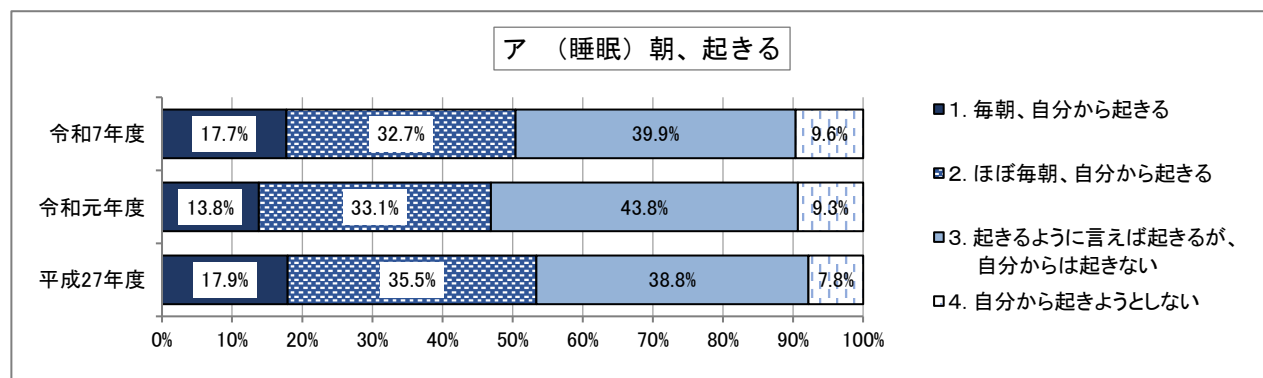
一人一人の年長児ごとに、10項目(ア～コ)それぞれについて、令和7年11月末までに見られる姿を見取り、STEP1～STEP3の中で当てはまる姿に丸をつけてください。自由記述欄は、いずれの姿も確認できない場合や、気付いたこと等がある場合に、活用してください。項目内の()は、見取ったときの遊びや場面を記述する等、活用してください。

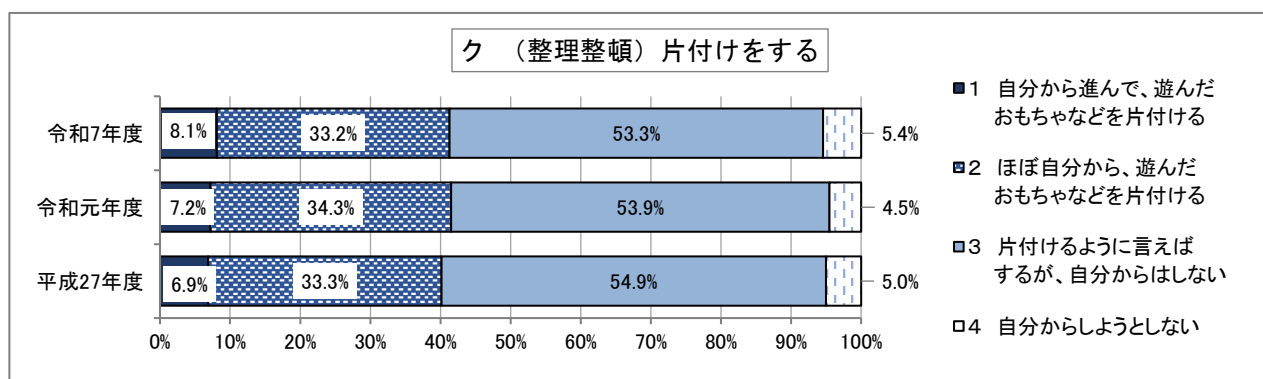
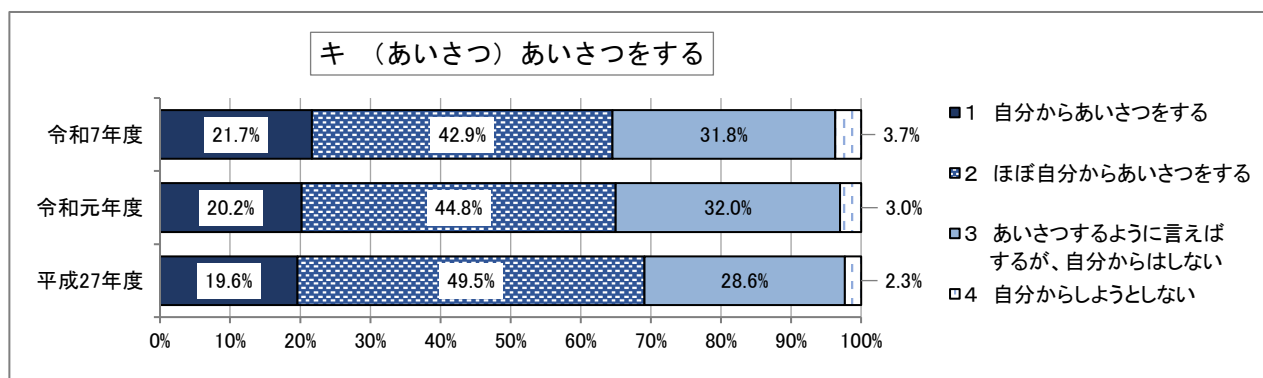
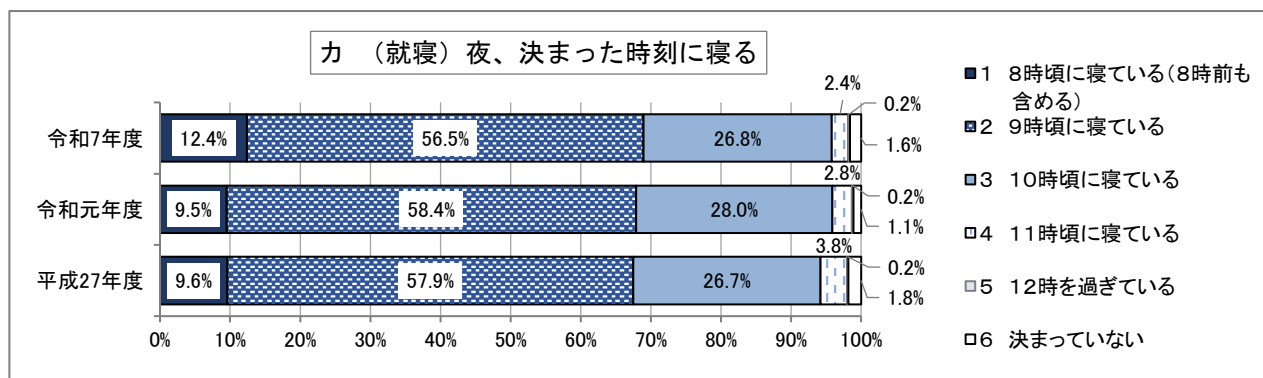
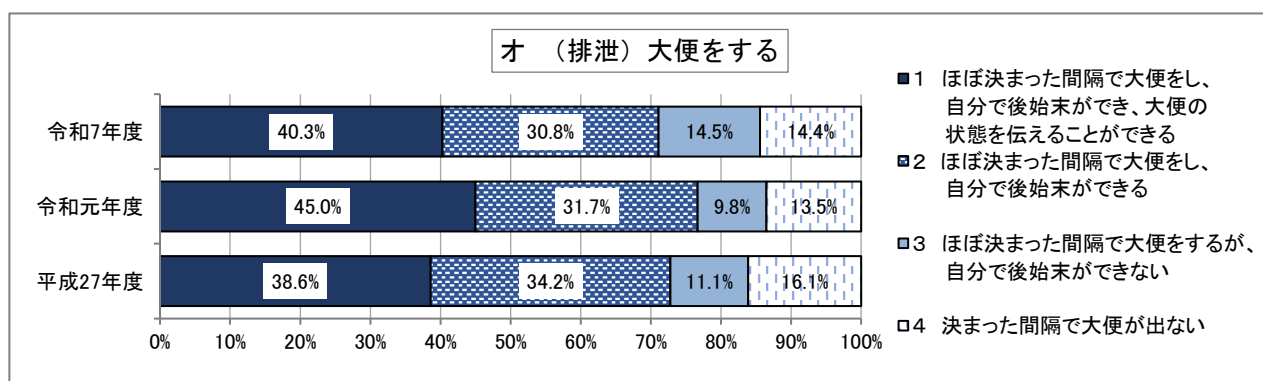
No.	対象年長児の名前
-----	----------

令和7年11月末までに見られる姿				
項 目	STEP1	STEP2	STEP3	自由記述欄
ア 見通しをもって、自発的に行動する ()	しなければならぬことや、身の周りのことを、行っている。	しなければならぬことや、身の周りのことを自分で行っている。	生活や1日の流れに見通しをもち、しなければならぬことや、身の周りのことを自分で行っている。	
イ バランス感覚・集中力を発揮する遊びを楽しむ ()	固定遊具や室内遊具を使って、全身を動かすことを楽しんでいる。	身近にある用具を操作して、全身を動かして楽しんで遊んでいる。	連続して行ったり、複数の動きを同時に、行ったりして、全身を動かして楽しんで遊んでいる。	
ウ 自信をもって取り組む ()	物事に対して、自分でやってみようとしている。	うまくいかないことがあっても、やってみようとしている。	うまくいかないことがあっても、あきらめずに取り組んでいる。	
エ 友達と楽しさや喜びを味わいながら一緒に遊ぶ ()	友達と時間や場所を共有し、一緒に遊んでいる。	友達と意思を伝え合ったり、イメージを共有したりしながら、一緒に遊んでいる。	友達と共通の目的をイメージして、話し合い、協力したりすることで、楽しさや喜びを共有して、一緒に遊んでいる。	
オ 相手を尊重する気持ちをもつ ()	相手と自分の思いの違いがあることに気付いている。	自分の思いを主張するだけでなく、相手の思いを聞いている。	相手の思いを聞いて、どうしたらよいか考えている。	
カ 身近な社会生活と関わる ()	身近な社会生活で体験したことが、遊びの中に現れている。	身近な社会生活で体験したことを、遊びの中に取り入れている。	身近な社会生活で体験したことを重ねたり、話し合ったりして、遊びを広げている。	
キ 遊びの中で試行錯誤を楽しむ ()	思いついたことをやり、楽しんで遊んでいる。	見通しをもって、いろいろなことを試してみながら、楽しんで遊んでいる。	見通しをもって、いろいろなことを試しながら楽しんで遊ぶ中で、様々な考えを生み出している。	
ク 身近な自然や動植物と関わりをもつ ()	身近な自然や動植物、自然現象に興味・関心をもち、見たり、触ったりしている。	身近な自然や動植物、自然現象の変化に気付いている。	身近な動植物の世話をしたり、自然現象について重ねたりして、関わりをもっている。	
ケ 生活や遊びの中で数量や図形、標識、文字などに親しむ ()	生活や遊びの中で、数量や図形、標識、文字などに興味をもっていている。	生活や遊びの中で、数量や図形、標識、文字などの役割に気付いている。	生活や遊びの中で、数量や図形、標識、文字などを遊びの中に取り入れている。	
コ 感じたことや考えたことを表現する ()	感じたままや、思いをついたままを、表現している。	表現の仕方が多様にあることに気付く。自分で選んで表現している。	イメージをもって、様々なものや、表現の方法などを選んで、表現している。	

② 基本的生活習慣等の状況

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）
質問内容	お子様の生活習慣について、どのような様子が見られますか。次のそれぞれの内容について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。





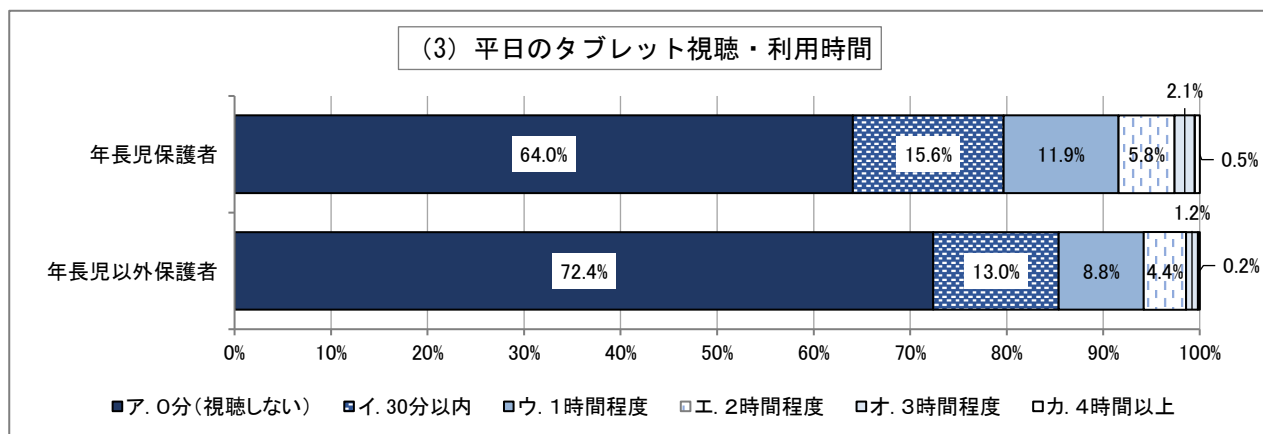
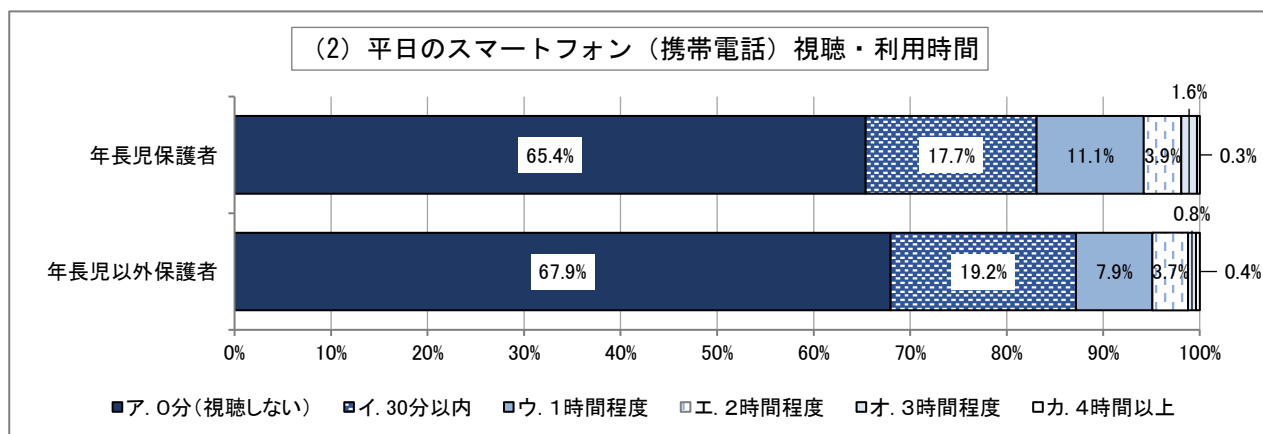
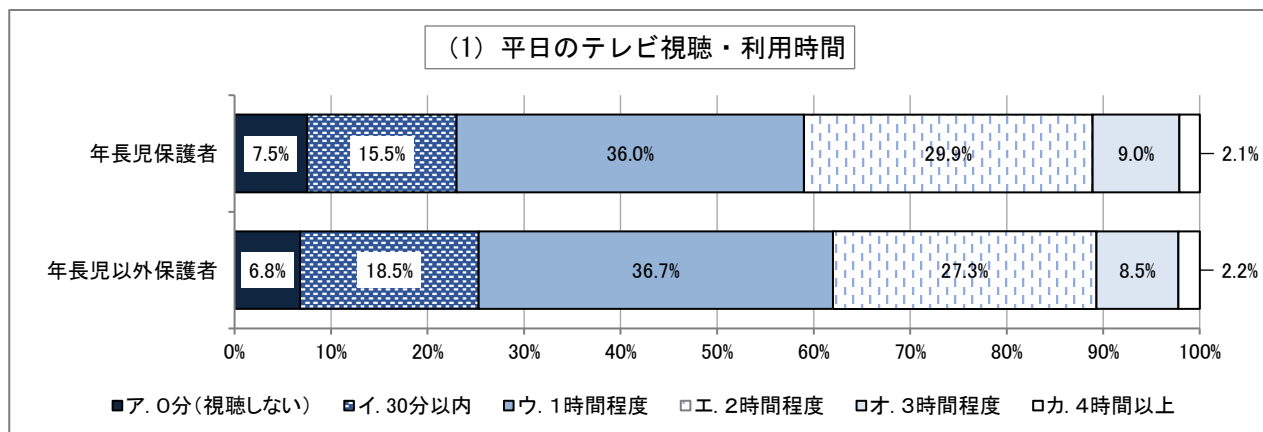
【図2 基本的生活習慣等の状況】

＜調査結果＞

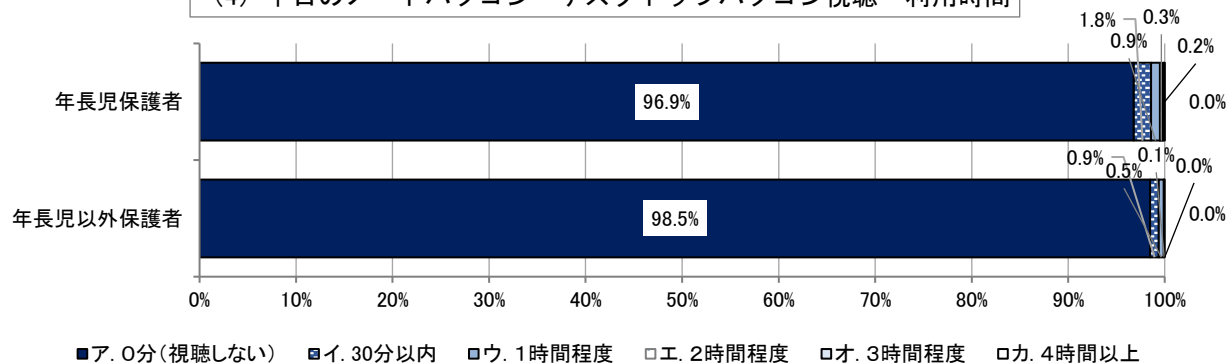
幼児の基本的生活習慣等の状況について、年長児の子供が自分からすると保護者が回答した割合が最も高い項目は「ウ 着脱衣」で、最も低い項目は「ク 整理整頓」であり、平成27年度、令和元年度調査の結果と同様である。

③ デジタル機器利用状況 **【新規】**（年長児の保護者、年長児以外の保護者）

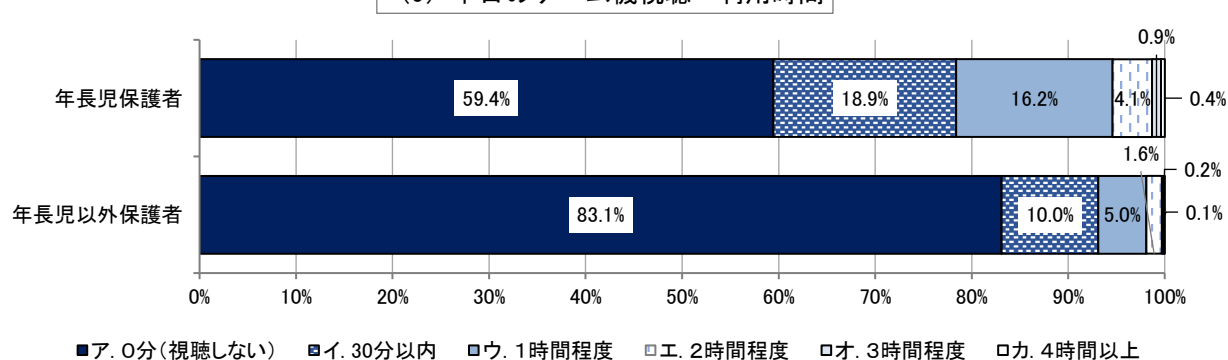
回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	お子様がご家庭で、次の機器を視聴、利用する時間は平均して1日に何分程度ですか。 平日、休日それぞれについて、ここ1か月の様子をお答えください。



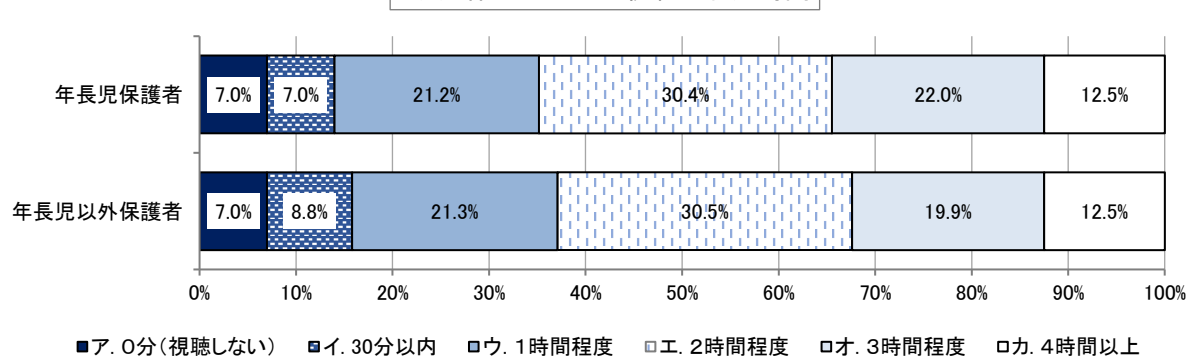
(4) 平日のノートパソコン・デスクトップパソコン視聴・利用時間



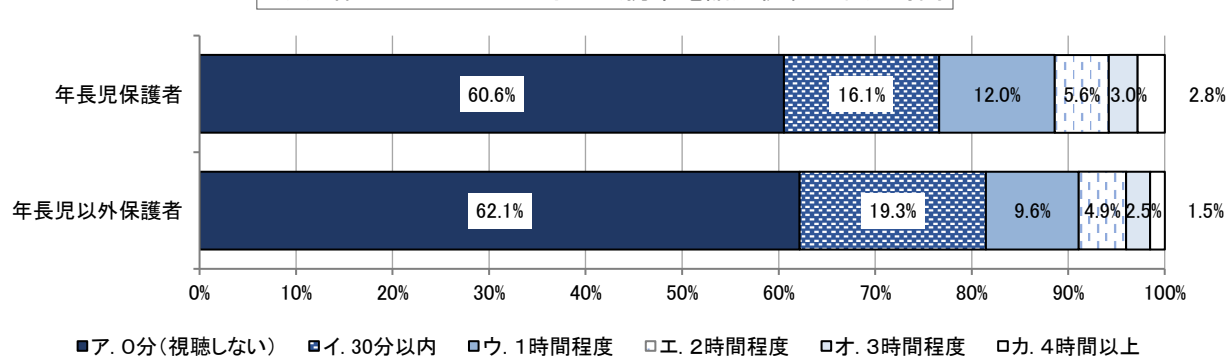
(5) 平日のゲーム機視聴・利用時間

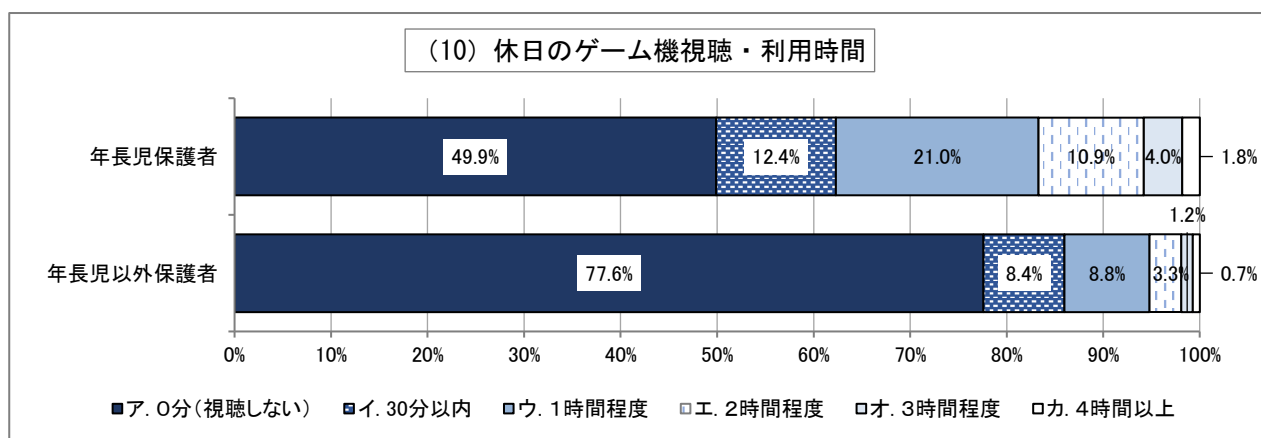
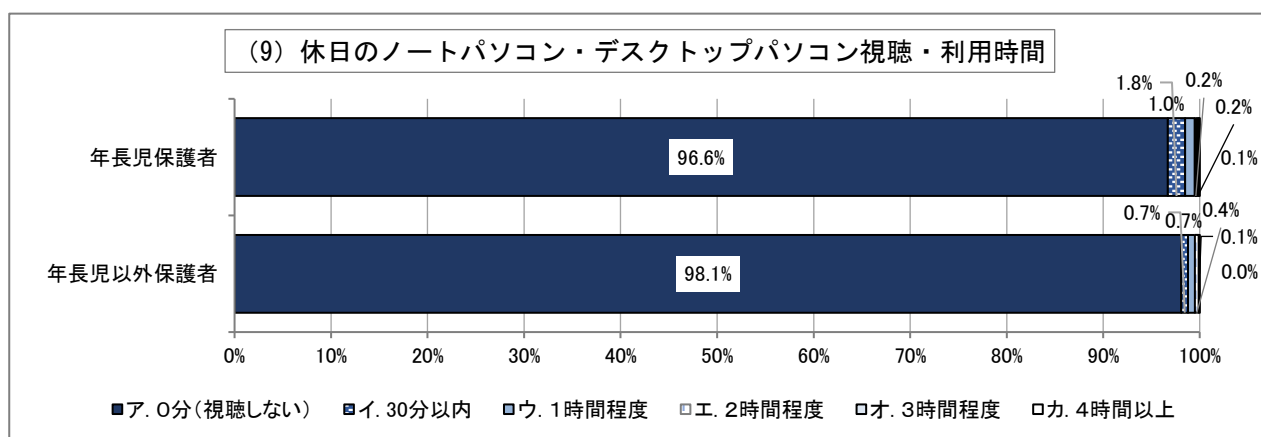
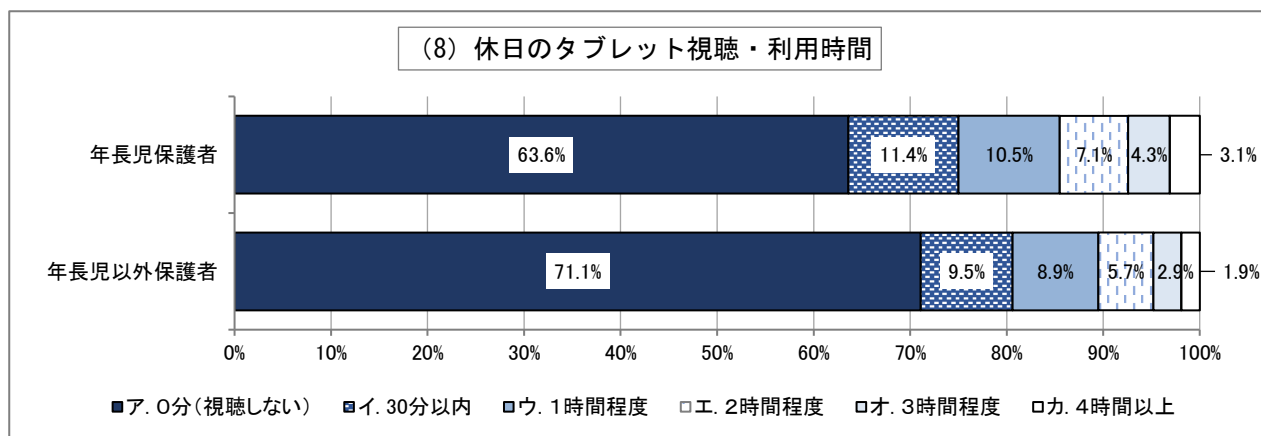


(6) 休日のテレビ視聴・利用時間



(7) 休日のスマートフォン(携帯電話)視聴・利用時間





【図3 デジタル機器利用の状況】

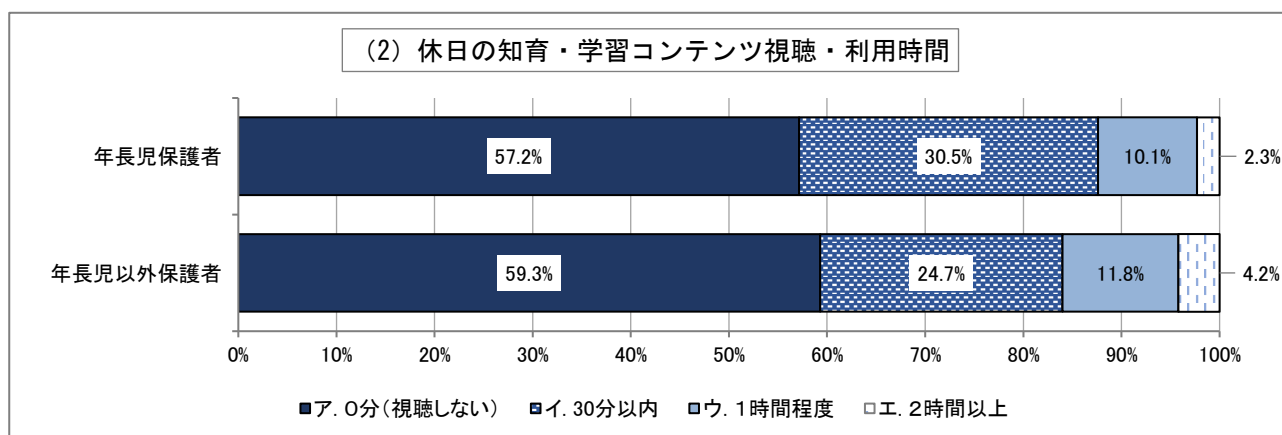
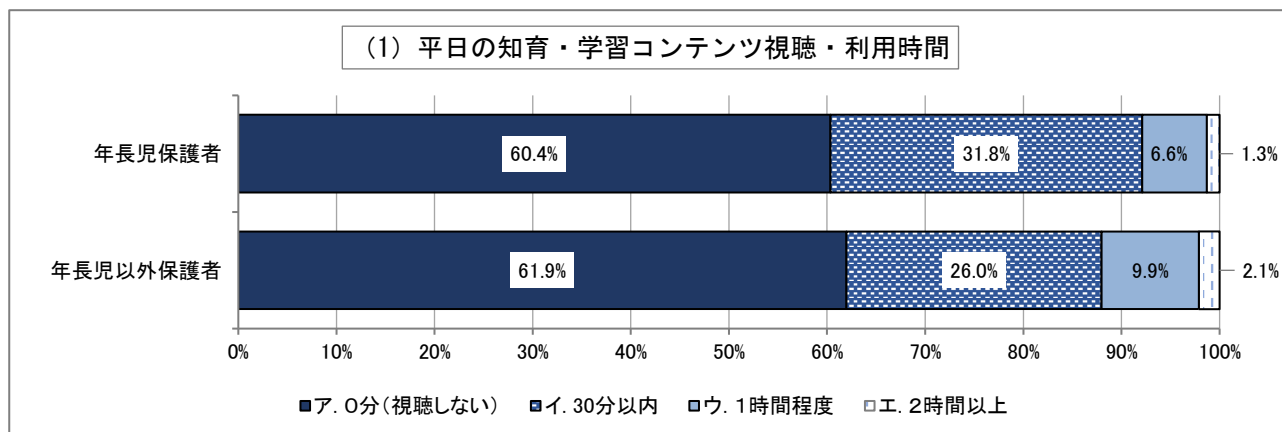
<調査結果>

デジタル機器利用状況について、1時間以上と回答した割合が最も高い項目は平日・休日を問わず、年長児・年長児以外ともに「テレビ視聴・利用時間」である。また、平日と比較すると、どの項目も休日の方が1時間以上と回答した割合が高くなっている。

④ デジタル機器を使用した知育・学習コンテンツの利用時間

【新規】（年長児の保護者、年長児以外の保護者）

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	お子様がお家で、デジタル機器（テレビ、スマートフォン、タブレット、PC、ゲーム機）を使用して知育・学習コンテンツを視聴・利用する時間は平均して1日に何分程度ですか。平日、休日それぞれについて、ここ1か月の様子をお答えください。



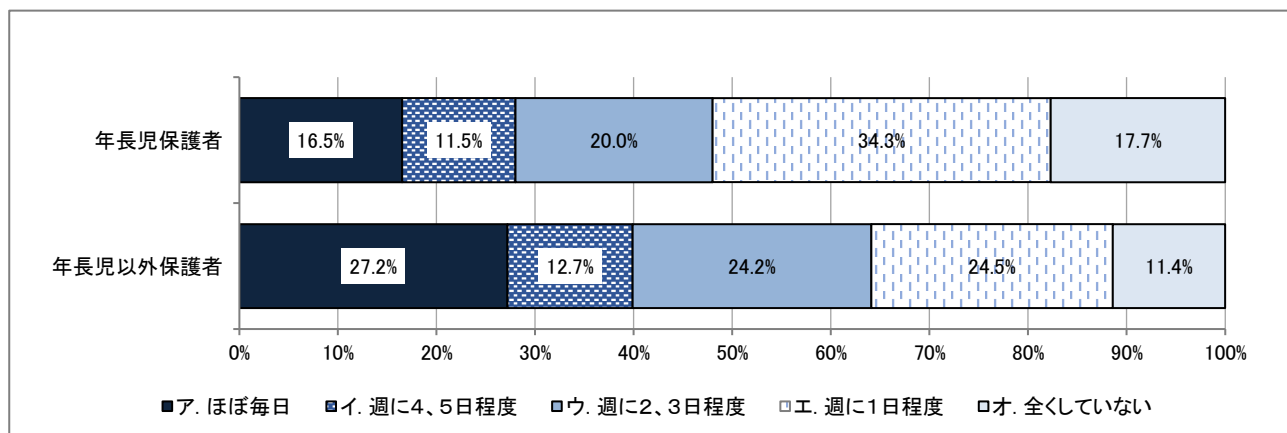
【図4 デジタル機器を使用した知育・学習コンテンツの利用時間】

<調査結果>

デジタル機器を使用した知育・学習コンテンツの利用時間について、「ア. 0分（視聴しない）」を除き、回答した割合が最も高い項目は平日・休日を問わず、年長児・年長児以外ともに「イ. 30分以内」である。また、平日と比較すると、休日の方が1時間以上と回答した割合が高くなっている。

⑤ 読み聞かせなど絵本や本と一緒に読む頻度 **【新規】**（年長児の保護者、年長児以外の保護者）

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	あなたはお子様に対して、読み聞かせなど、絵本や本と一緒に読むことをどれくらい行っていますか。



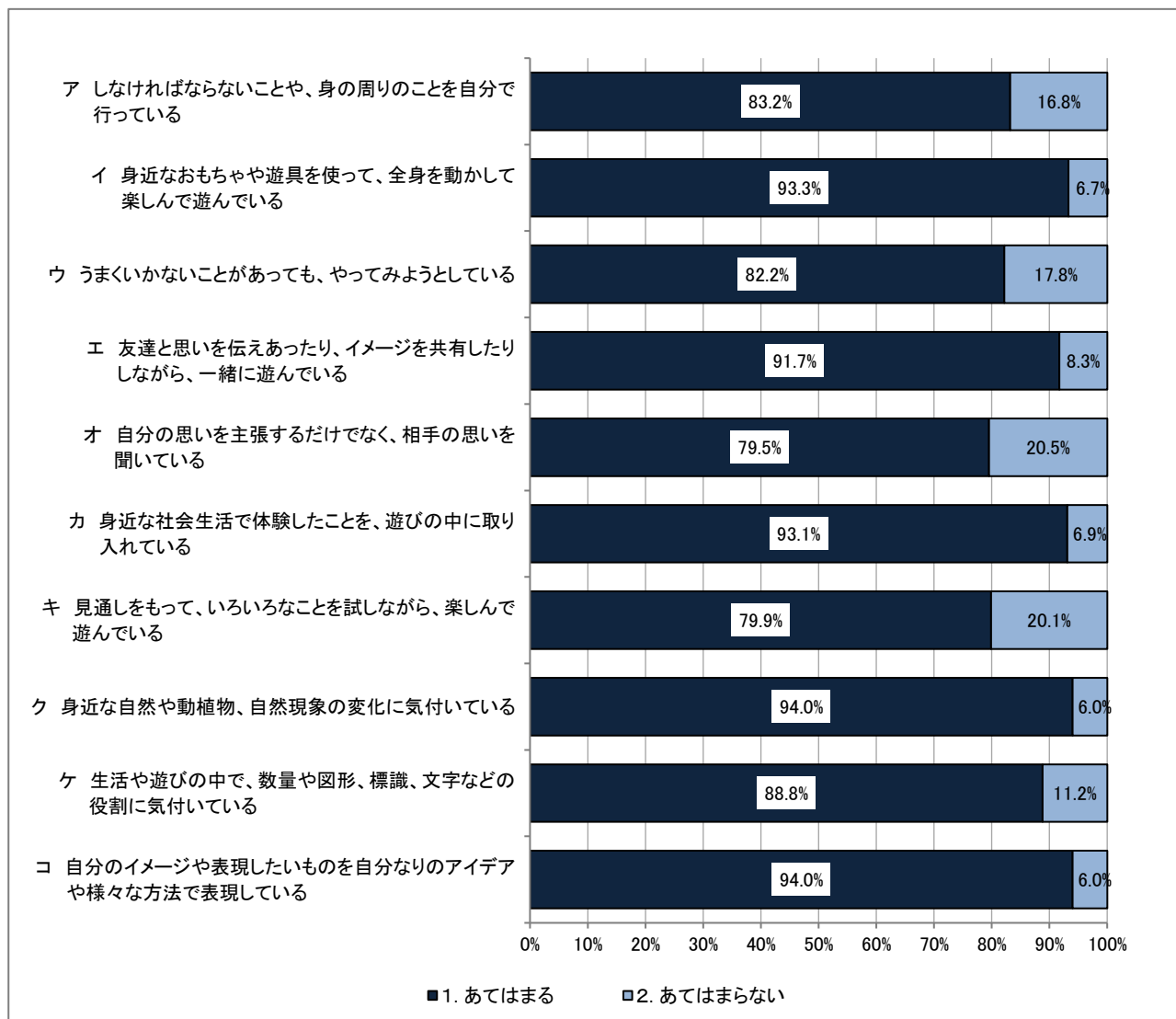
【図5 読み聞かせなど絵本や本と一緒に読む頻度】

<調査結果>

読み聞かせなど絵本や本と一緒に読む頻度について、最も高い項目は年長児の保護者では「エ. 週に1日程度」、年長児以外の保護者では「ア. ほぼ毎日」であり、最も低い項目は年長児の保護者では「イ. 週に4、5日程度」、年長児以外の保護者では「オ. 全くしていない」である。

⑥ 現在の年長児に見られる姿 【新規】（年長児の保護者）

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）
質問内容	お子様について、どのような姿が見られますか。次のそれぞれの内容について、「1. あてはまる」または「2. あてはまらない」のいずれかを選んでください。



【図6 現在の年長児に見られる姿】

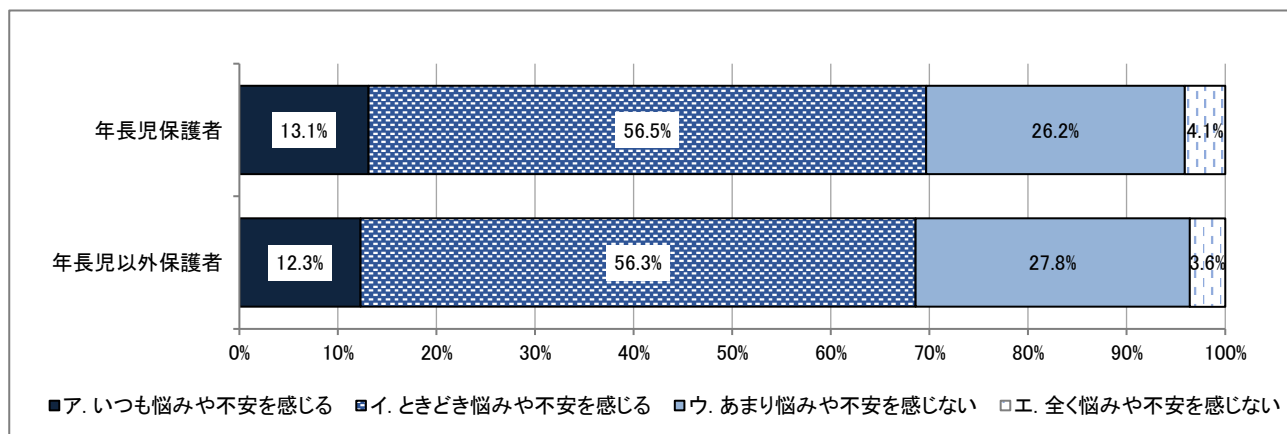
<調査結果>

現在の年長児に見られる姿について、年長児の保護者が回答した上位3項目は「ク 身近な自然や動植物、自然現象の変化に気付いている」、「コ 自分のイメージや表現したいものを自分なりのアイデアや様々な方法で表現している」、「イ 身近なおもちゃや遊具を使って、全身を動かして楽しんで遊んでいる」である。

2 保護者の子育て・家庭教育の状況

① 子育てや家庭教育に関する不安の程度 **【新規】**（年長児の保護者、年長児以外の保護者）

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	あなたは現在子育てをしていて、悩みや不安をどの程度感じていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。



【図7 子育てや家庭教育に関する不安の程度】

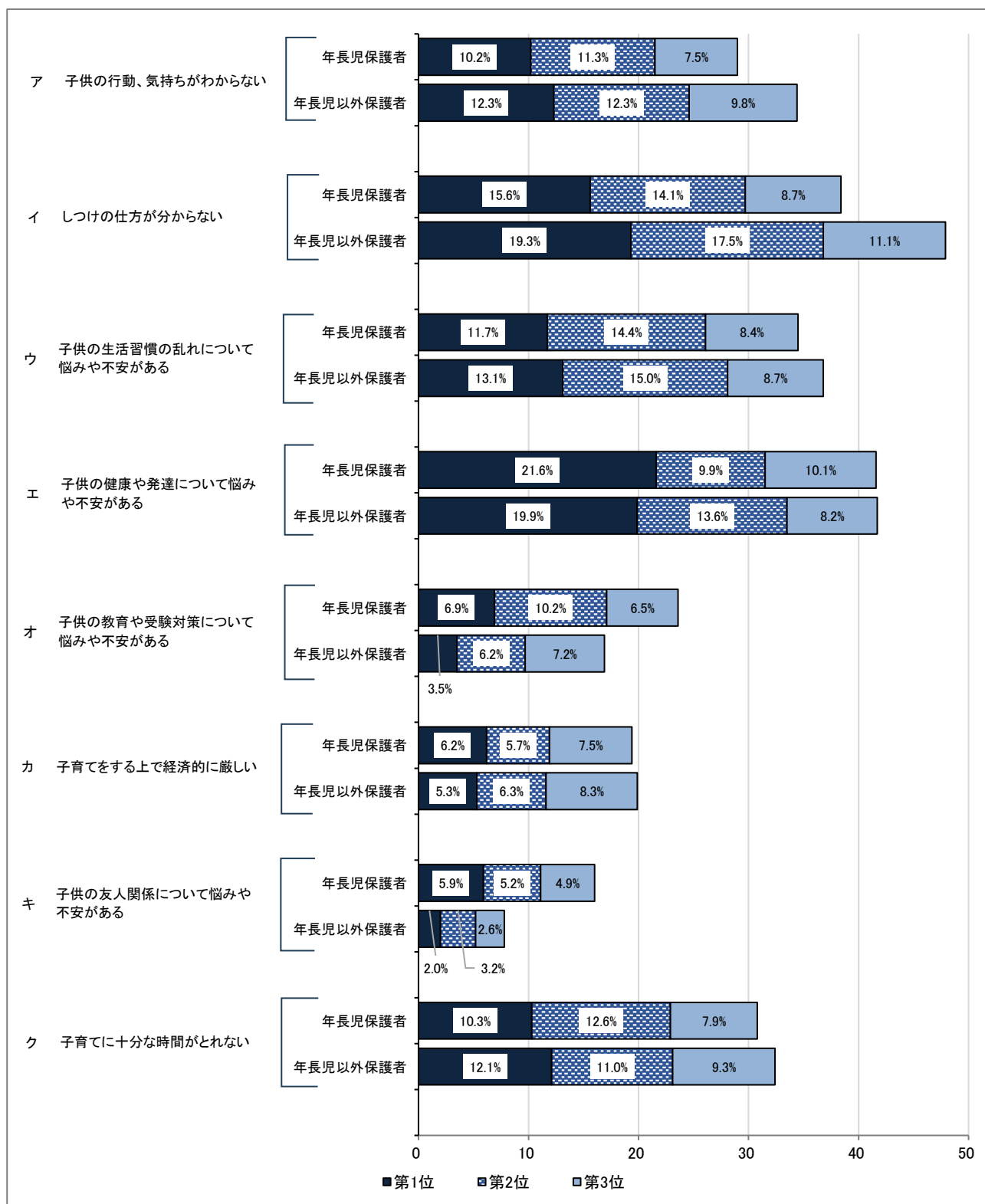
<調査結果>

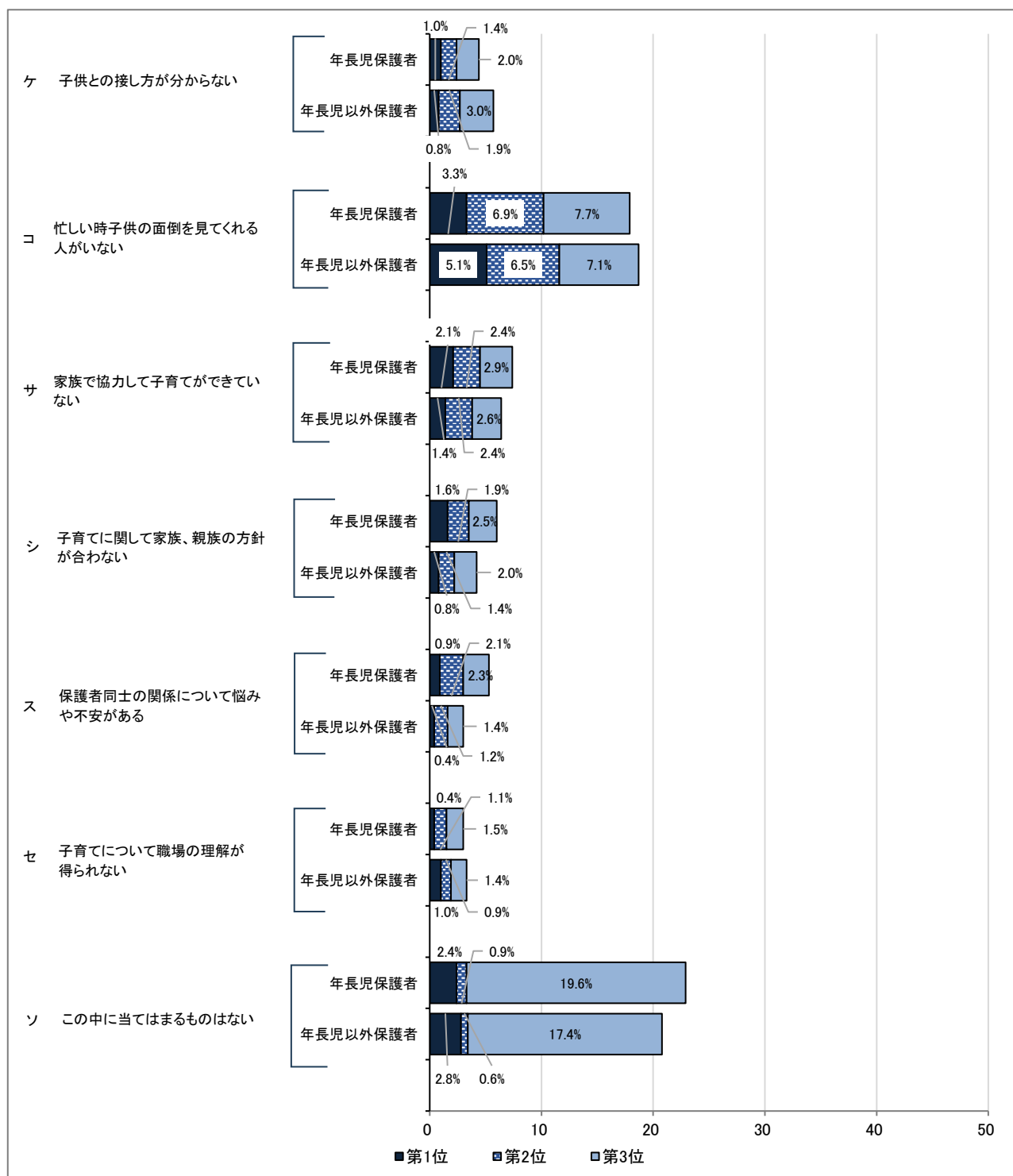
子育てや家庭教育に関する不安の程度について、年長児・年長児以外ともに68%以上の保護者が「ア. いつも悩みや不安を感じる」「イ. とくとき悩みや不安を感じる」と回答している。

② 子育てや家庭教育に関する不安や悩みのある項目

【新規】（年長児の保護者、年長児以外の保護者）

回答者（人数）	年長児の保護者（910人）、年長児以外の保護者（2,110人） ※①子育てや家庭教育に関する不安をどの程度感じているかにおいて「ア. いつも悩みや不安を感じる」「イ. ときどき悩みや不安を感じる」を選択した者を対象にしている。また、重複回答者は集計対象外としている。
質問内容	ご自身の子育てや家庭教育に関する不安や悩みのある項目について、次の中から特にあてはまるものを3つまで選んで順位をつけてください。





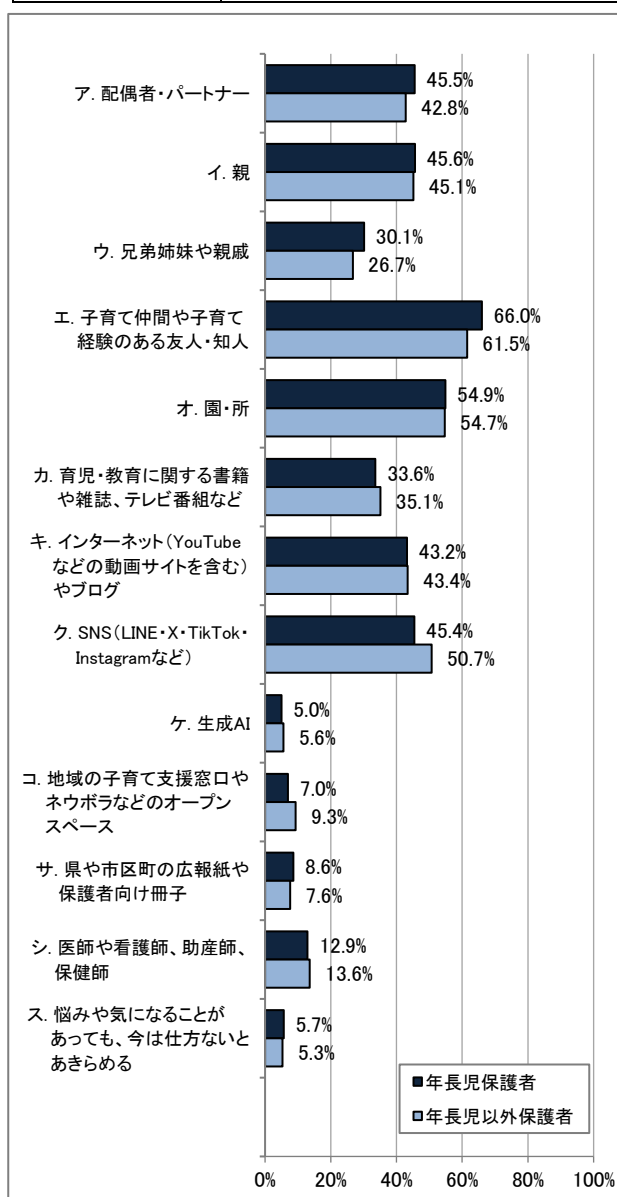
【図8 子育てや家庭教育に関する不安や悩みのある項目】

＜調査結果＞

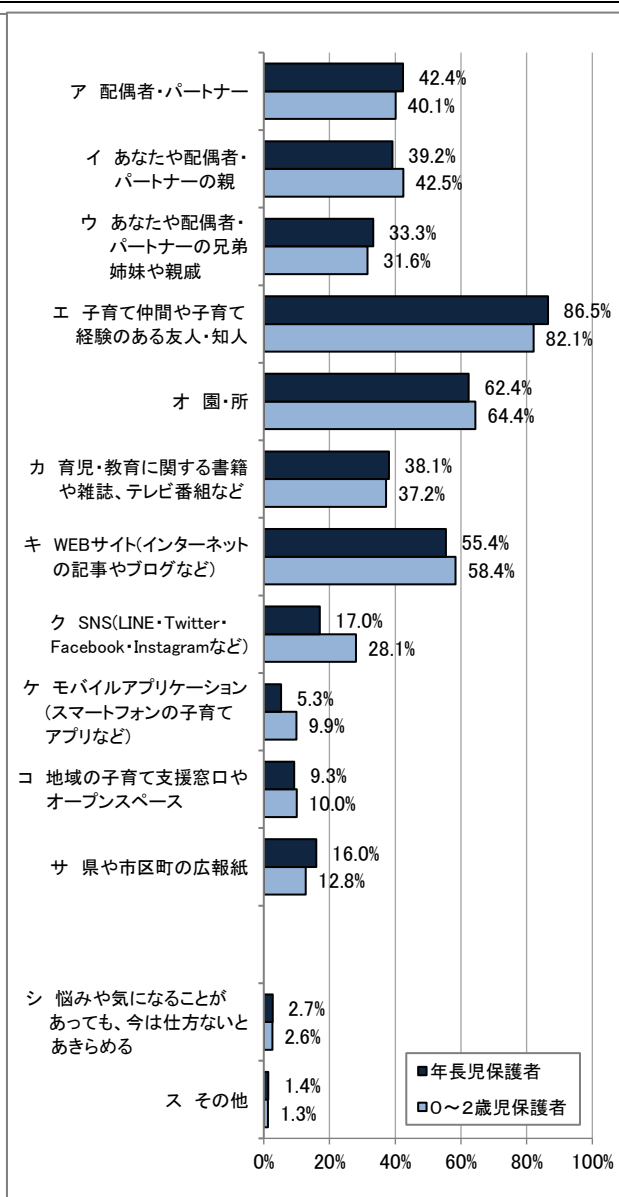
子育てや家庭教育に関する不安や悩みのある項目について、特にあてはまるものの上位3項目は、年長児の保護者では「エ 子供の健康や発達について悩みや不安がある」、「イ しつけの仕方が分からない」、「ウ 子供の生活習慣の乱れについて悩みや不安がある」、年長児以外の保護者では「イ しつけの仕方が分からない」、「エ 子供の健康や発達について悩みや不安がある」、「ウ 子供の生活習慣の乱れについて悩みや不安がある」であり、順位は異なるが3項目とも共通している。

③ 子育てや家庭教育に関する情報の入手方法

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	誰から、または、どのような方法で子育てや家庭教育に関する情報を入手していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



【図9 情報の入手方法（令和7年度）】



【図10 情報の入手方法（令和元年度）】

<調査結果>

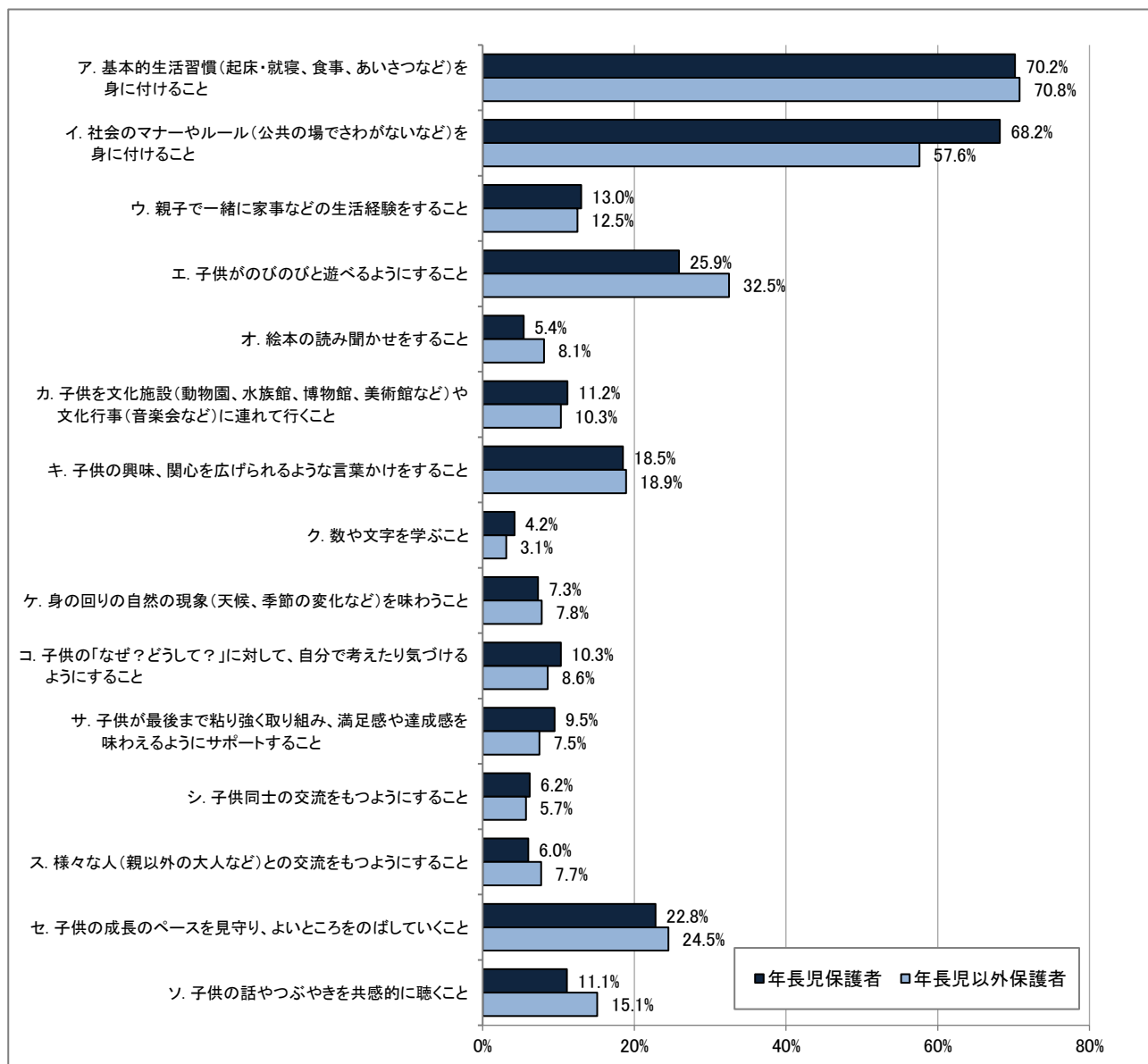
子育てや家庭教育に関する情報の入手方法について、あてはまるものの上位3項目は、年長児の保護者では「エ. 子育て仲間や子育て経験のある友人・知人」、「オ. 園・所」、「イ. 親」、年長児以外の保護者では「エ. 子育て仲間や子育て経験のある友人・知人」、「オ. 園・所」、「ク. SNS (LINE・X・TikTok・Instagramなど)」であり、2項目（「エ」「オ」）は共通している。

令和元年度調査と比較して、年長児・年長児以外の保護者ともに、「エ. 子育て仲間や子育て経験のある友人・知人」の割合は減少している。一方、「ク. SNS (LINE・X・TikTok・Instagramなど)」の割合は大きく増加している。

④ 子育てや家庭教育で大切にしていること・心がけていること

【新規】（年長児の保護者、年長児以外の保護者）

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	ご家庭での子育てや家庭教育で特に大切にしていること、心がけていることについてお伺いします。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。



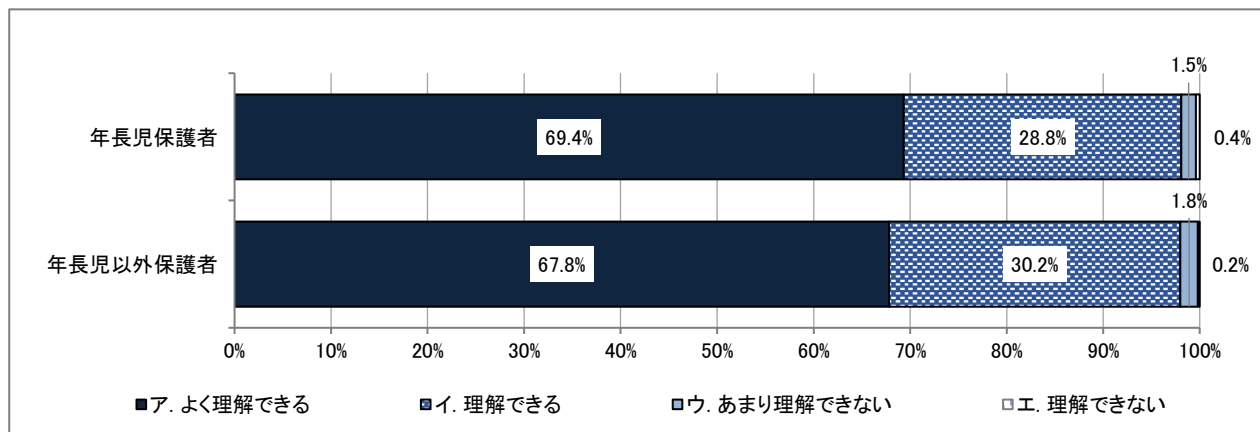
【図 11 子育てや家庭教育で大切にしていること・心がけていること】

<調査結果>

子育てや家庭教育で大切にしていること・心がけていることについて、特にあてはまるものの上位3項目は、年長児・年長児以外の保護者ともに「ア. 基本的な生活習慣（起床・就寝、食事、あいさつなど）を身に付けること」、「イ. 社会のマナーやルール（公共の場でさわがないなど）を身に付けること」、「エ. 子供がのびのびと遊べるようにすること」である。

⑤ 「遊びは学び」の理解 **【新規】**（年長児の保護者、年長児以外の保護者）

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	乳幼児期の子供にとって、遊びは探究の宝庫で、遊びそのものが学びです。広島県では、この考えを「遊びは学び」と表現しています。この「遊びは学び」という考え方について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。



【図12 「遊びは学び」の理解】

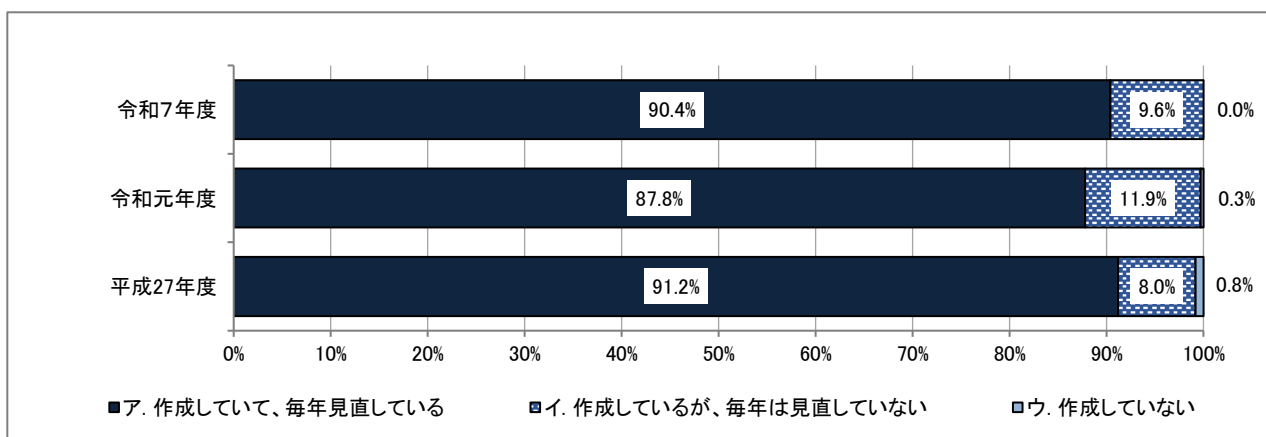
<調査結果>

「遊びは学び」の理解について、年長児・年長児以外ともに98%以上の保護者が「ア. よく理解できる」「イ. 理解できる」と回答している。

3 園・所における教育・保育

① 年間指導計画（期案及び月案）の作成や見直し

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、年間指導計画（期案及び月案）について作成や見直しをしていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。



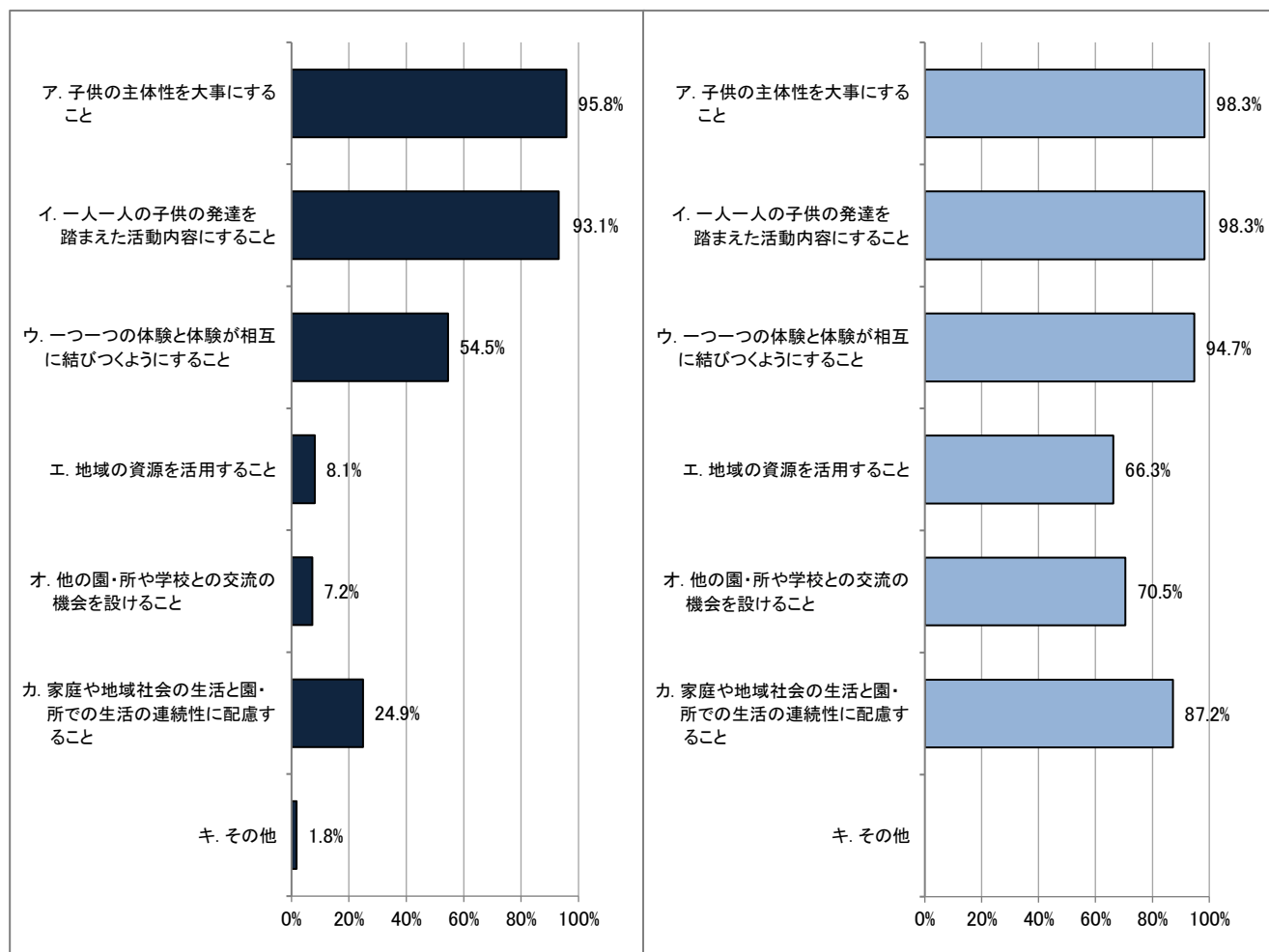
【図13 年間指導計画（期案及び月案）の作成や見直し】

<調査結果>

年間指導計画（期案及び月案）の作成や見直しについて、90.4%の園長・所長が「ア. 作成していて、毎年見直している」と回答しており、令和元年度調査と比較して2.6ポイント増加し、平成27年度と比較して0.8ポイント減少している。

② 指導計画（期案、月案、週日案などを含む）作成の際の意識

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、指導計画（期案、月案、週日案などを含む）を作成する際に、どのようなことを意識していますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。



【図 14 指導計画（期案、月案、週日案などを含む）作成の際の意識 令和7年度】

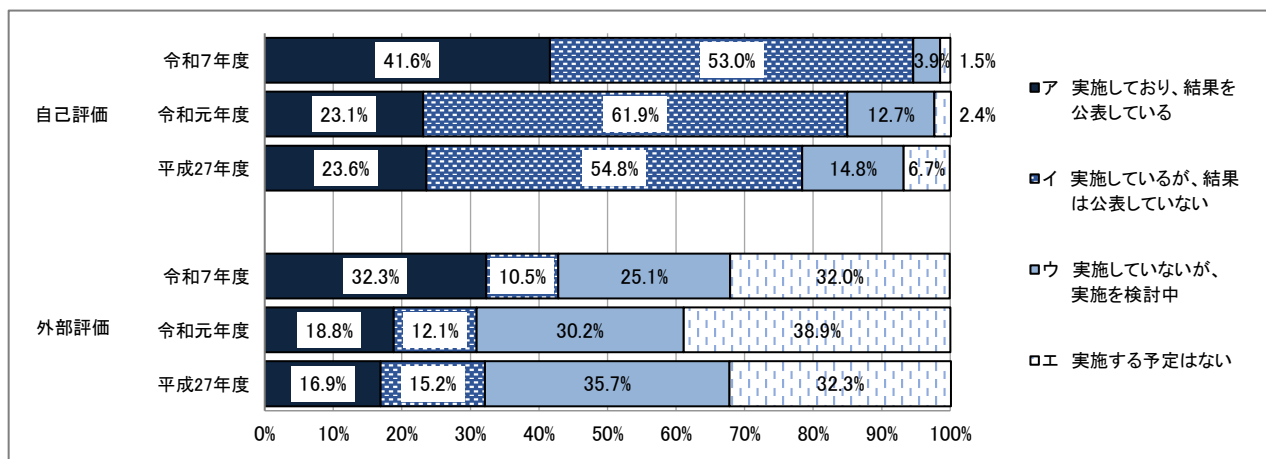
【図 15 指導計画（期案、月案、週日案などを含む）作成の際の意識 令和元年度】

<調査結果>

指導計画（期案、月案、週日案などを含む）作成する際に意識していることについて、95.8%の園長・所長が「ア. 子供の主体性を大事にすること」と回答している。

③ 自己評価や外部評価の実施

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、自己評価や外部評価（学校関係者評価または第三者評価）を実施していますか。それぞれの評価について、実施状況としてあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。



【図16 自己評価や外部評価の実施】

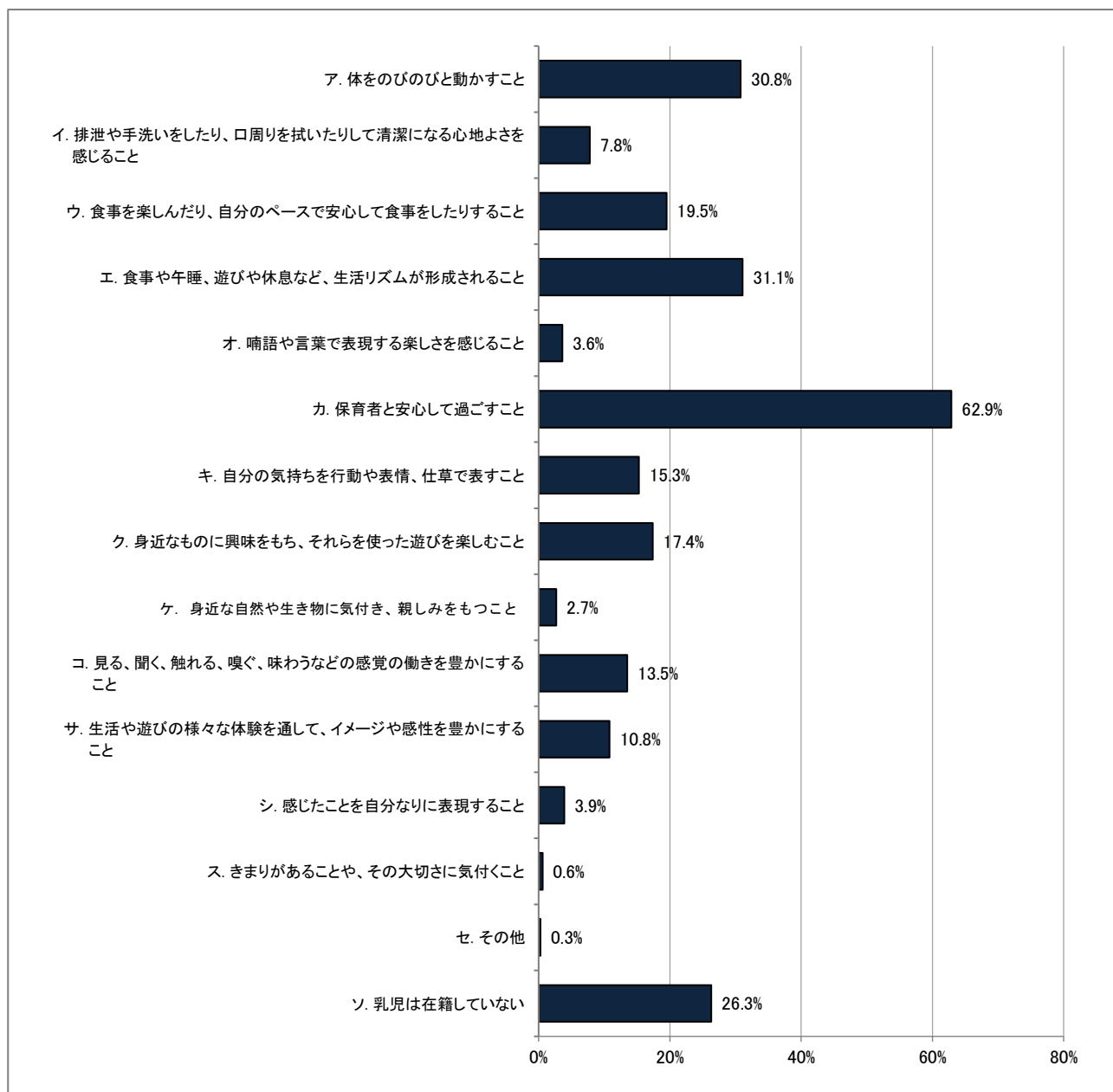
<調査結果>

自己評価や外部評価の実施について、園長・所長が「実施している（「ア」「イ」の合計）」と回答した割合は、自己評価94.6%、外部評価42.8%である。

- 自己評価 …教育・保育の内容や運営について、職員全体で行う評価（学校教育法施行規則 39 条・66 条・68 条、保育所保育指針等）
- 学校関係者評価 …保護者、地域住民等の学校関係者などにより構成された評価委員会等が、自己評価の結果について評価することを基本として行う評価（学校教育法施行規則 39 条・67 条・68 条）
- 第三者評価 …国の評価基準ガイドラインを踏まえて都道府県推進組織が定めた評価基準に沿って行う都道府県推進組織の認証を受けた第三者評価機関が行う評価（社会福祉法第 78 条）

④ 乳児に対して重視している取組 **【新規】**

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所で、乳児に対して、重視して取り組んでいることは何ですか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。



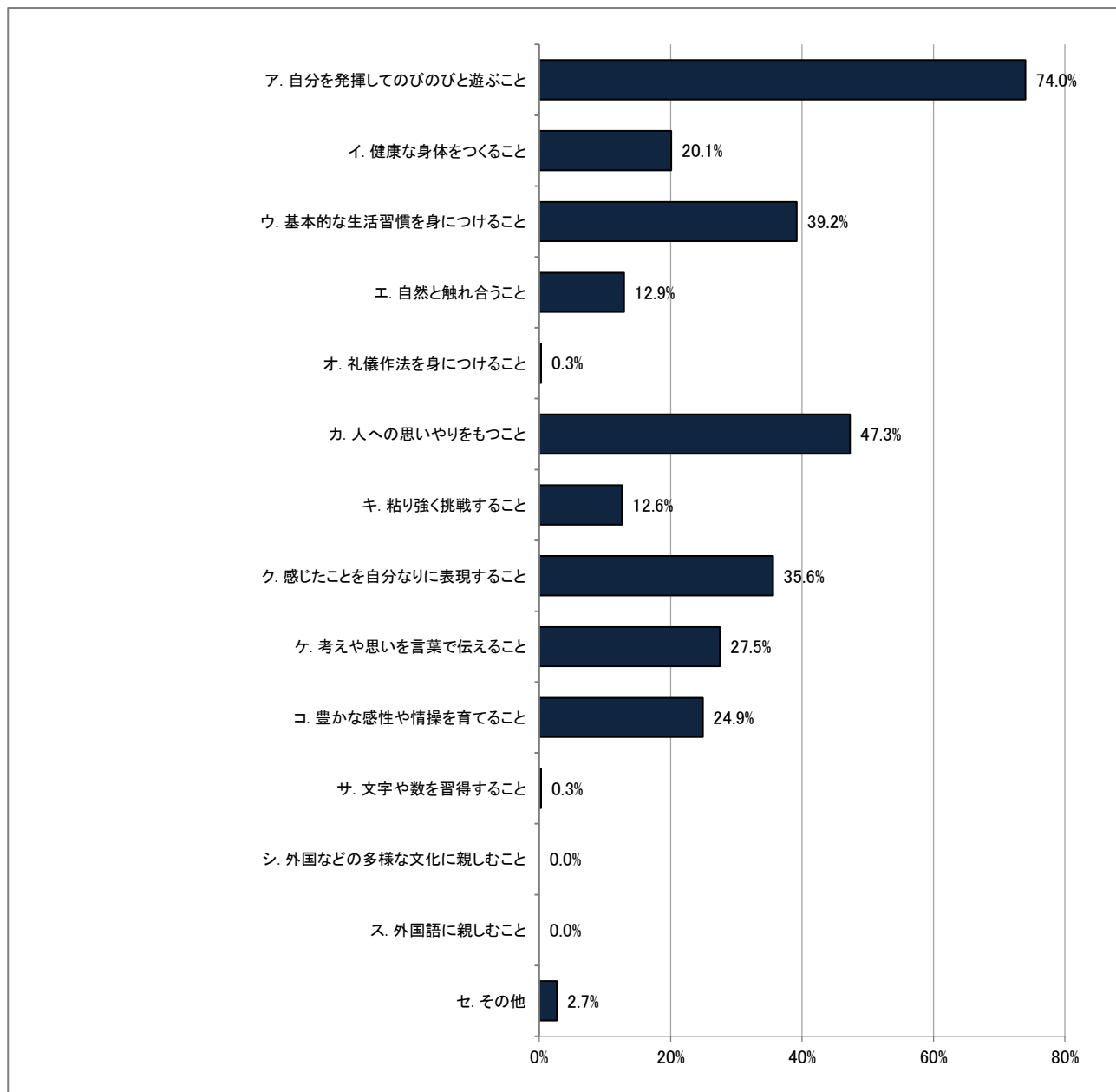
【図17 乳児に対して重視している取組】

<調査結果>

乳児に対して特に重視している取組について、園長・所長が回答した上位3項目は、「カ. 保育者と安心して過ごすこと」、「エ. 食事や午睡、遊びや休息など、生活リズムが形成されること」、「ア. 体をのびのびと動かすこと」である。

⑤ 幼児に対して重視している取組 **【新規】**

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所で、幼児に対して、重視して取り組んでいることは何ですか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。



【図18 幼児に対して重視している取組】

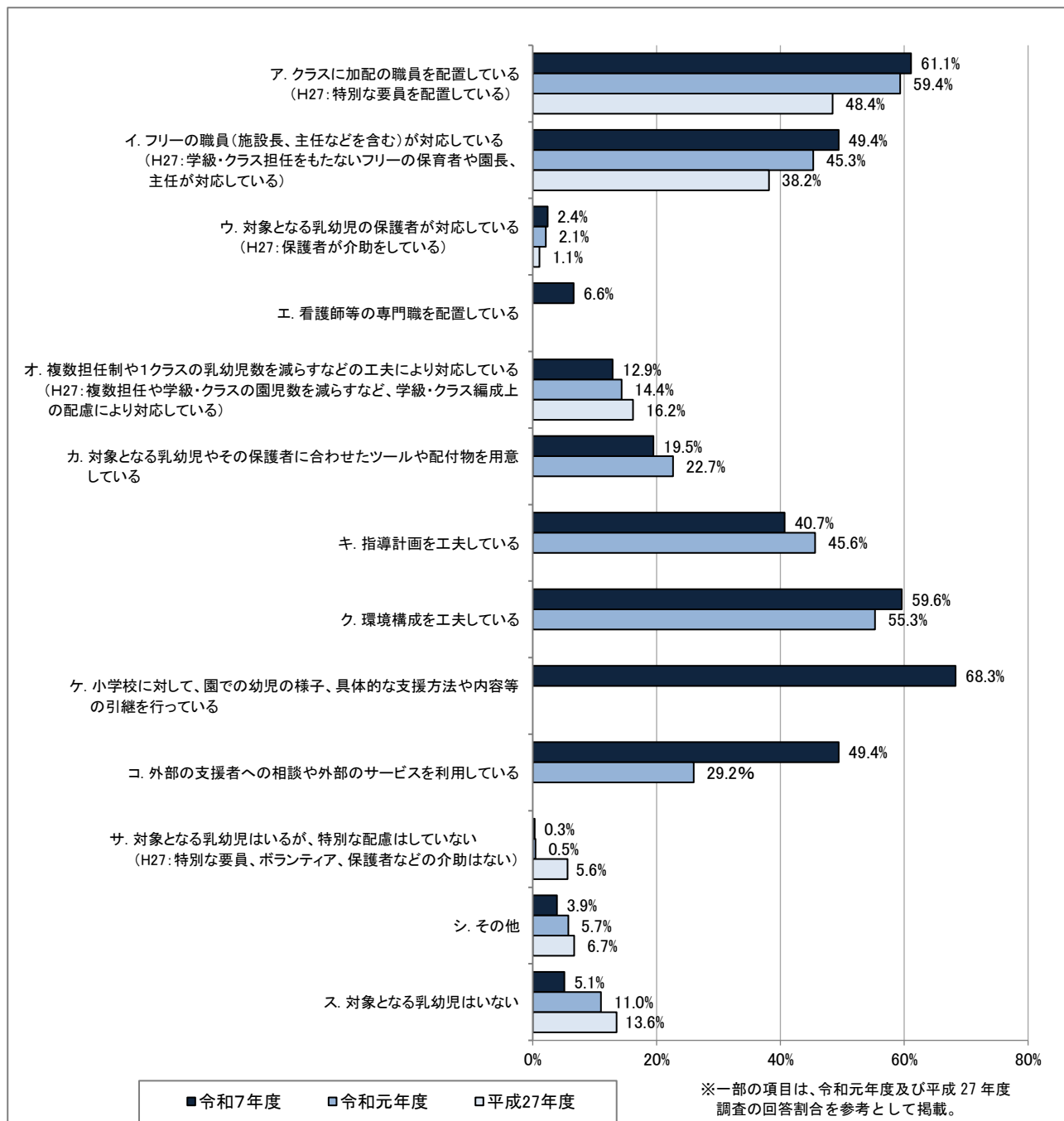
<調査結果>

幼児に対して特に重視している取組について、園長・所長が回答した上位3項目は、「ア. 自分を発揮してのびのびと遊ぶこと」、「カ. 人への思いやりをもつこと」、「ウ. 基本的な生活習慣を身につけること」である。

⑥ 特別な配慮が必要な乳幼児（障害やその疑いがある乳幼児）への対応

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、特別な配慮が必要な乳幼児（障害やその疑いがある乳幼児）※にどのように対応していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

※平成27年度及び令和元年度は、（障害やその疑いがある乳幼児や、海外からの帰国や外国籍などで日本語習得が困難な乳幼児）と記載。



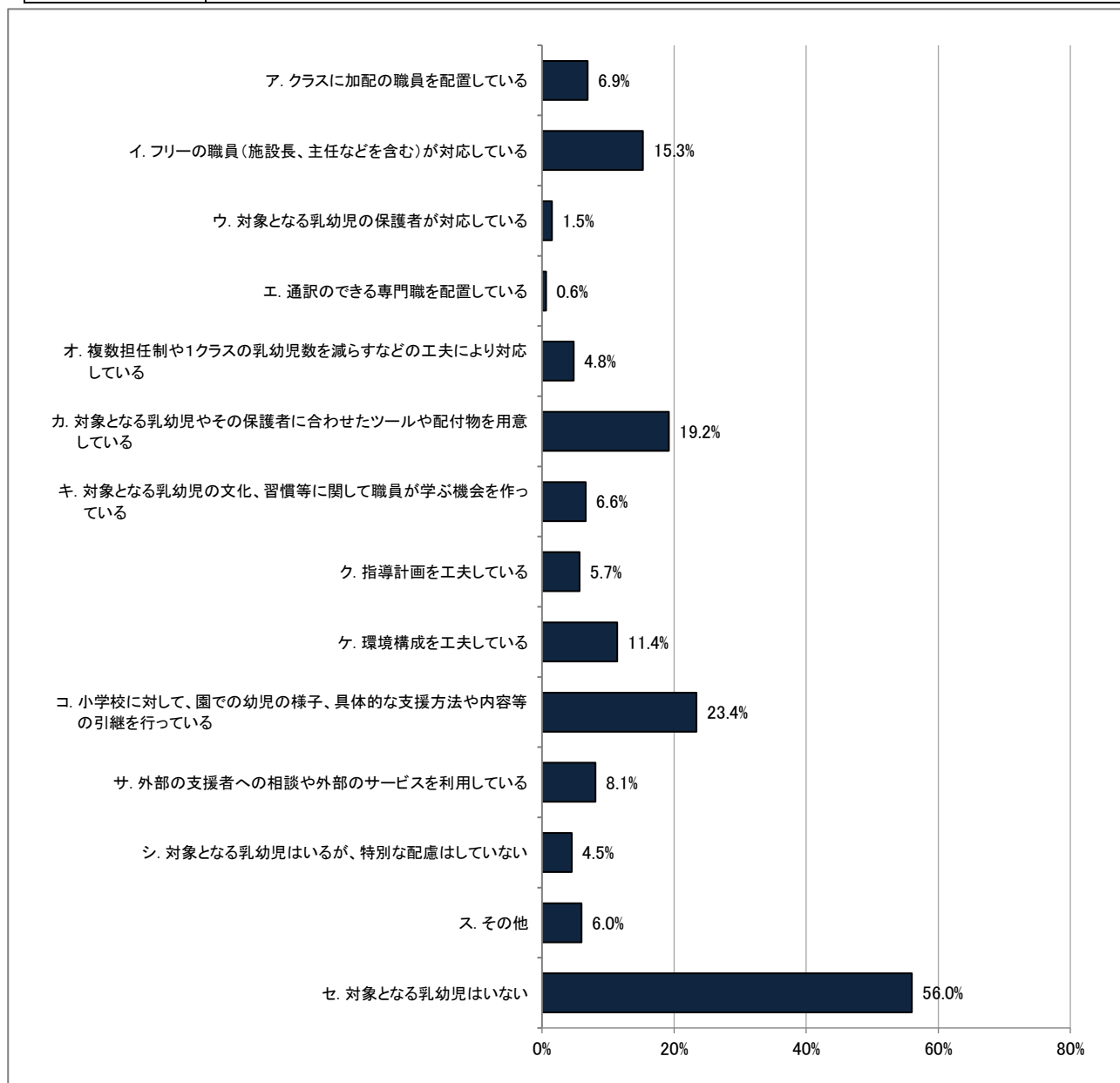
【図 19 特別な配慮が必要な乳幼児（障害やその疑いがある乳幼児）への対応】

<調査結果>

特別な配慮が必要な乳幼児（障害やその疑いがある乳幼児）への対応について、園長・所長が回答した上位3項目は、「ケ. 小学校に対して、園での幼児の様子、具体的な支援方法や内容等の引継を行っている」、「ア. クラスに加配の職員を配置している」、「ク. 環境構成を工夫している」である。

⑦ 特別な配慮が必要な乳幼児（海外からの帰国や外国籍などの状況により日本語習得が困難な乳幼児）への対応 **【新規】**

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、特別な配慮が必要な乳幼児（海外からの帰国や外国籍などの状況により日本語習得が困難な乳幼児）にどのように対応していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



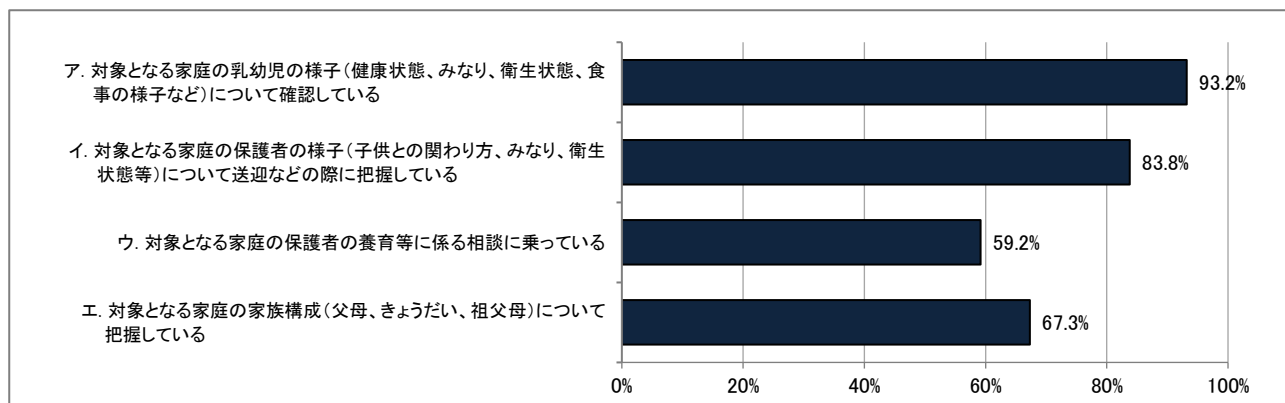
【図20 特別な配慮が必要な乳幼児（海外からの帰国や外国籍などの状況により日本語習得が困難な乳幼児）への対応】

<調査結果>

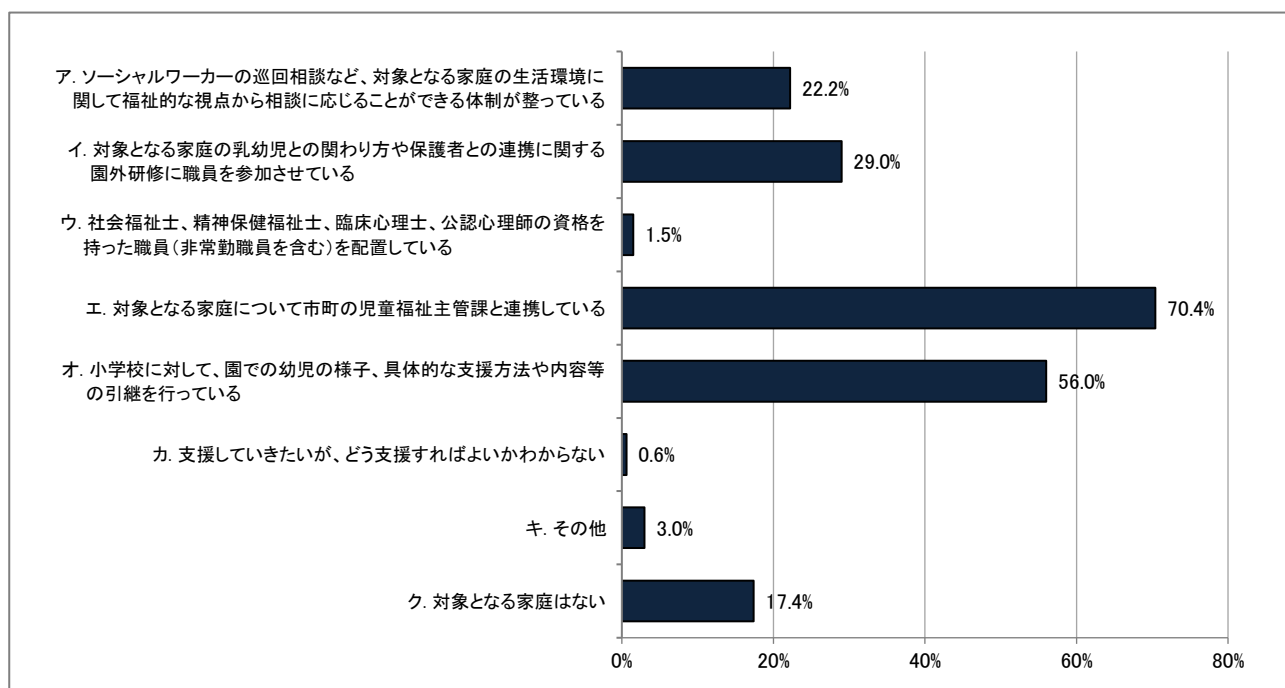
特別な配慮が必要な乳幼児（海外からの帰国や外国籍などの状況により日本語習得が困難な乳幼児）への対応について、園長・所長が回答した上位3項目は、「セ. 対象となる乳幼児はいない」、「コ. 小学校に対して、園での幼児の様子、具体的な支援方法や内容等の引継を行っている」、「カ. 対象となる乳幼児やその保護者に合わせたツールや配付物を用意している」である。

⑧ 経済的な支援や児童虐待防止に向けた支援等が必要と考えられる家庭及びその家庭の乳幼児への取組 **【新規】**

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、経済的な支援や児童虐待防止に向けた支援等が必要と考えられる家庭及びその家庭の乳幼児にどのような取組を行っていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



【図21 経済的な支援や児童虐待防止に向けた支援等が必要と考えられる家庭及びその家庭の乳幼児への対応について】



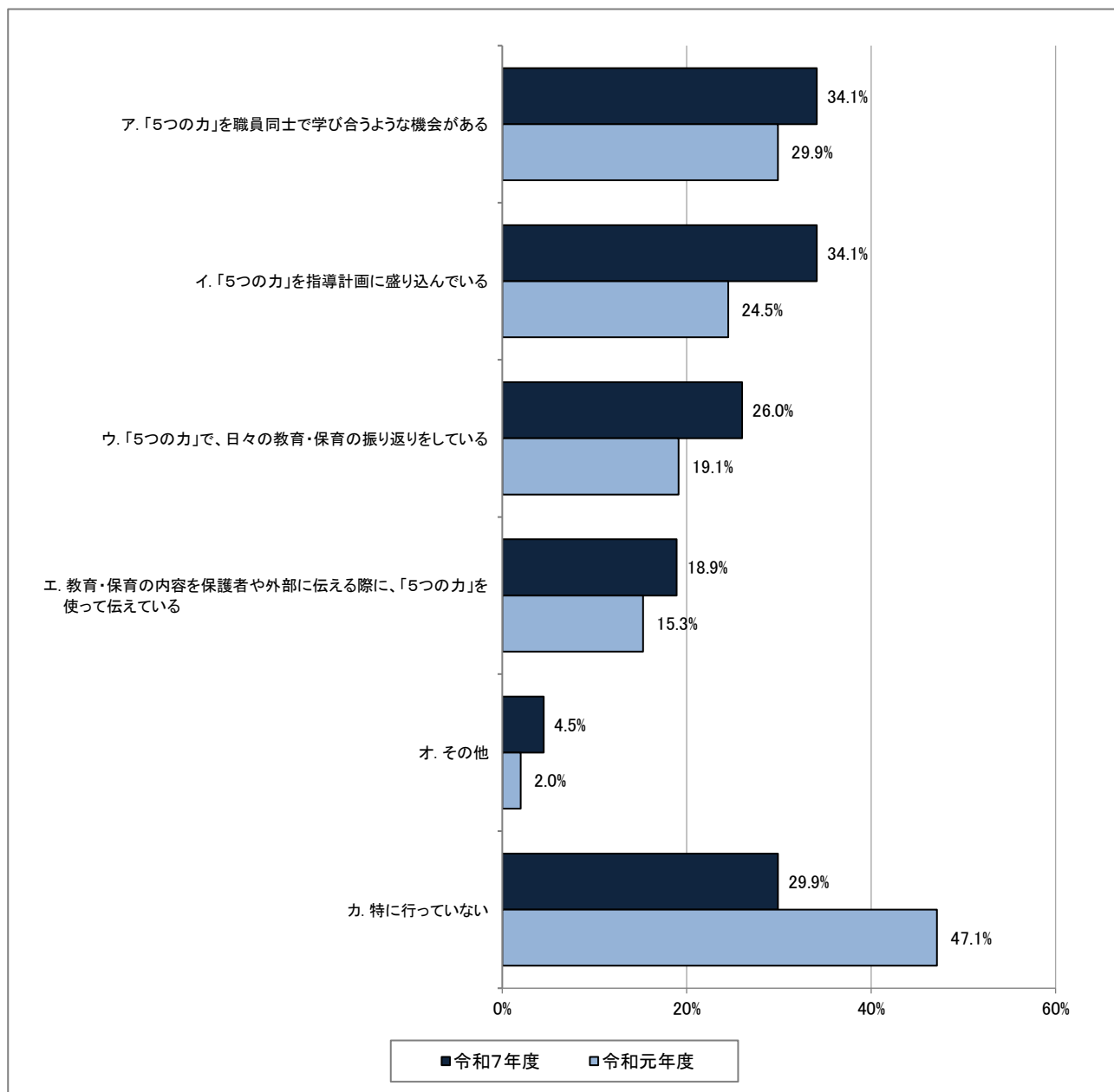
【図22 経済的な支援や児童虐待防止に向けた支援等が必要と考えられる家庭及びその家庭の乳幼児への体制等について】

<調査結果>

経済的な支援や児童虐待防止に向けた支援等が必要と考えられる家庭及びその家庭の乳幼児への対応について、93.2%の園長・所長が、「ア. 対象となる家庭の乳幼児の様子（健康状態、みなり、衛生状態、食事の様子など）について確認している」と回答している。体制等について、園長・所長が回答した上位2項目は、「エ. 対象となる家庭について市町の児童福祉主管課と連携している」、「オ. 小学校に対して、園での幼児の様子、具体的な支援方法や内容等の引継を行っている」である。

⑨ 「5つの力」の育成、発揮に向けた取組

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、広島県が策定した「「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プラン」にある「5つの力（感じる・気付く力、うごく力、考える力、やりぬく力、人とかかわる力）」の育成、発揮に向け、どのような取組を行っていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



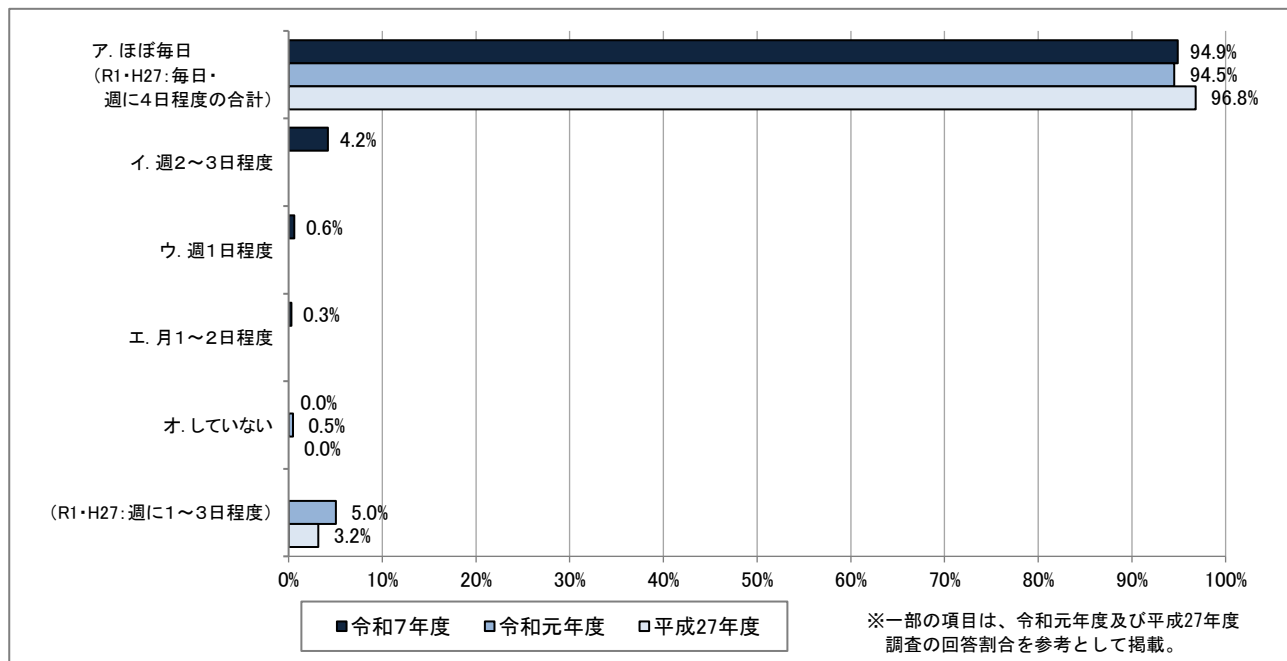
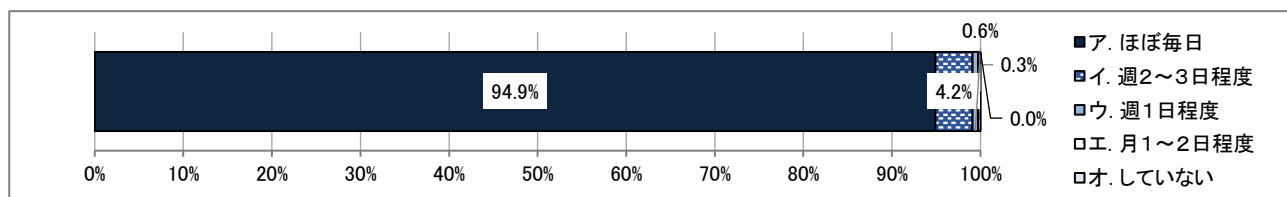
【図23 「5つの力」の育成、発揮に向けた取組】

<調査結果>

「5つの力」の育成、発揮に向けた取組について、園長・所長が回答した上位2項目は、「ア.「5つの力」を職員同士で学び合うような機会がある」、「イ.「5つの力」を指導計画に盛り込んでいる」である。

⑩ 絵本や物語の読み聞かせの頻度

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、日頃どのくらいの頻度で子供に絵本や物語の読み聞かせをしていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。



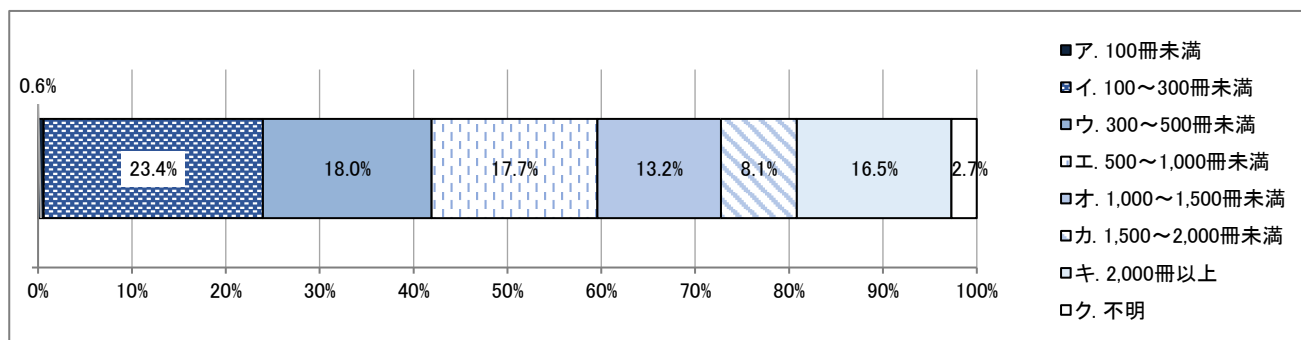
【図24 絵本や物語の読み聞かせの頻度】

<調査結果>

絵本や物語の読み聞かせの頻度について、94.9%の園長・所長が「ア. ほぼ毎日」と回答しており、令和元年度調査と比較して0.4ポイント増加し、平成27年度と比較して1.9ポイント減少している。

⑪ 所有している絵本のおおよその冊数 **【新規】**

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所が所有している絵本のおおよその冊数について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。



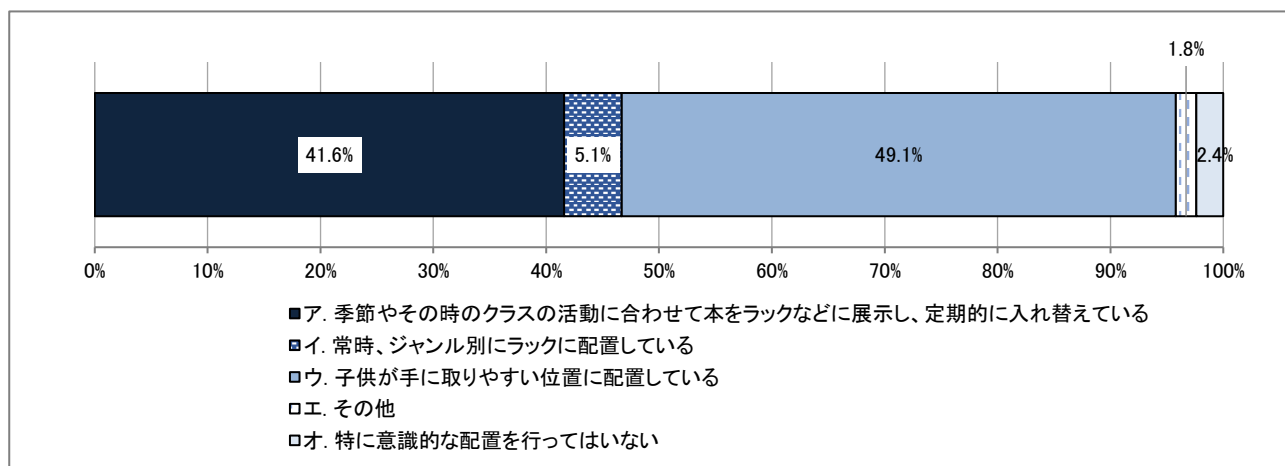
【図25 所有している絵本のおおよその冊数】

<調査結果>

所有している絵本のおおよその冊数について、園長・所長が回答した上位3項目は、「イ. 100～300冊未満」、「ウ. 300～500冊未満」、「エ. 500～1,000冊未満」である。

⑫ クラスにおける本の配置 **【新規】**

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	クラスにおける本の配置について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。



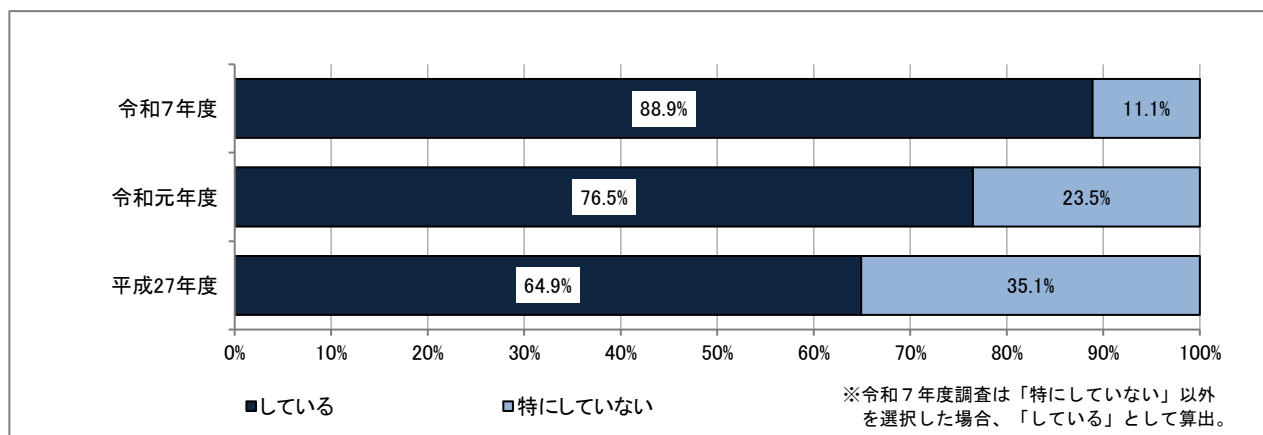
【図26 クラスにおける本の配置】

<調査結果>

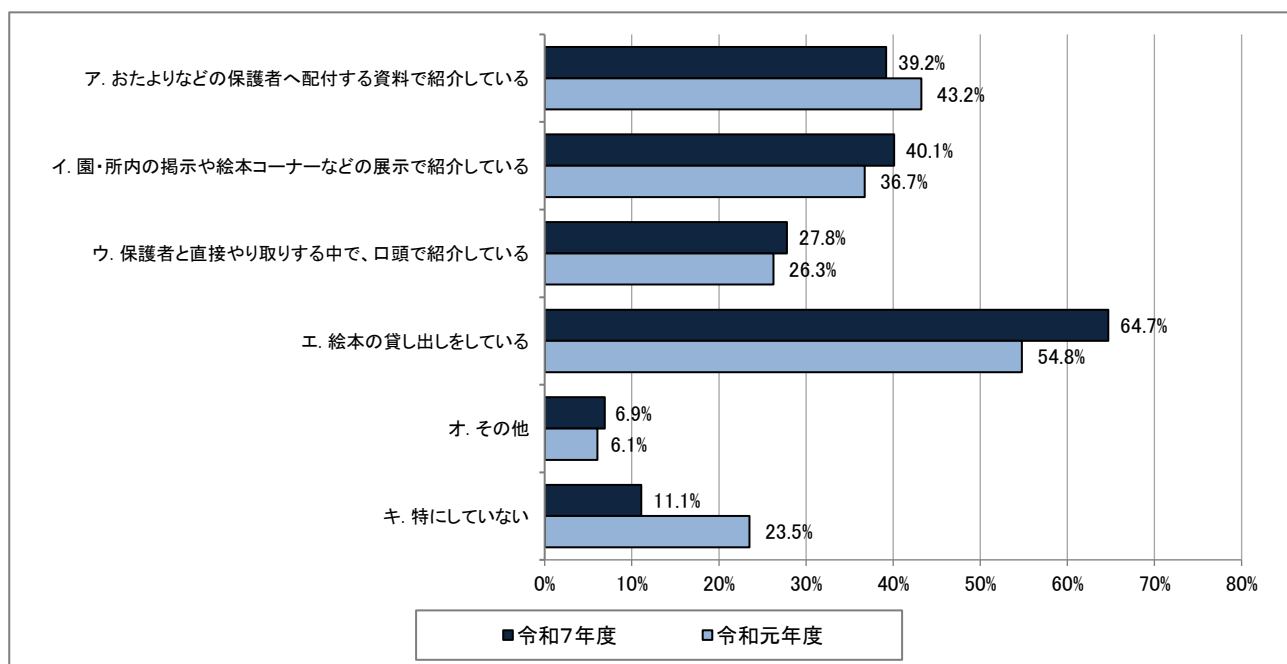
クラスにおける本の配置について、園長・所長が回答した上位2項目は、「ウ. 子供が手に取りやすい位置に配置している」、「ア. 季節やその時のクラスの活動に合わせて本をラックなどに展示し、定期的に入れ替えている」である。

⑬ 保護者へのおすすめ絵本の紹介

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、保護者におすすめの絵本を紹介していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



【図27 保護者へのおすすめ絵本の紹介の有無】



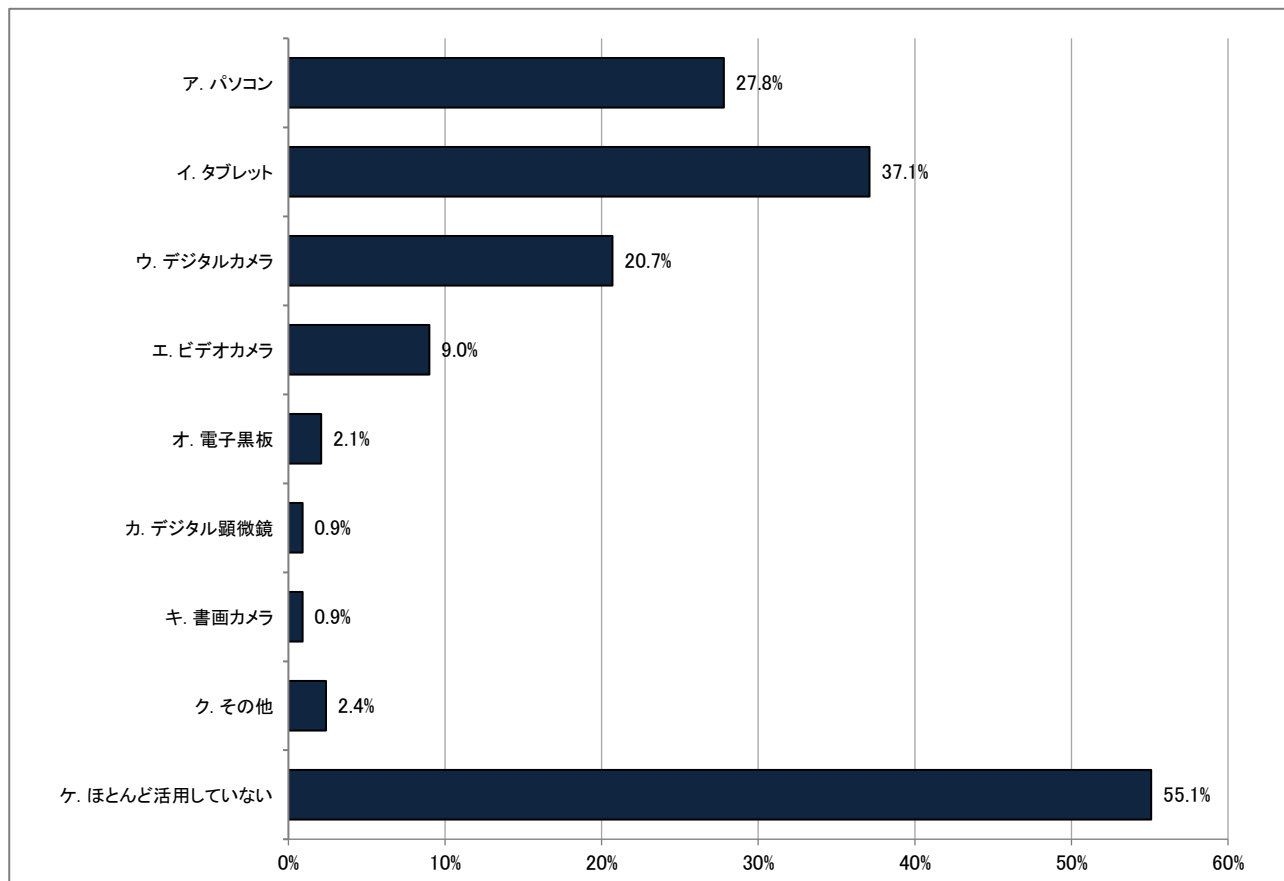
【図28 保護者へのおすすめ絵本の紹介の内容】

<調査結果>

保護者へのおすすめ絵本の紹介について、88.9%の園長・所長が「している」と回答しており、令和元年度調査と比較して12.4ポイント、平成27年度調査と比較して24.0ポイント増加している。その方法として割合が最も高い項目は、「エ. 絵本の貸出をしている」であり、令和元年度調査と比較して9.9ポイント増加している。

⑭ 教育・保育の中で子供が使用している ICT の内容 **【新規】**

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、教育・保育の中で子供がどのような ICT を使用していますか。 次の中からあてはまるものを全て選んでください。



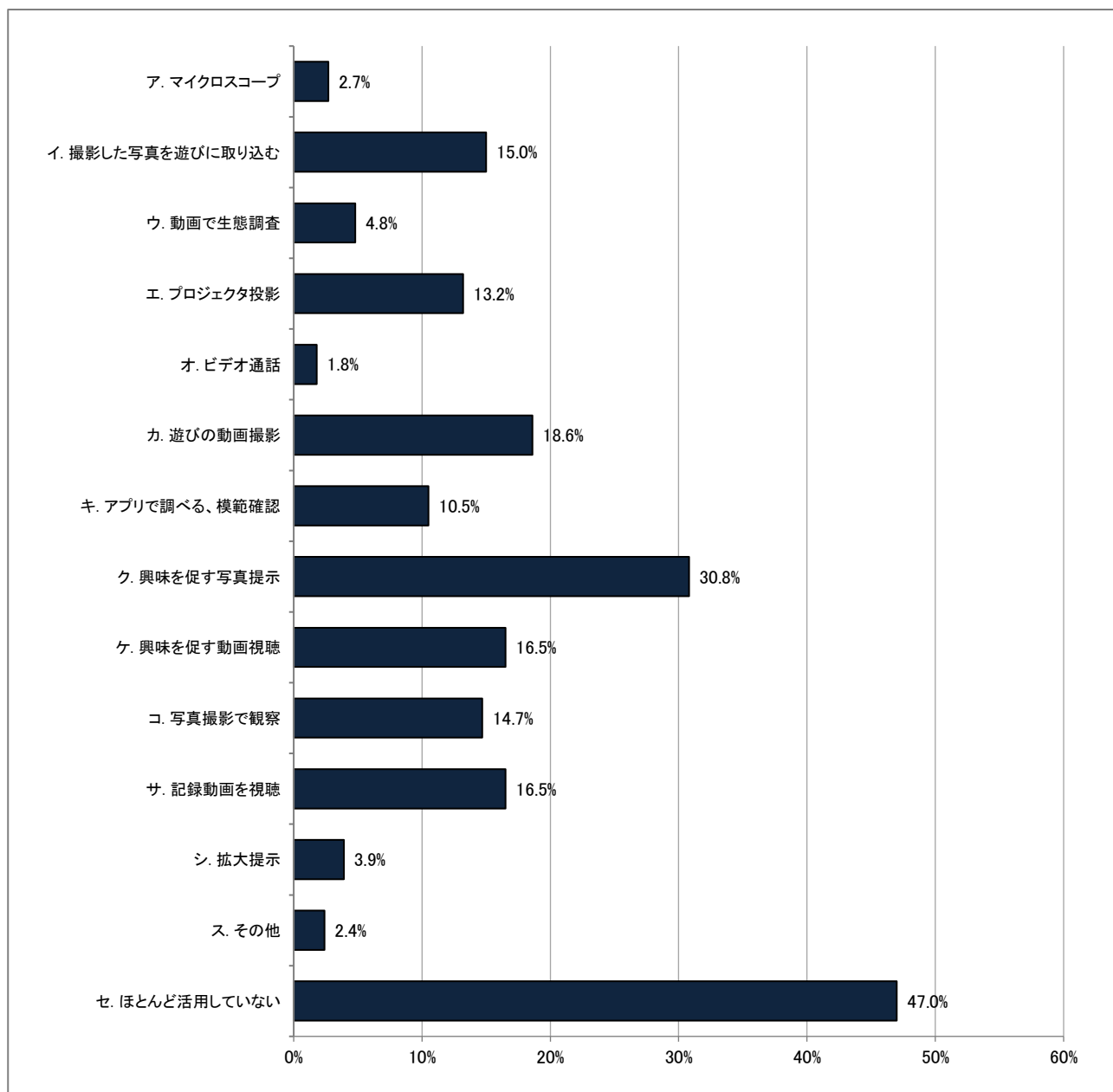
【図29 教育・保育の中で子供が使用している ICT の内容】

<調査結果>

教育・保育の中で子供が使用している ICT の内容について、園長・所長が回答した上位3項目は、「ケ. ほとんど活用していない」を除くと、「イ. タブレット」、「ア. パソコン」、「ウ. デジタルカメラ」である。

⑮ 教育・保育の中で子供が使用している ICT の用途 **【新規】**

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、教育・保育の中で子供が ICT をどのように使っていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



【図30 教育・保育の中で子供が使用している ICT の用途】

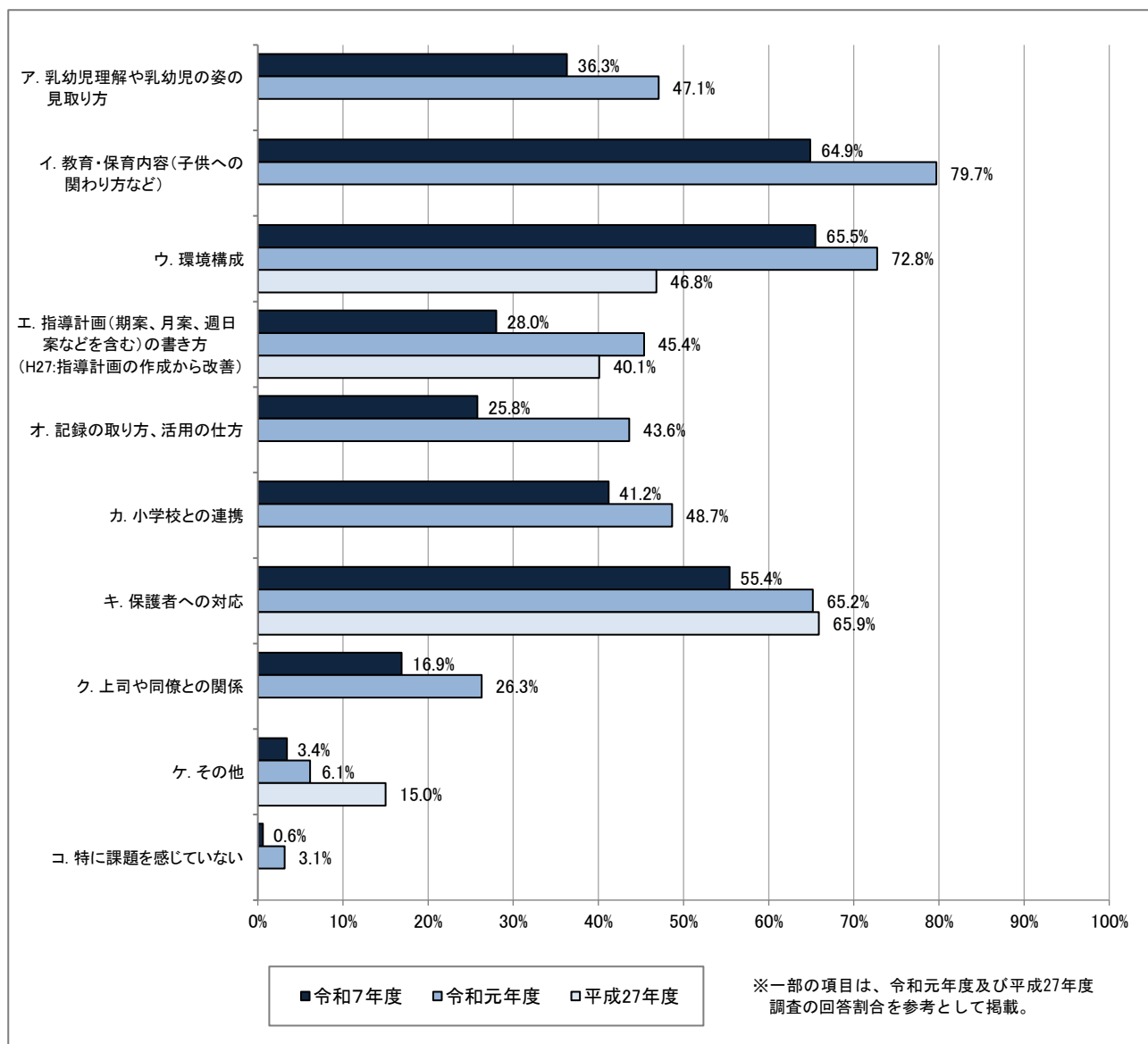
＜調査結果＞

教育・保育の中で子供が使用している ICT の用途について、園長・所長が回答した上位 3 項目は、「セ . ほとんど活用していない」を除くと、「ク. 興味を促す写真提示」、「カ. 遊びの動画撮影」、「ケ. 興味を促す動画視聴」及び「サ. 記録動画を視聴」である。

4 資質向上のための取組

① 日々の教育・保育の実践において感じている課題

回答者（人数）	年長児担任（325人）
質問内容	あなたは、日々の教育・保育の実践において、どのような課題を感じていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



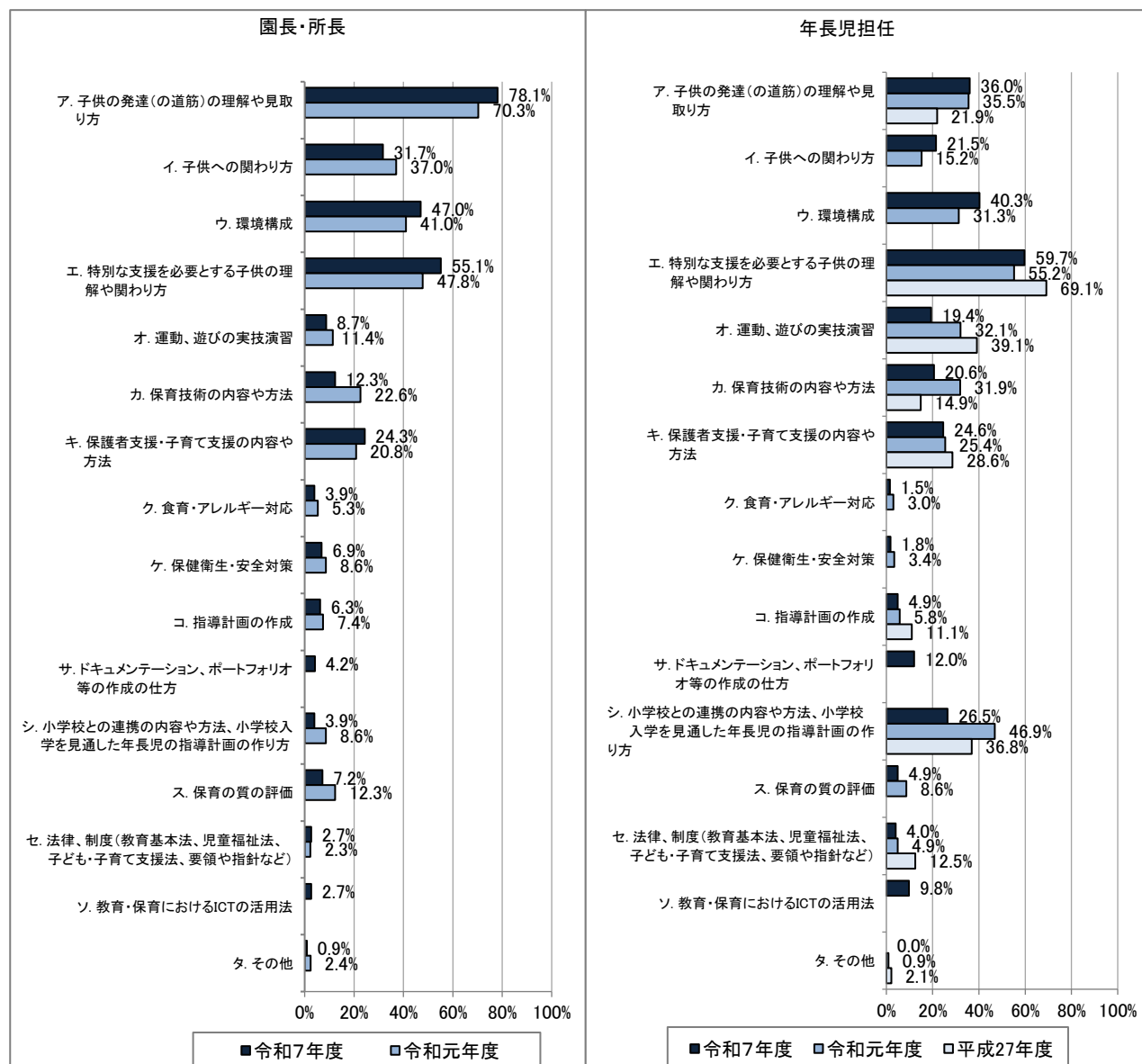
【図31 日々の教育・保育の実践において感じている課題】

<調査結果>

日々の教育・保育の実践において感じている課題について、年長児担任が回答した上位3項目は、「ウ. 環境構成」、「イ. 教育・保育内容（子供への関わり方など）」、「キ. 保護者への対応」である。

② 教員・保育士等としての資質向上のために必要な研修内容

回答者（人数）	園長・所長（334人）、年長児担任（325人）
質問内容	あなたの園・所の教員・保育士等の資質向上のために、必要な研修内容は何ですか。 次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。



【図32 教員・保育士等としての資質向上のために必要な研修内容（園長・所長・年長児担任比較）】

<調査結果>

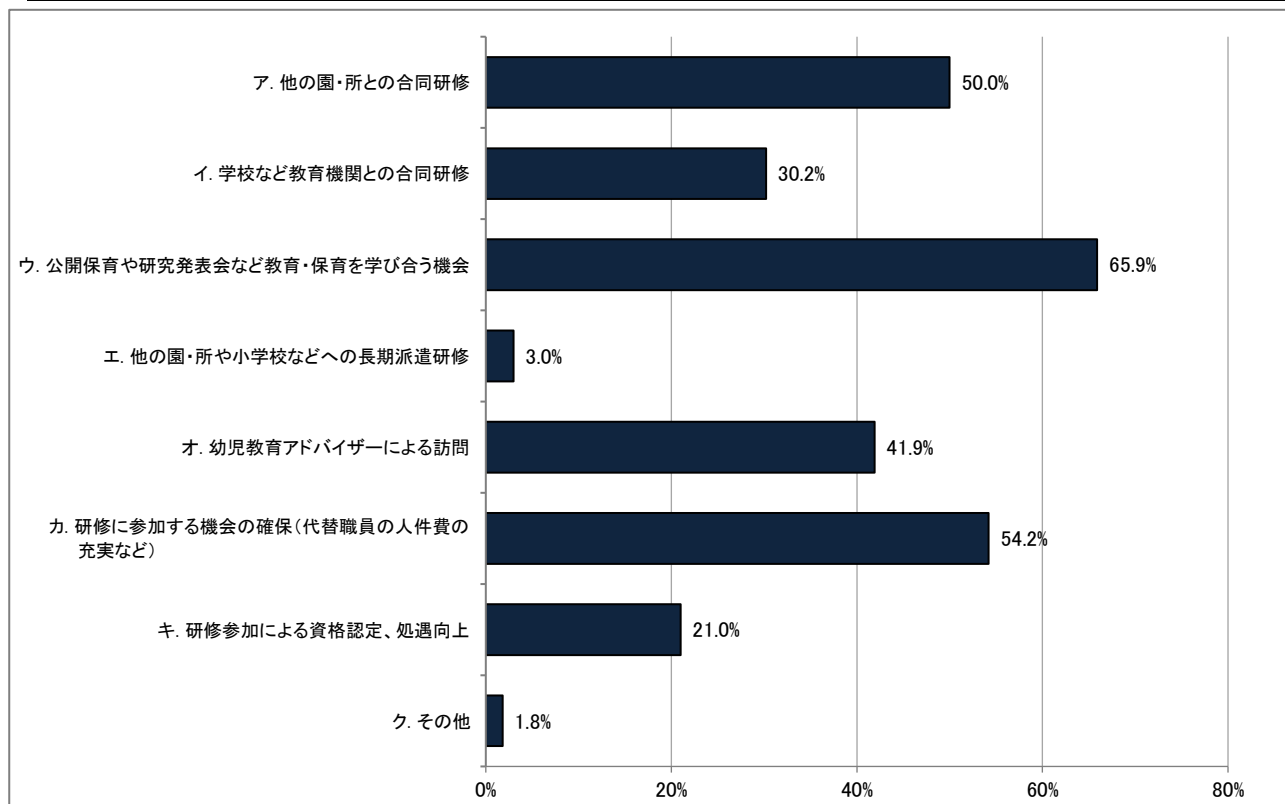
教員・保育士等としての資質向上のために必要な研修内容について、園長・所長が回答した上位3項目は、「ア. 子供の発達（の道筋）の理解や見取り方」、「エ. 特別な支援を必要とする子供の理解や関わり方」、「ウ. 環境構成」である。

年長児担任が回答した上位3項目は、「エ. 特別な支援を必要とする子供の理解や関わり方」、「ウ. 環境構成」、「ア. 子供の発達（の道筋）の理解や見取り方」である。

園長・所長と年長児担任の回答で、3項目全て共通している。

③ 教員・保育士等の資質向上のために必要だと思う研修などに関する仕組み

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所の教員・保育士等の資質向上のために必要だと思う研修などに関する仕組みはどのようなものですか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。



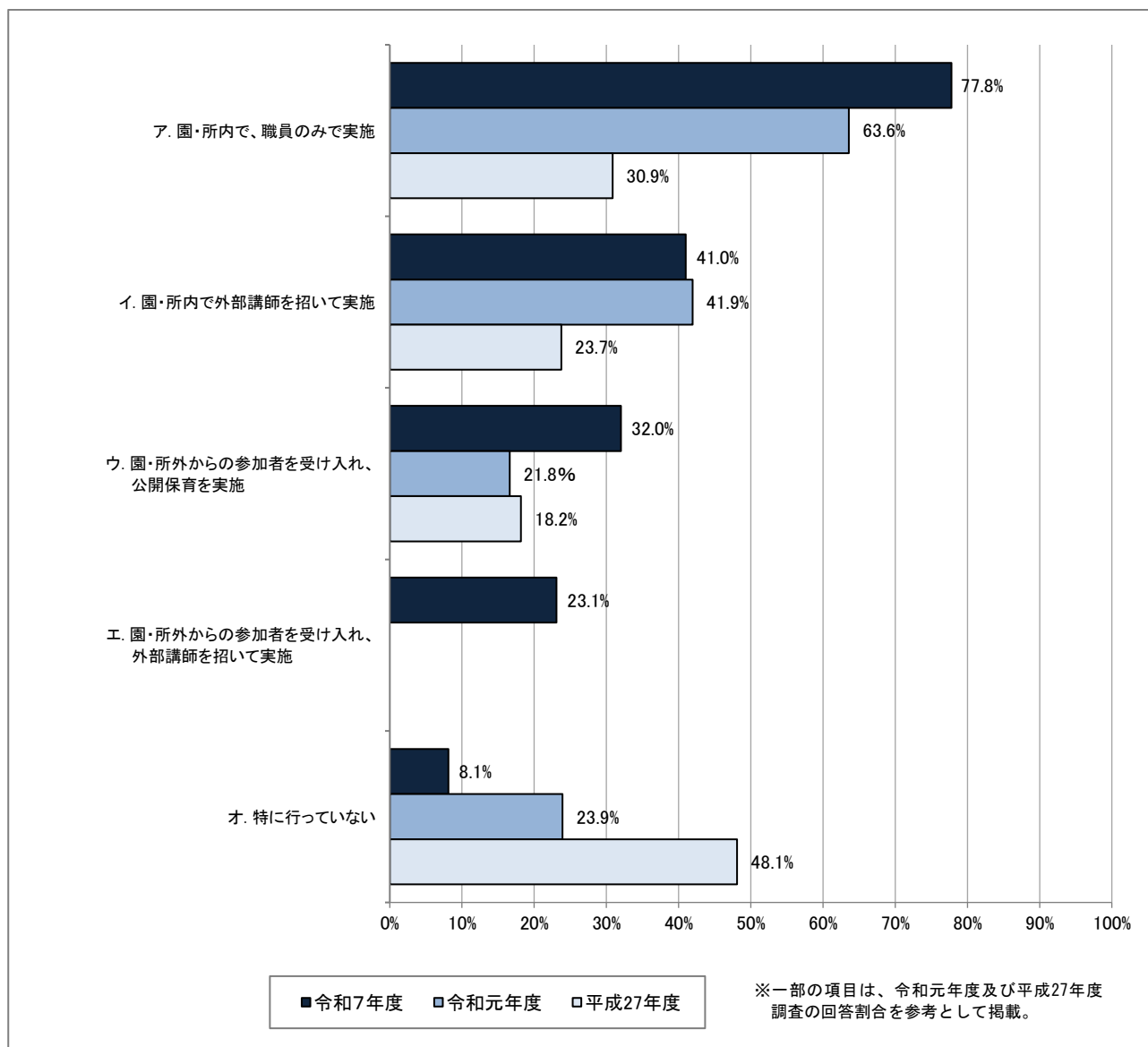
【図33 教員・保育士等の資質向上のために必要だと思う研修などに関する仕組み】

<調査結果>

教員・保育士等の資質向上のために必要だと思う研修などに関する仕組みについて、園長・所長が回答した上位2項目は、「ウ. 公開保育や研究発表会など教育・保育を学び合う機会」、「カ. 研修に参加する機会の確保（代替職員の人件費の充実など）」である。

④ 教育・保育について、職員が振り返り学び合うような機会の設定

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、教育・保育について、職員が振り返り学び合うような機会（日常的な職員同士のやり取りとは別に設けた研修会や公開保育など）を設けていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



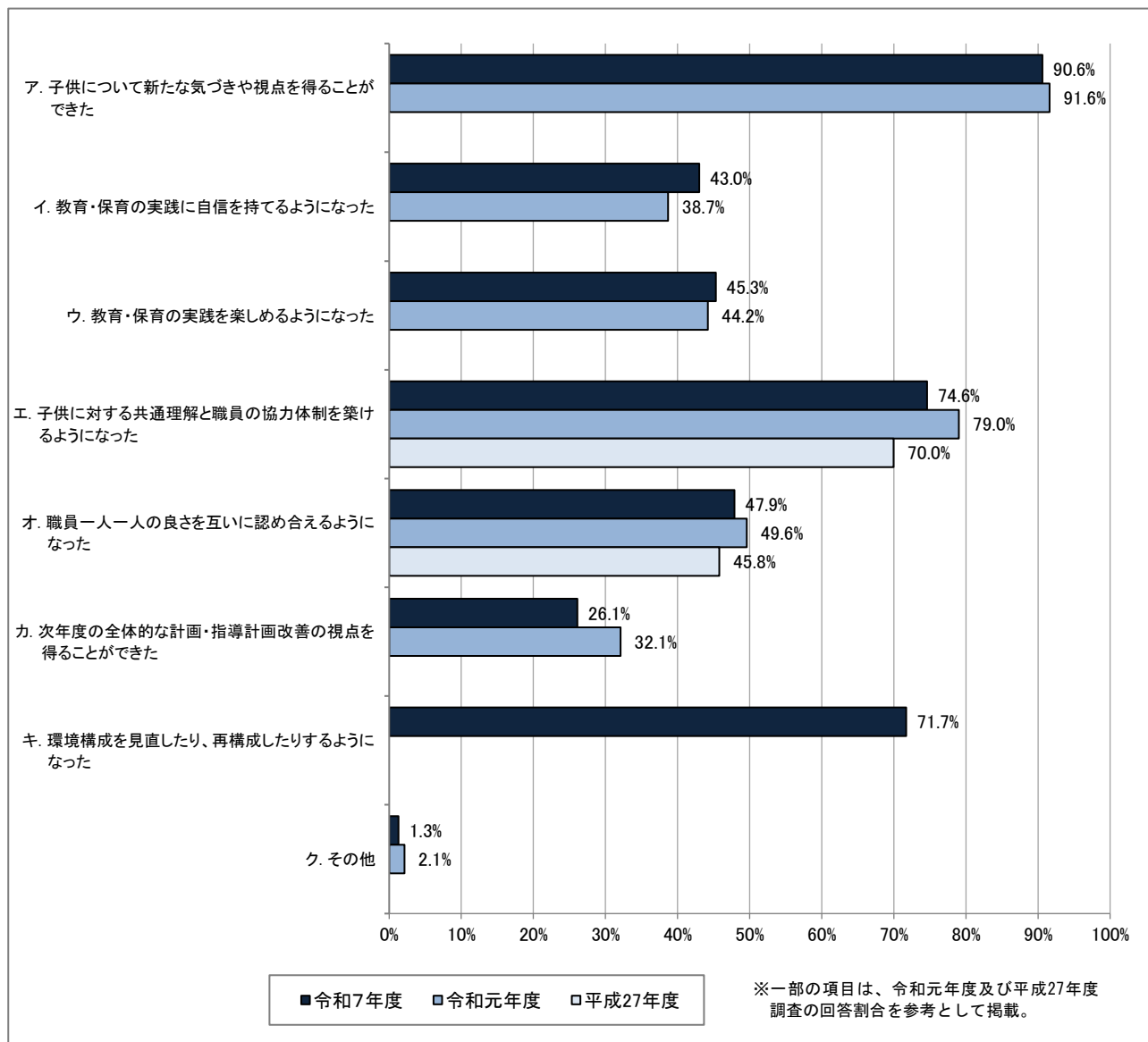
【図34 教育・保育について、職員が振り返り学び合うような機会の設定】

<調査結果>

教育・保育について、職員が振り返り学び合うような機会の設定について、園長・所長が回答した上位2項目は、「ア. 園・所内で、職員のみで実施」、「イ. 園・所内で外部講師を招いて実施」である。

⑤ 振り返り学び合うような機会の効果

回答者（人数）	園長・所長（307人） ※無回答者は集計対象外としている。
質問内容	職員が振り返り学び合うような機会の結果、職員にどのような効果がありましたか。 次の中からあてはまるものを全て選んでください。



【図35 振り返り学び合うような機会の効果】

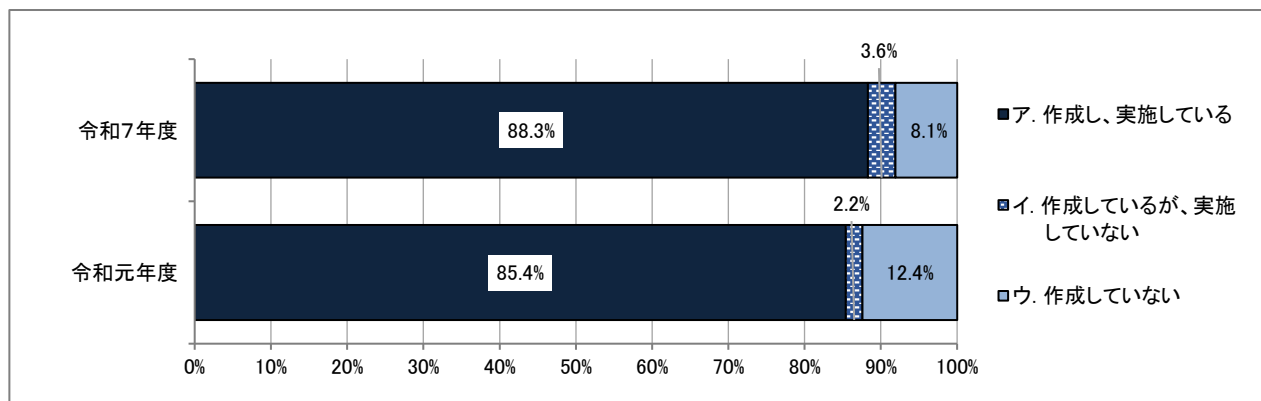
<調査結果>

振り返り学び合うような機会の効果について、園長・所長が回答した上位3項目は、「ア. 子供について新たな気づきや視点を得ることができた」、「エ. 子供に対する共通理解と職員の協力体制を築けるようになった」、「キ. 環境構成を見直したり、再構成したりするようになった」である。

5 小学校との連携・接続の取組

①

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、小学校入学を見通した年長児の指導計画を作成、実施していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。



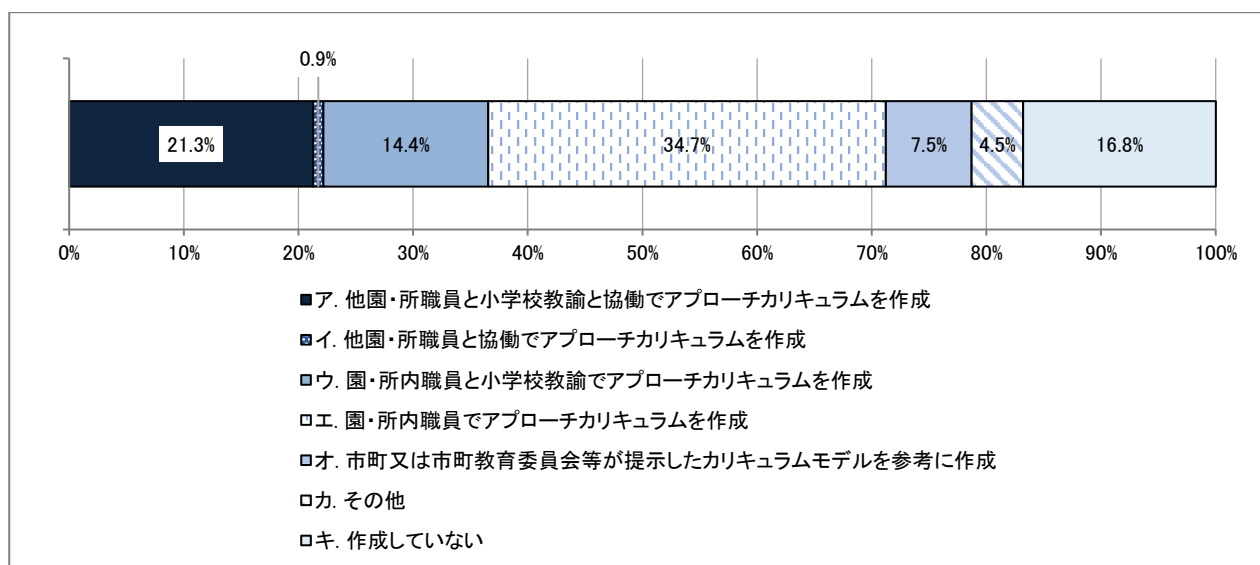
【図36 小学校入学を見通した年長児の指導計画の作成、実施】

<調査結果>

年間指導計画（期案及び月案）の作成や見直しについて、88.3%の園長・所長が「ア. 作成し、実施している」と回答しており、令和元年度調査と比較して2.9ポイント増加している。

② 幼保小接続のためのアプローチカリキュラムの作成方法 【新規】

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、幼保小接続のためのアプローチカリキュラムをどのように作成していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

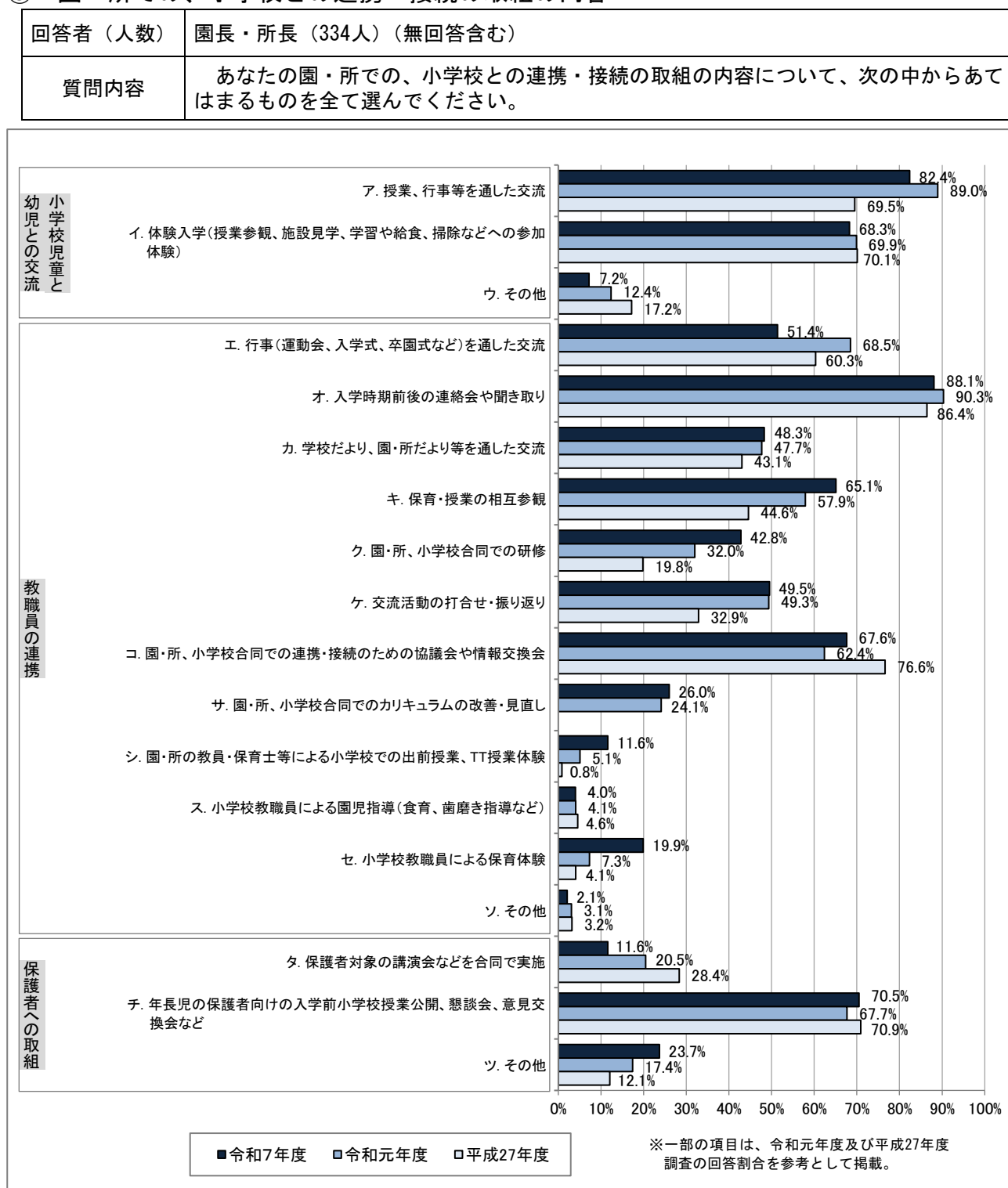


【図37 幼保小接続のためのアプローチカリキュラムの作成方法】

<調査結果>

幼保小接続のためのアプローチカリキュラムの作成方法について、園長・所長が回答した上位2項目は、「エ. 園・所内職員でアプローチカリキュラムを作成」、「ア. 他園・所職員と小学校教諭と協働でアプローチカリキュラムを作成」である。

③ 園・所での、小学校との連携・接続の取組の内容



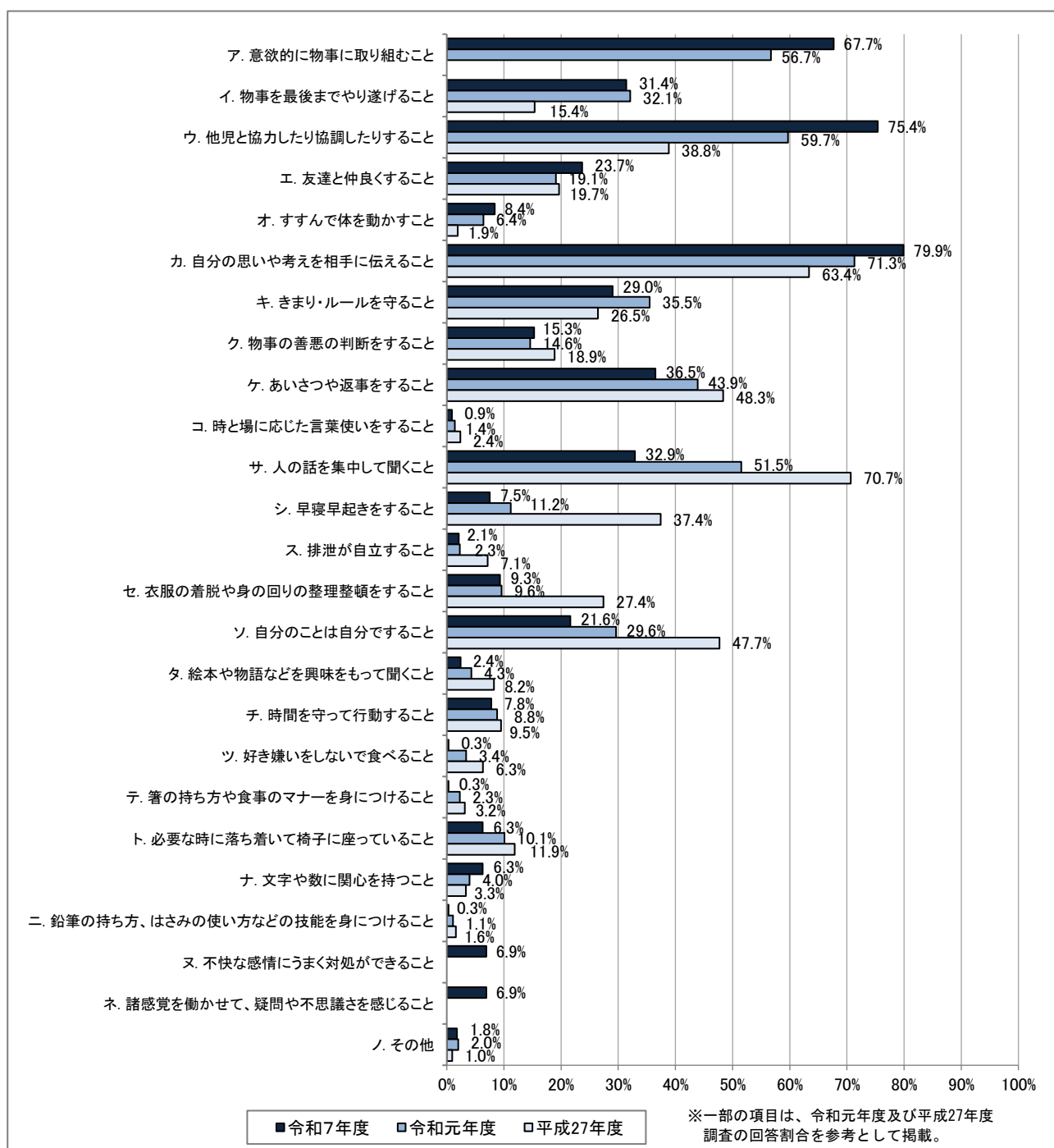
【図38 園・所での、小学校との連携・接続の取組の内容】

<調査結果>

園・所での、小学校との連携・接続の取組の内容について、小学校児童と幼児との交流では、82.4%の園長・所長が「ア. 授業、行事等を通じた交流」と回答している。また、教職員との連携の内、園長・所長が回答した上位3項目は、「オ. 入学時期前後の連絡会や聞き取り」、「コ. 園・所、小学校合同での連携・接続のための協議会や情報交換会」、「キ. 保育・授業の相互参観」である。保護者への取組では、70.5%の園長・所長が「チ. 年長児の保護者向けの入学前小学校授業公開、懇談会、意見交換会など」と回答している。

④ 小学校への接続を意識して特に大切にしている視点（園長・所長）

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、年長児への教育・保育について、小学校への接続を意識して、どのようなことを大切にしていますか。次の中から特にあてはまるものを5つまで選んでください。



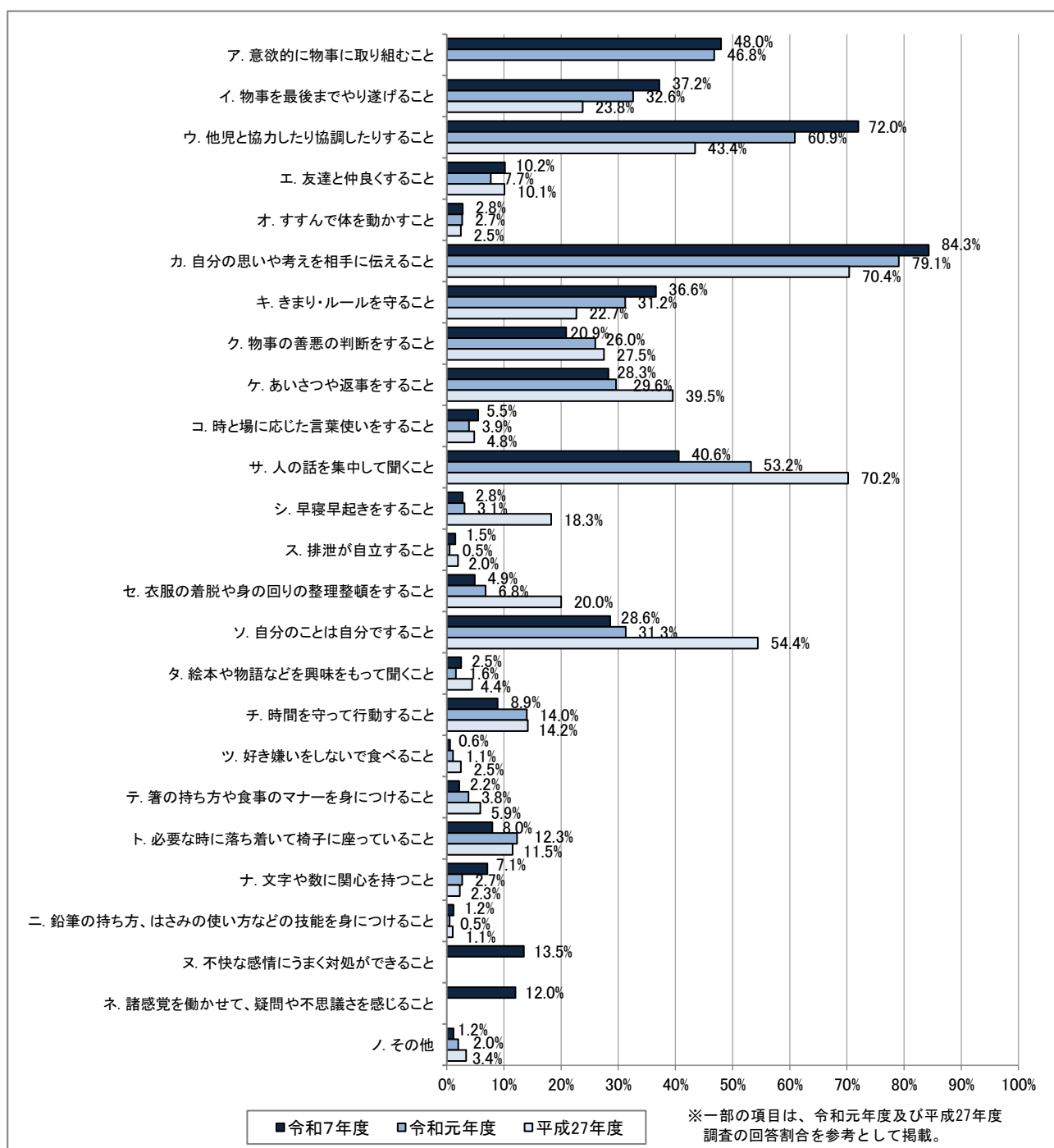
【図39 小学校への接続を意識して特に大切にしている視点（園長・所長）】

＜調査結果＞

小学校への接続を意識して特に大切にしている視点について、園長・所長が回答した上位3項目は、「カ. 自分の思いや考えを相手に伝えること」、「ウ. 他児と協力したり協調したりすること」、「ア. 意欲的に物事に取り組むこと」である。

⑤ 小学校への接続を意識して特に大切にしている視点（年長児担任）

回答者（人数）	年長児担任（325人）
質問内容	あなたの園・所では、年長児への教育・保育について、小学校への接続を意識して、どのようなことを大切にしていますか。次の中から特にあてはまるものを5つまで選んでください。



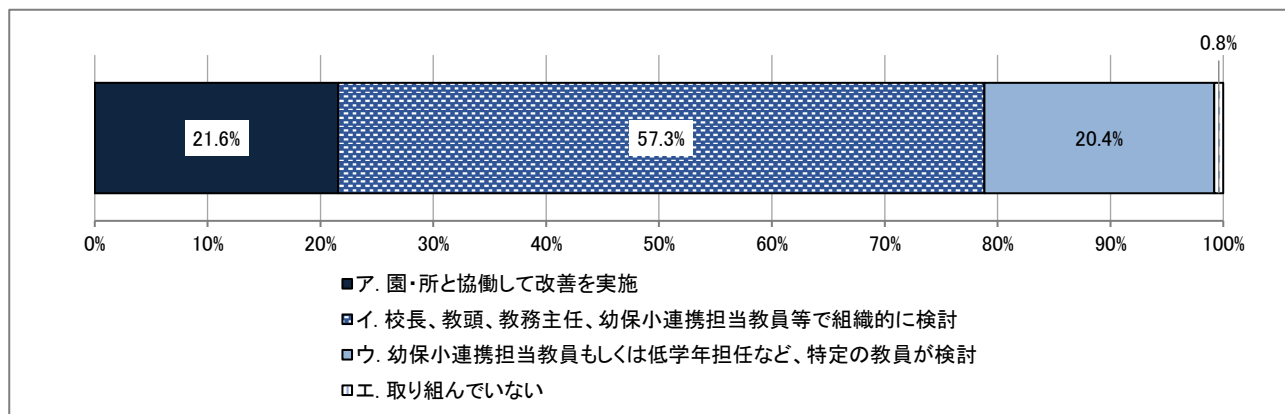
【図40 小学校への接続を意識して特に大切にしている視点（年長児担任）】

<調査結果>

小学校への接続を意識して特に大切にしている視点について、年長児担任が回答した上位3項目は、「カ. 自分の思いや考えを相手に伝えること」、「ウ. 他児と協力したり協調したりすること」、「ア. 意欲的に物事に取り組むこと」である。

⑥ スタートカリキュラムの改善体制

回答者（人数）	校長（393人）
質問内容	貴校では、スタートカリキュラムの改善をどのような体制で検討していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。



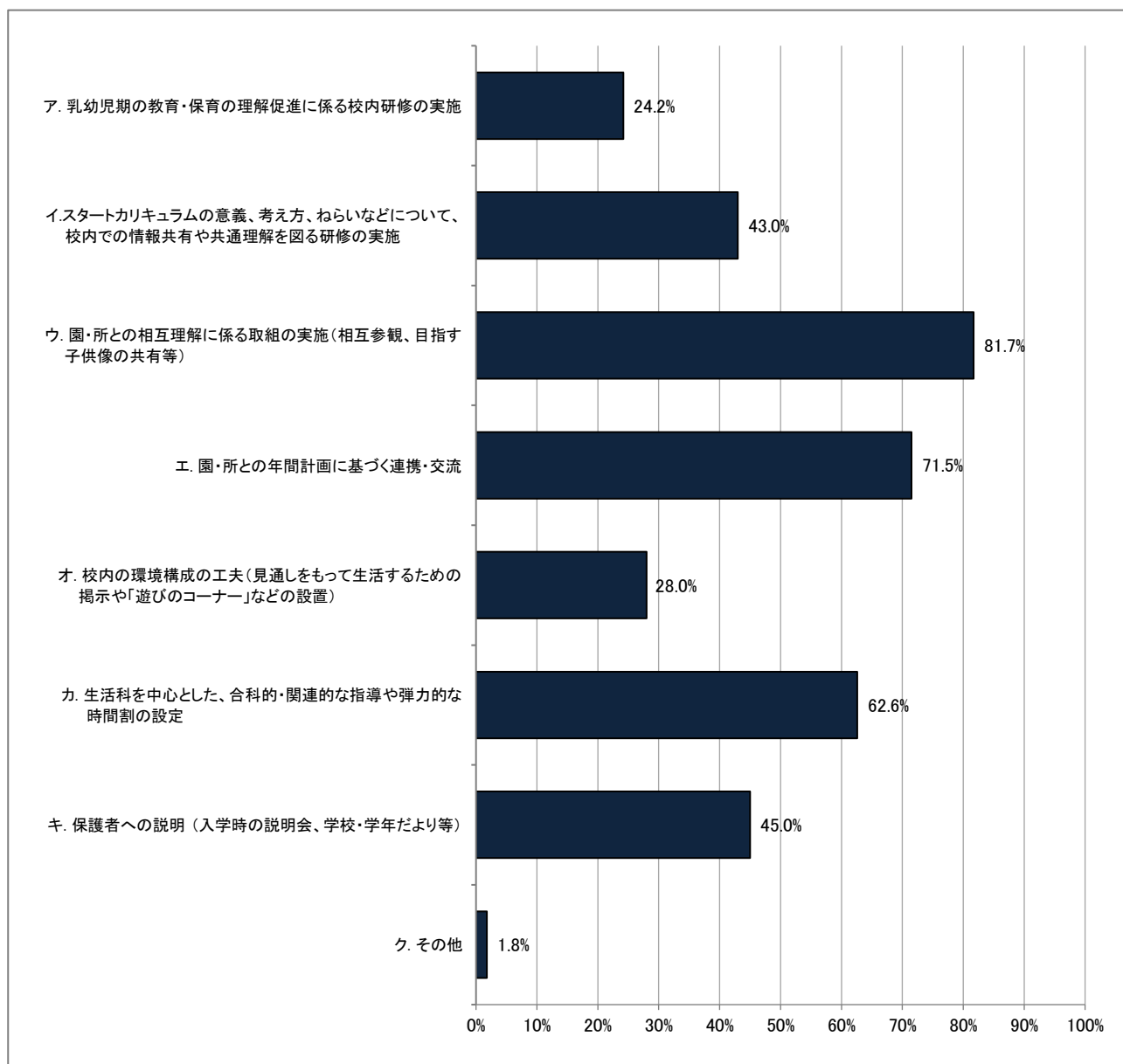
【図41 スタートカリキュラムの改善体制】

<調査結果>

スタートカリキュラムの改善体制について、57.3%の校長が「イ. 校長、教頭、教務主任、幼保小連携担当教員等で組織的に検討」と回答している。

⑦ スタートカリキュラムの実施・改善の取組

回答者（人数）	校長（393人）
質問内容	貴校では、スタートカリキュラムの実施・改善にあたってどのような取組をしていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



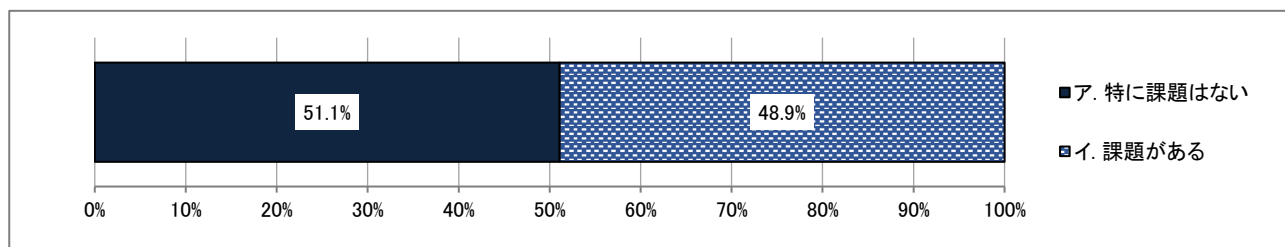
【図42 スタートカリキュラムの実施・改善の取組】

＜調査結果＞

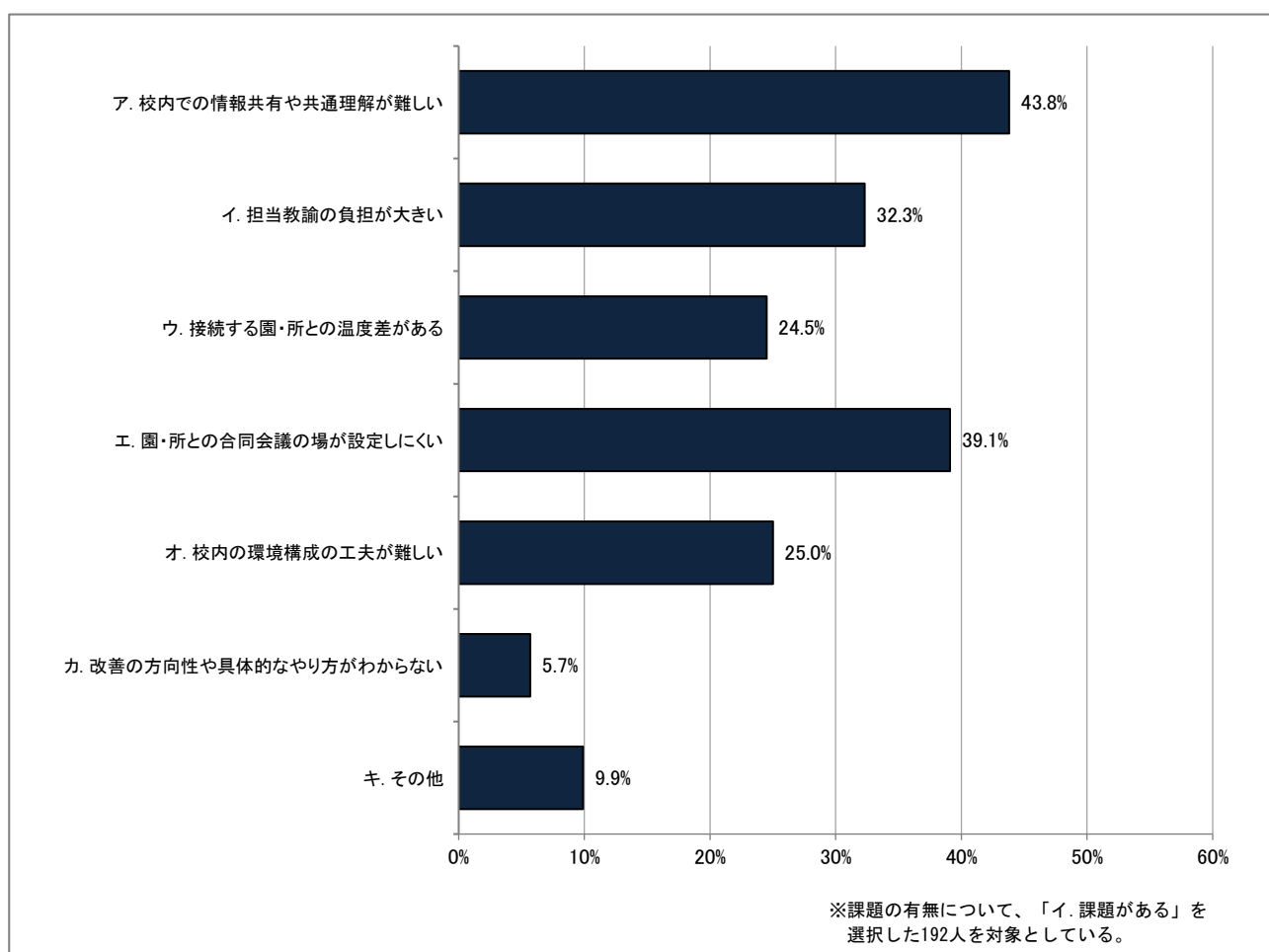
スタートカリキュラムの実施・改善の取組について、校長が回答した上位3項目は、「ウ. 園・所との相互理解に係る取組の実施（相互参観、目指す子供像の共有等）」、「エ. 園・所との年間計画に基づく連携・交流」、「カ. 生活科を中心とした、合科的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定」である。

⑧ スタートカリキュラムの実施・改善に関わる課題

回答者（人数）	校長（393人）
質問内容	貴校での、スタートカリキュラムの実施・改善に関わる課題について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。課題の有無について「イ. 課題がある」を選択した場合、さらに次の中からあてはまるものを全て選んでください。



【図43 スタートカリキュラムの実施・改善に関わる課題の有無】



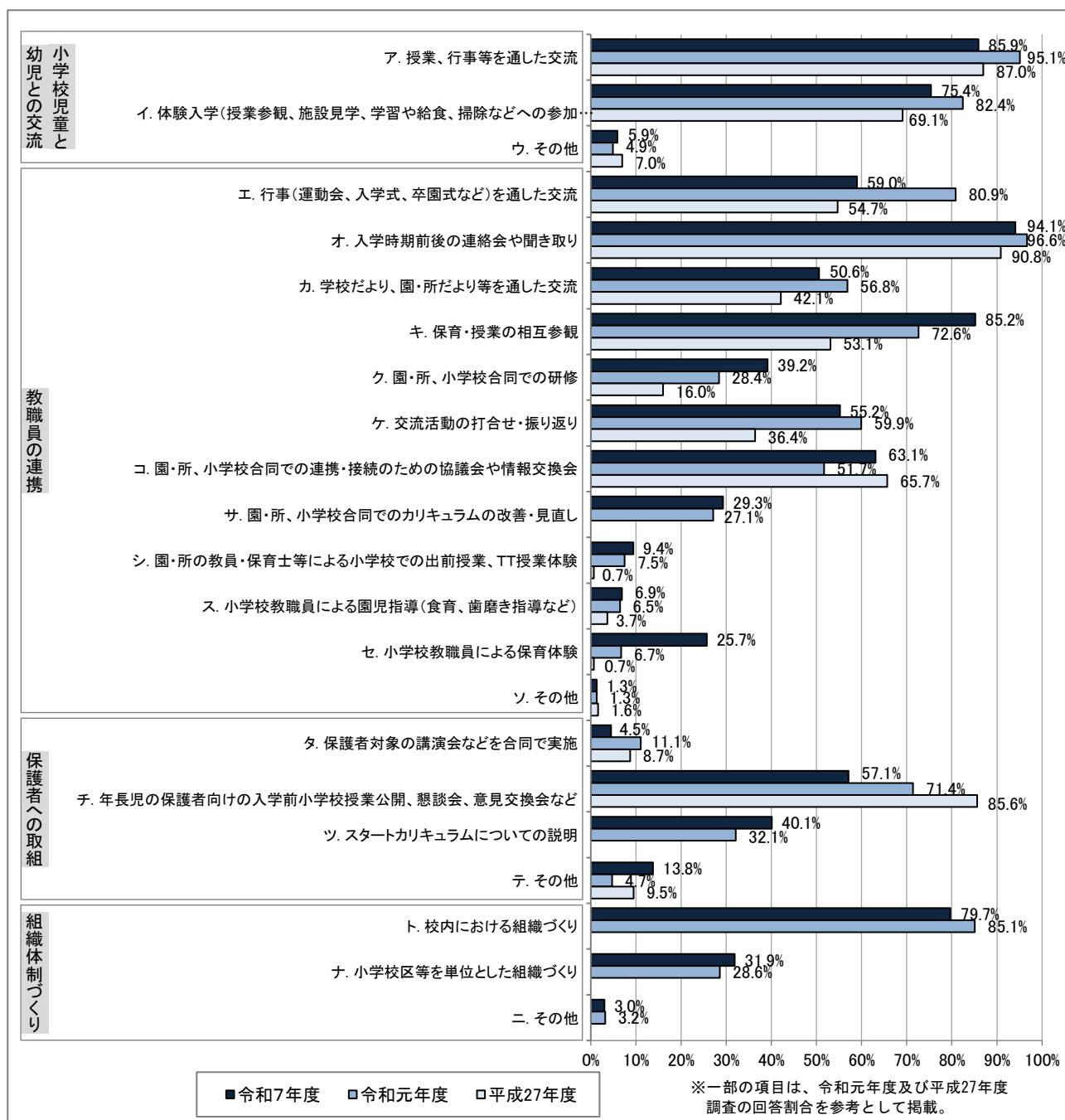
【図44 スタートカリキュラムの実施・改善に関わる課題の内容】

<調査結果>

スタートカリキュラムの実施・改善に関わる課題について、48.9%の校長が「イ. 課題がある」と回答している。その課題の内容として校長が回答した上位3項目は、「ア. 校内での情報共有や共通理解が難しい」、「エ. 園・所との合同会議の場が設定しにくい」、「イ. 担当教諭の負担が大きい」である。

⑨ 幼保小連携・接続に関する取組

回答者（人数）	校長（393人）（無回答含む）
質問内容	貴校では、幼保小連携・接続に関して、どのような取組を行っていますか。あてはまるものを全て選んでください。



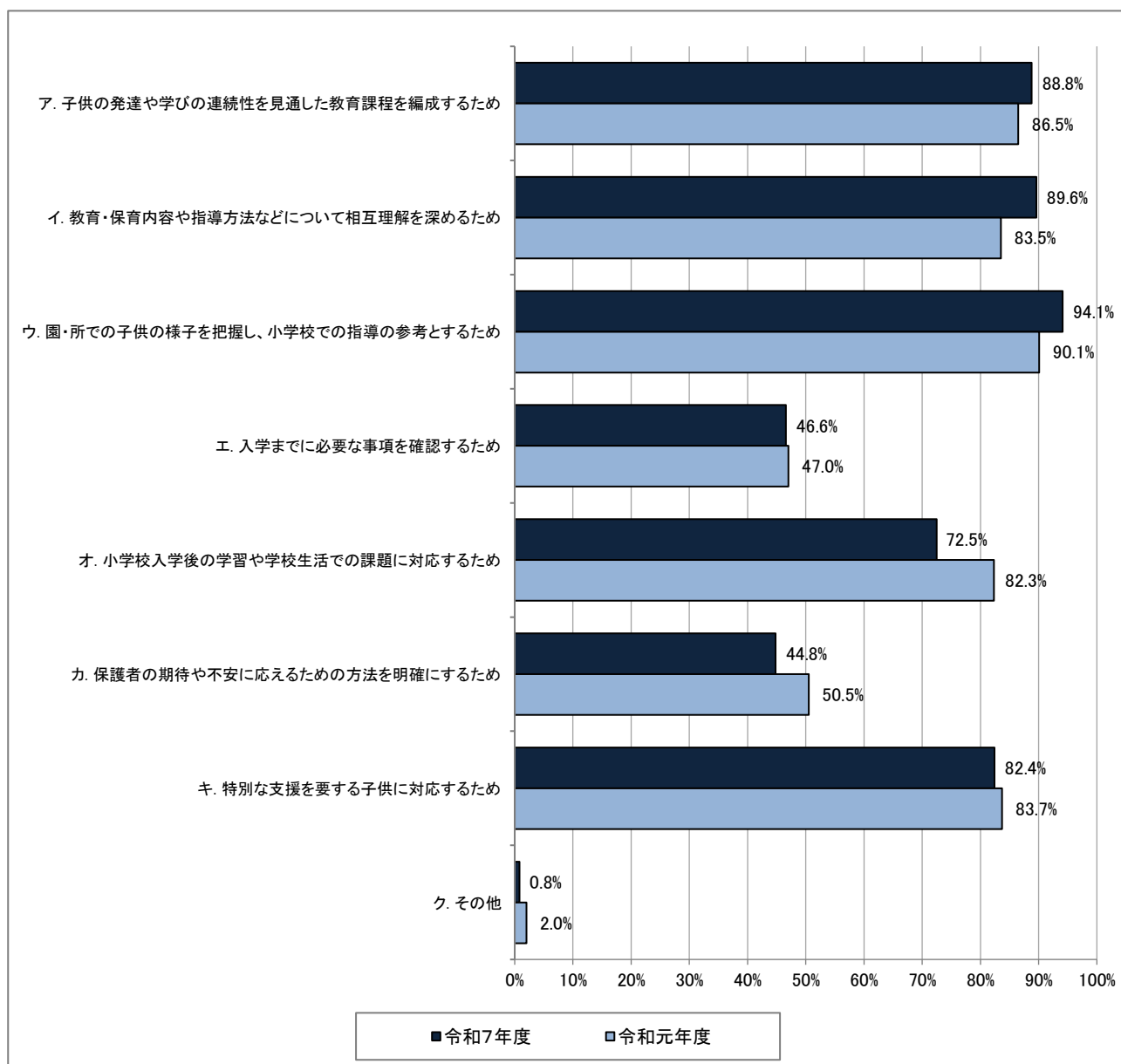
【図45 幼保小連携・接続に関する取組】

<調査結果>

小学校での、園・所との連携・接続の取組の内容について、小学校児童と幼児との交流では、85.9%の校長が「ア. 授業、行事等を通じた交流」と回答している。また、教職員との連携の内、校長が回答した上位3項目は、「オ. 入学時期前後の連絡会や聞き取り」、「キ. 保育・授業の相互参観」、「コ. 園・所、小学校合同での連携・接続のための協議会や情報交換会」である。保護者への取組では、57.1%の校長が「チ. 年長児の保護者向けの入学前小学校授業公開、懇談会、意見交換会など」と回答している。組織体制づくりでは、79.7%の校長が「ト. 校内における組織づくり」と回答している。

⑩ 幼保小連携・接続の意義

回答者（人数）	校長（393人）
質問内容	貴校では、幼保小連携・接続について、どのような意義を感じていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。



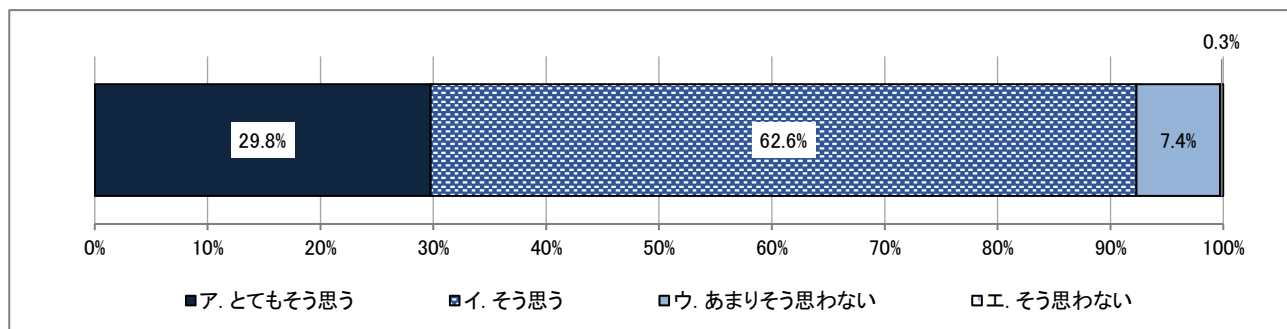
【図46 幼保小連携・接続の意義】

<調査結果>

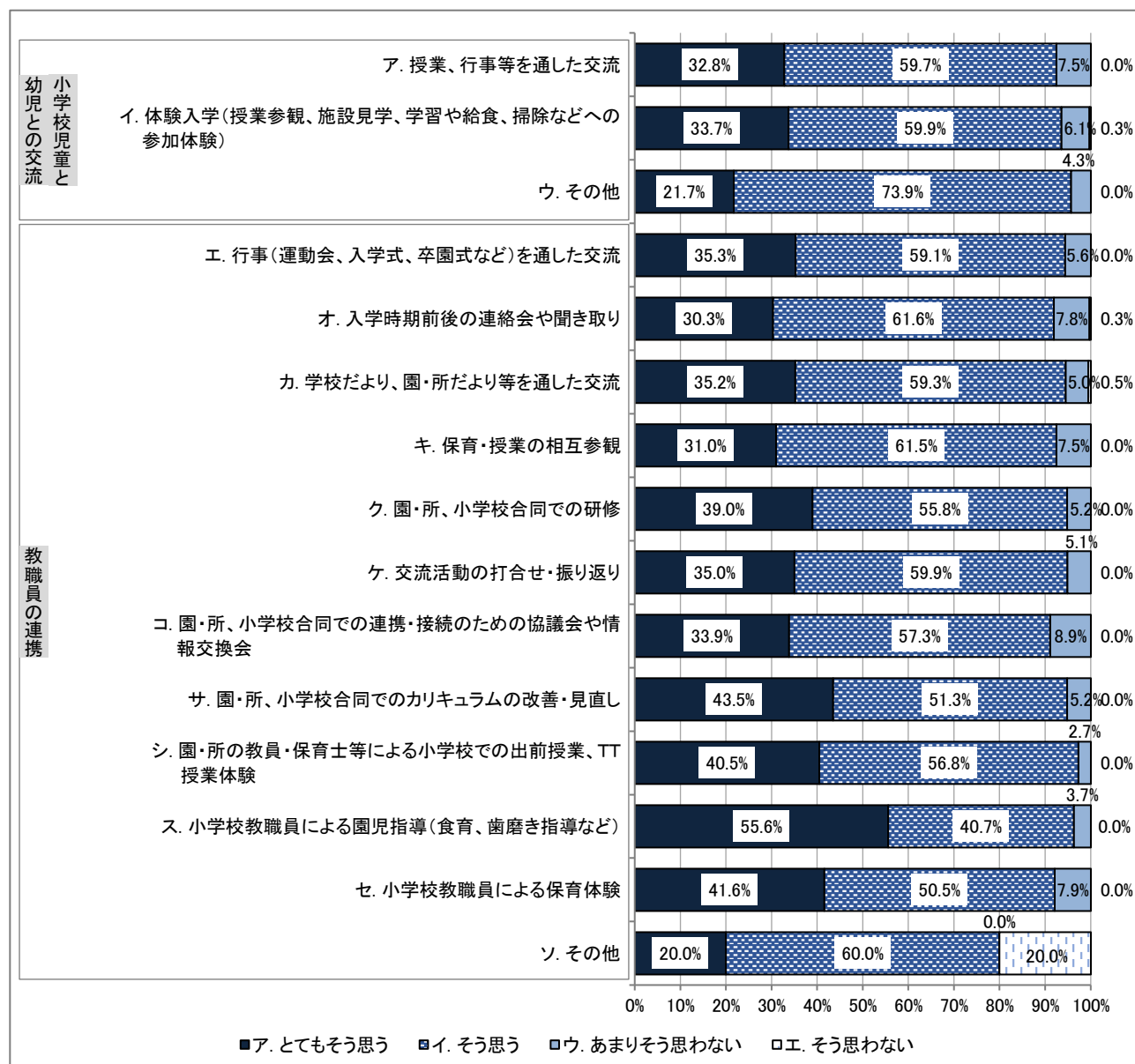
幼保小連携・接続の意義について、校長が回答した上位3項目は、令和7年度では「ウ. 園・所での子供の様子を把握し、小学校での指導の参考とするため」、「イ. 教育・保育内容や指導方法などについて相互理解を深めるため」、「ア. 子供の発達や学びの連続性を見通した教育課程を編成するため」である。令和元年度では「ウ. 園・所での子供の様子を把握し、小学校での指導の参考とするため」、「ア. 子供の発達や学びの連続性を見通した教育課程を編成するため」、「キ. 特別な支援を要する子供に対応するため」であり、2項目（「ウ」「ア」）は共通している。

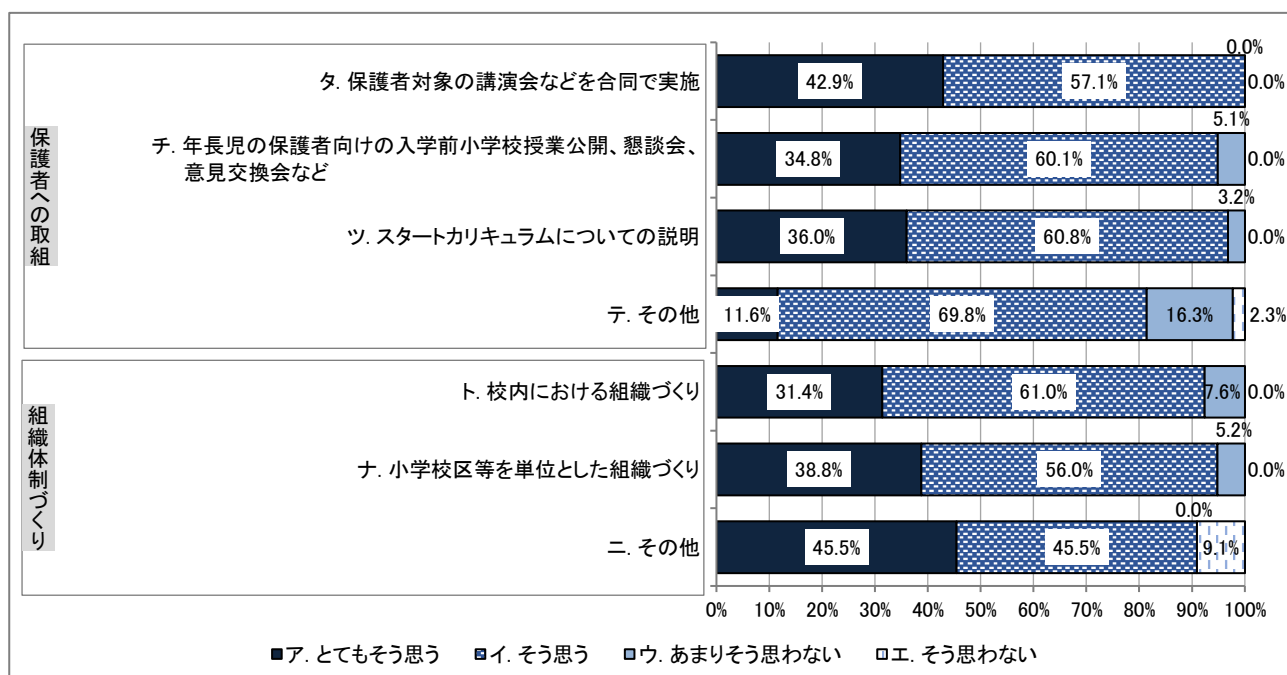
⑪ 授業改善への有効性 【新規】

回答者（人数）	校長（393人）
質問内容	貴校における幼保小連携・接続の取組は、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のために有効であると思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。また、その理由も入力してください。



【図47 授業改善への有効性】





【図48 幼保小連携・接続に関する取組と授業改善への有効性のクロス集計】

<調査結果>

授業改善への有効性について、92.4%の校長が「ア. とてもそう思う」「イ. そう思う」と回答している。

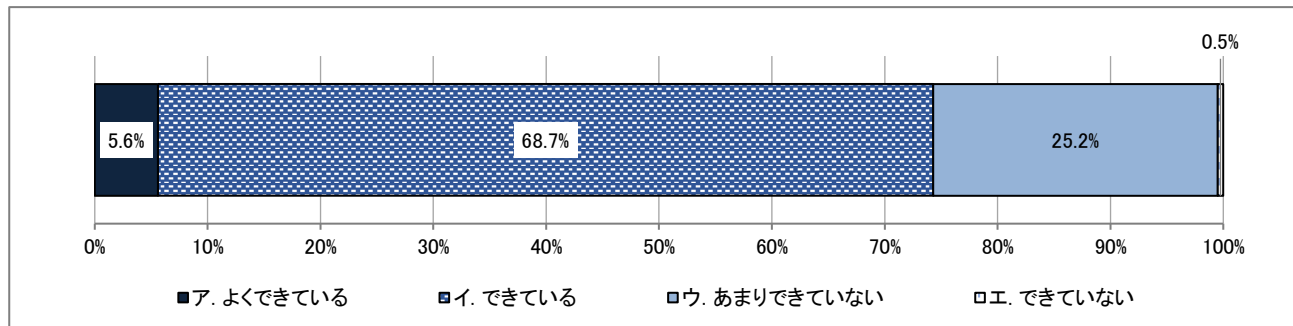
「とてもそう思う」「そう思う」の代表的な理由として、幼児の保育の様子や実態等の把握・理解、幼保小相互で指導方法等の理解、幼保の学びや環境づくりの重要性といった意見があげられた。

一方、「あまりそう思わない」「そう思わない」の代表的な理由として、幼保小の連携がとれていない・連携の機会が少ない、学習内容や授業改善の話し合いが充分にできていないといった意見があげられた。

また、幼保小連携・接続に関する取組として、授業改善のために有効であるかについて、校長が「ア. とてもそう思う」と回答した上位5項目は、「ス. 小学校教職員による園児指導（食育、歯磨き指導など）」、「サ. 園・所、小学校合同でのカリキュラムの改善・見直し」、「タ. 保護者対象の講演会などを合同で実施」、「セ. 小学校教職員による保育体験」、「シ. 園・所の教員・保育士等による小学校での出前授業、ＴＴ授業体験」である。（「その他」を除く。）

⑫ 授業改善の進み具合 **【新規】**

回答者（人数）	校長（393人）
質問内容	貴校では、幼保小連携・接続の取組によって、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善ができていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。また、その理由も入力してください。



【図49 授業改善の進み具合】

<調査結果>

授業改善の進み具合について、74.3%の校長が「ア. よくできている」「イ. できている」と回答している。

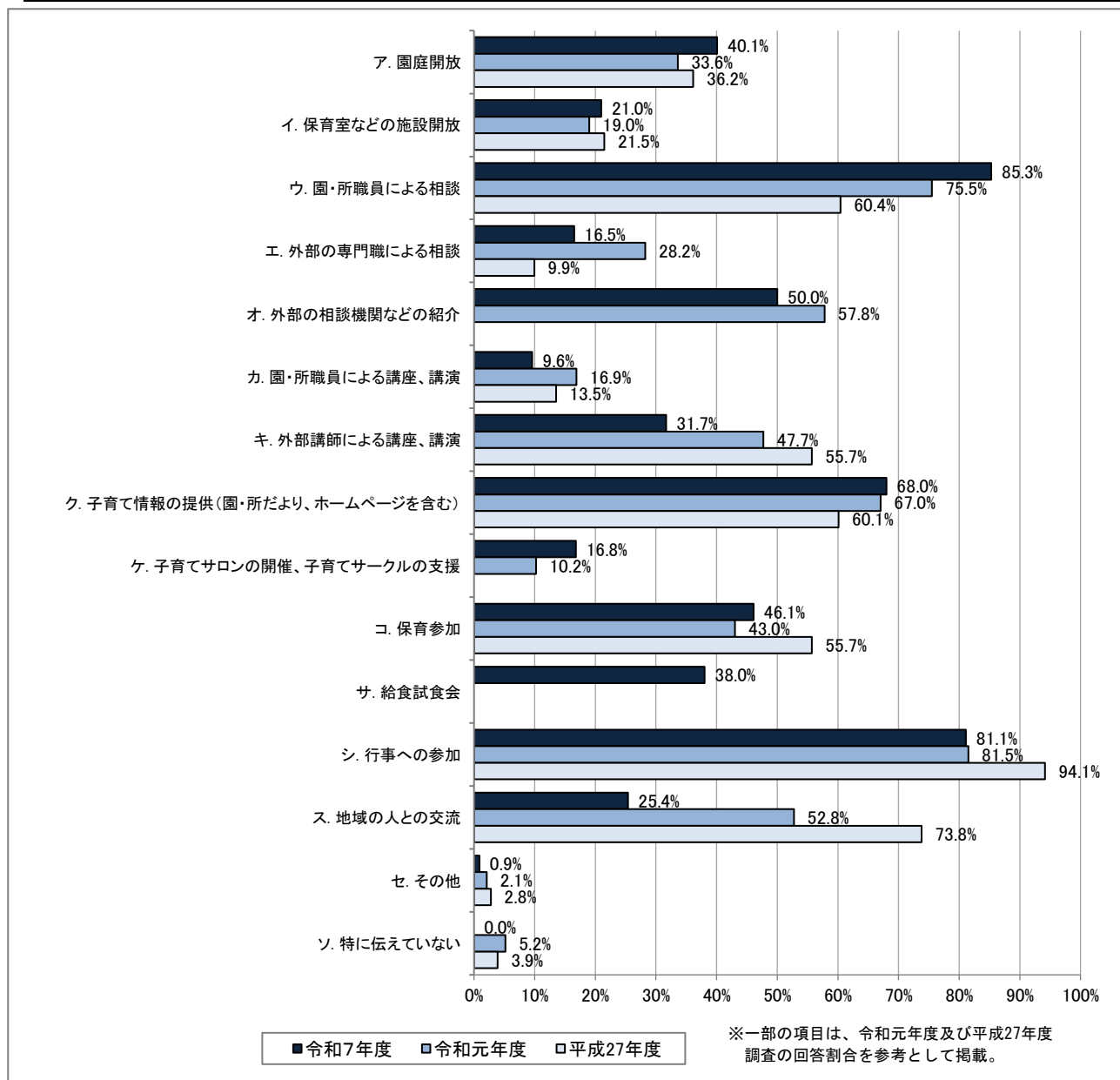
「よくできている」「できている」の代表的な理由として、保小の相互参観や先生同士が交流すること、園での環境構成や取り組みを理解すること、幼児の保育の様子や実態等を把握することといった意見があげられた。

一方、「あまりできていない」「できていない」の代表的な理由として、授業改善までに至る取組となっていない、別の取組によって授業改善を行っている、保小の十分な連携が取れていないといった意見があげられた。

6 子育て支援

① 在園児の保護者に対して行っている子育ての支援の内容

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所で、在園児の保護者に対して行っている子育ての支援の内容について、次の中からあてはまるものを全て選んでください。



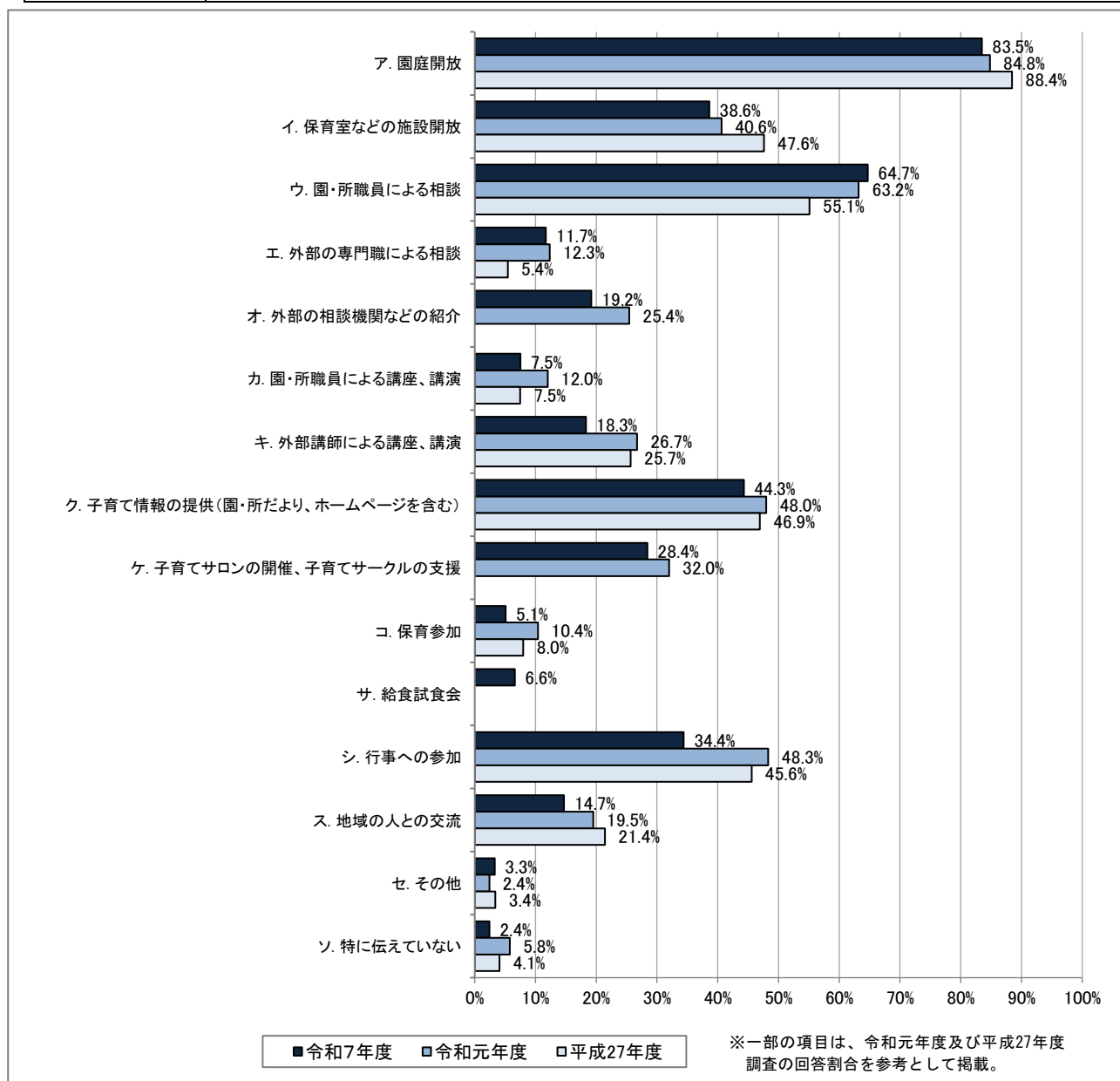
【図50 在園児の保護者に対して行っている子育ての支援の内容】

<調査結果>

在園児の保護者に対して行っている子育ての支援の内容について、園長・所長が回答した上位3項目は、「ウ. 園・所職員による相談」、「シ. 行事への参加」、「ク. 子育て情報の提供（園・所だより、ホームページを含む）」である。

② 在園児以外の保護者に対して行っている子育ての支援の内容

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所で、在園児以外の保護者に対して行っている子育ての支援の内容について、次の中からあてはまるものを全て選んでください。



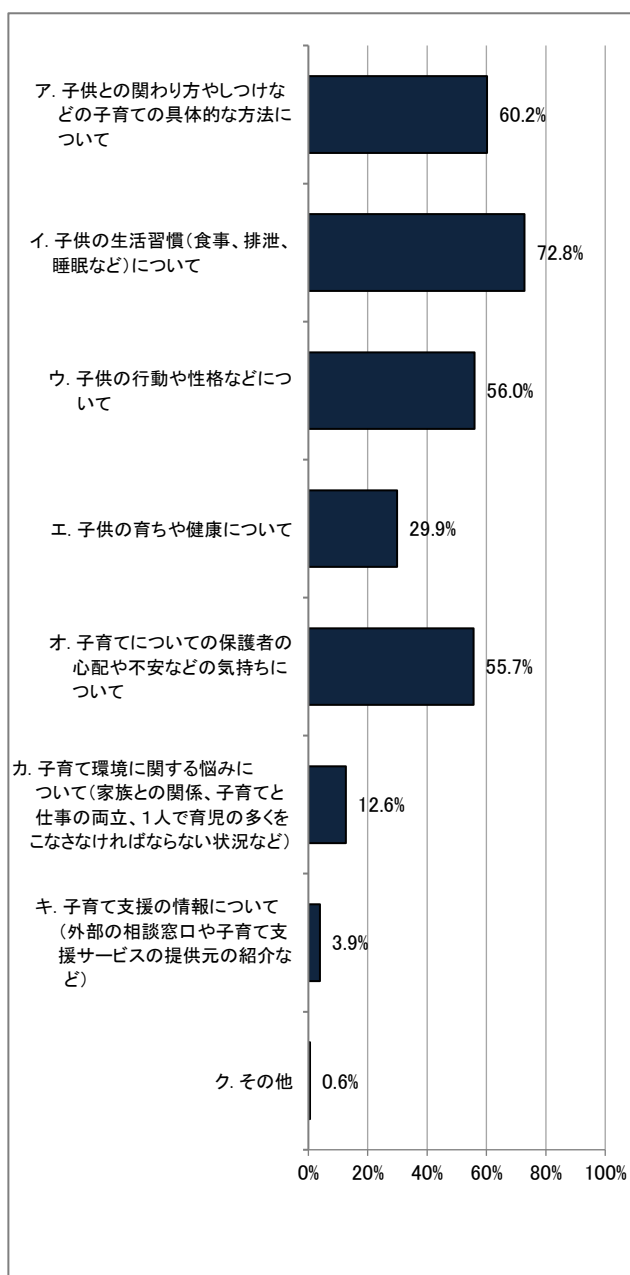
【図51 在園児以外の保護者に対して行っている子育ての支援の内容】

＜調査結果＞

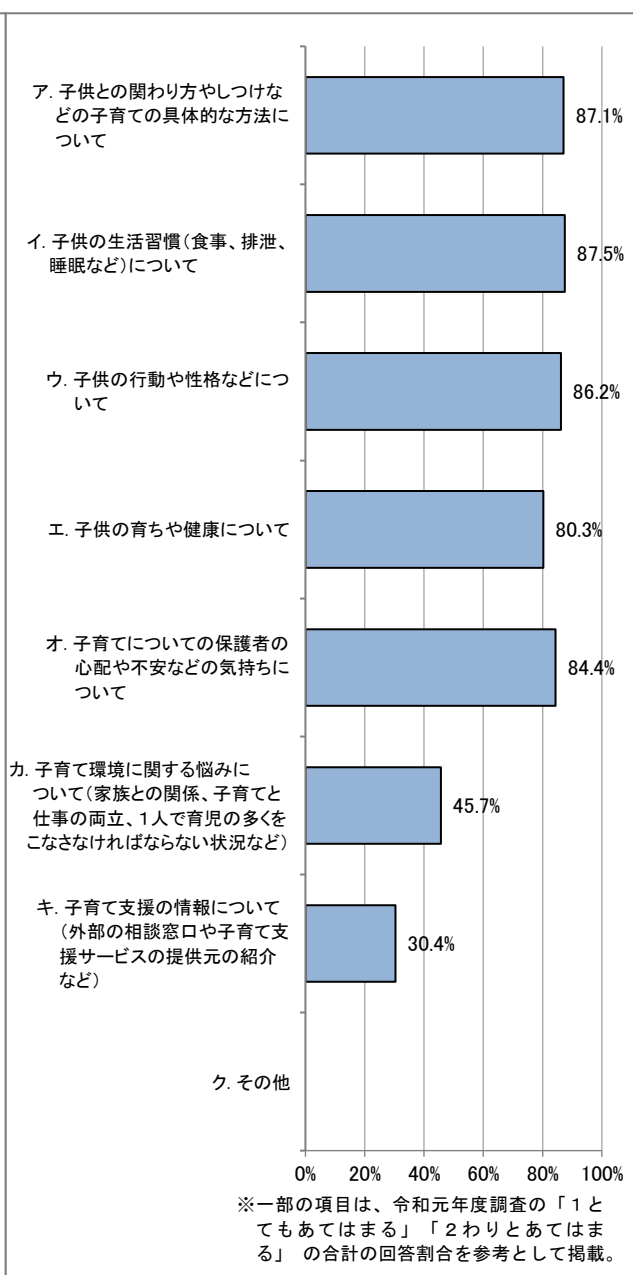
在園児以外の保護者に対して行っている子育ての支援の内容について、園長・所長が回答した上位3項目は、「ア. 園庭開放」、「ウ. 園・所職員による相談」、「ク. 子育て情報の提供（園・所だより、ホームページを含む）」である。

③ 保護者から受ける相談

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	あなたの園・所では、保護者からどのような相談を受けますか。次の中から特にあてはまるものを3つ選んでください。



【図 52 保護者から受ける相談 令和7年度】



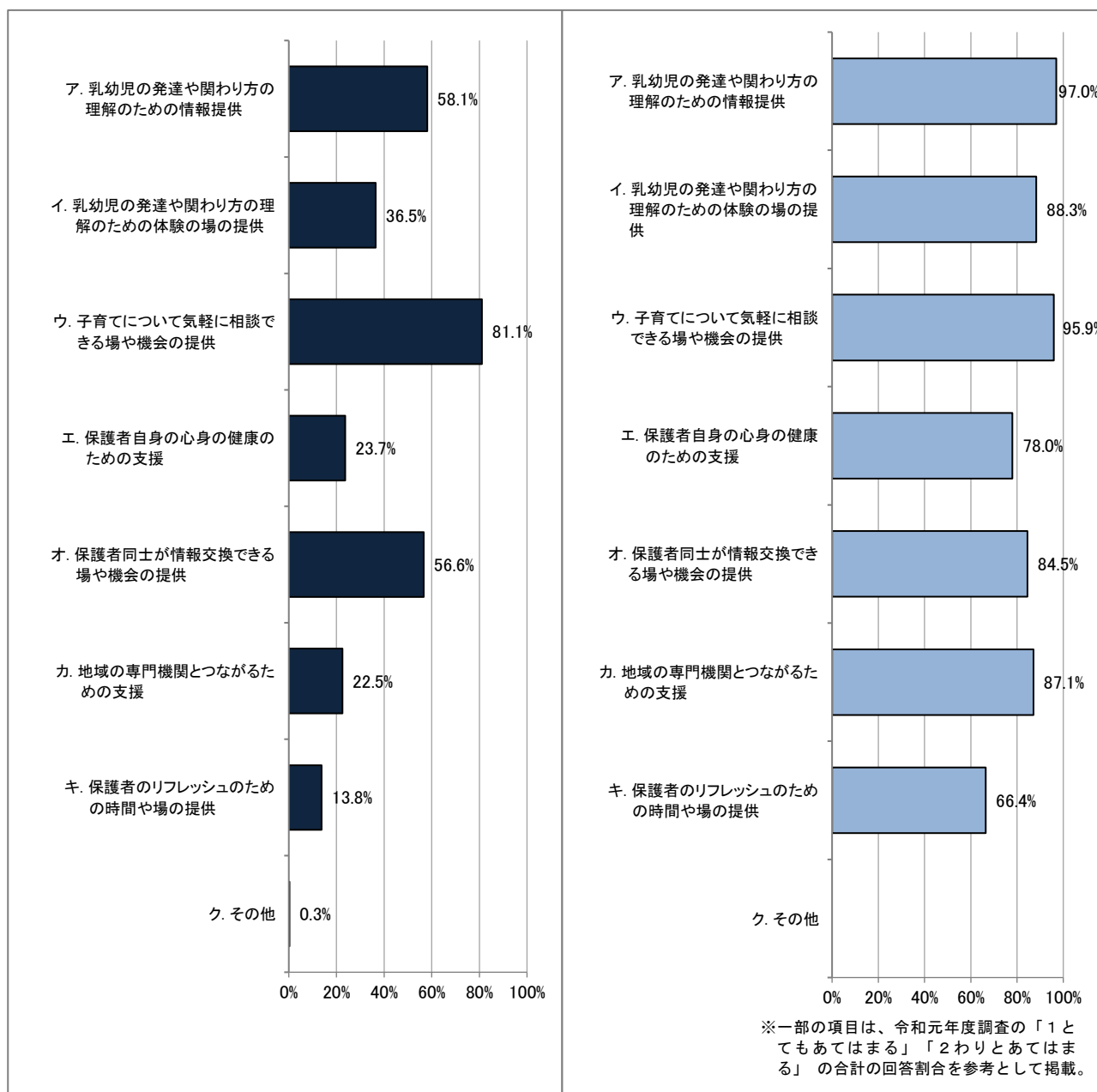
【図 53 保護者から受ける相談 令和元年度】

<調査結果>

保護者から受ける相談について、園長・所長が回答した上位2項目は、「イ. 子供の生活習慣（食事、排泄、睡眠など）について」、「ア. 子供との関わり方やしつけなどの子育ての具体的な方法について」である。

④ 保護者に対して必要な支援

回答者（人数）	園長・所長（334人）
質問内容	乳幼児を育てている保護者に対して、どのような支援が必要だと思いますか。次の中からあてはまるものを3つ選んでください。



【図 54 保護者に対して必要な支援 令和7年度】

【図 55 保護者に対して必要な支援 令和元年度】

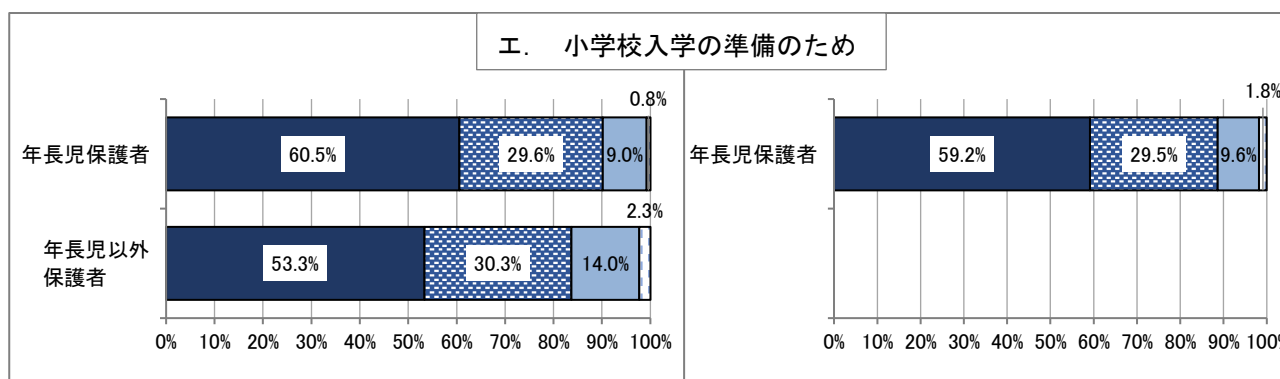
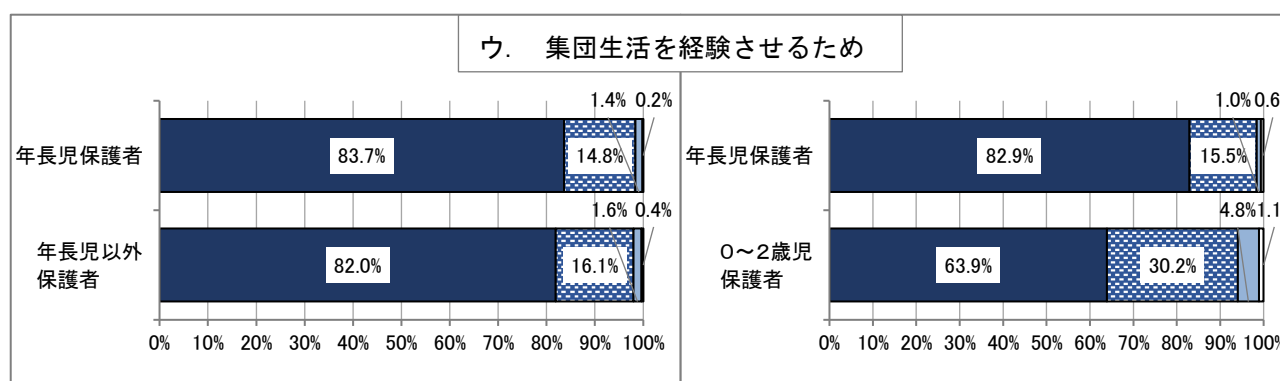
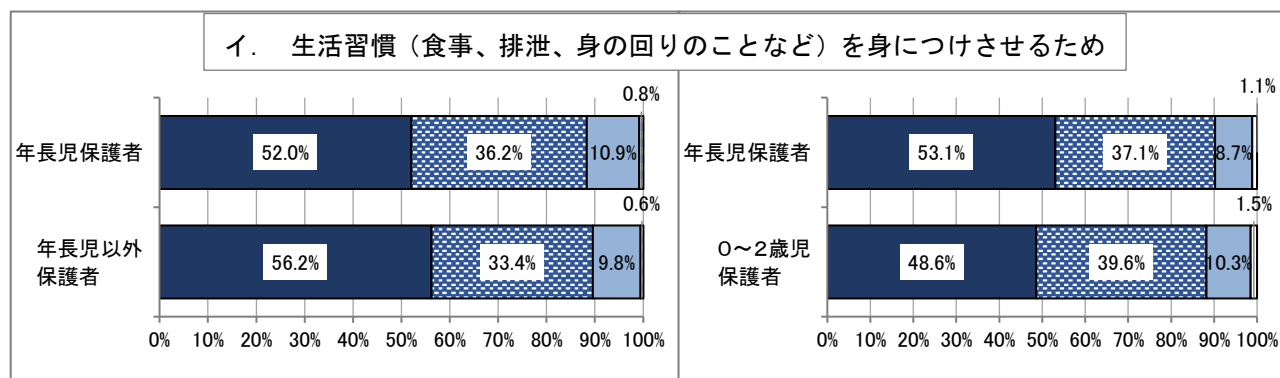
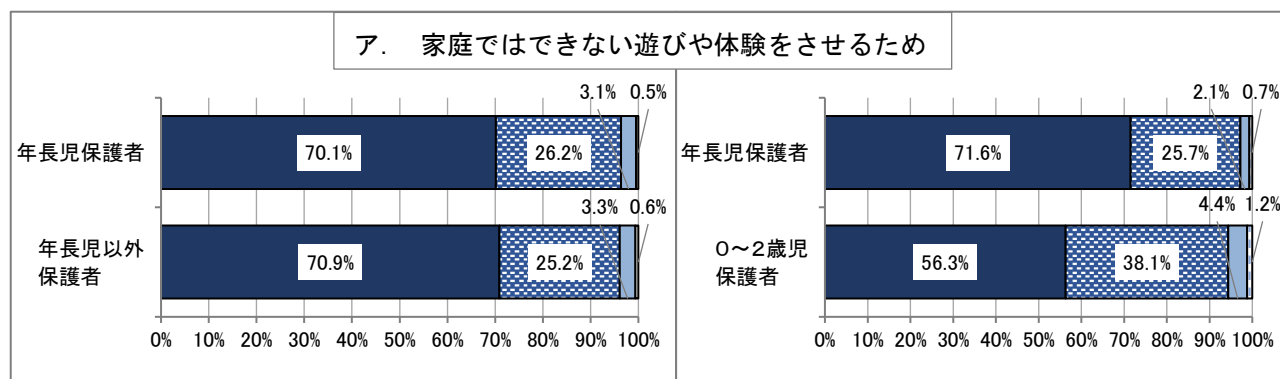
<調査結果>

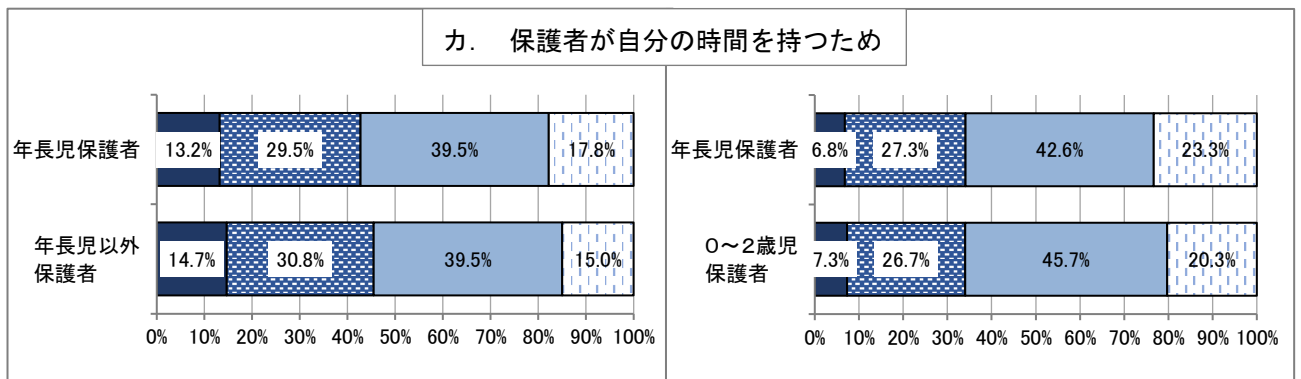
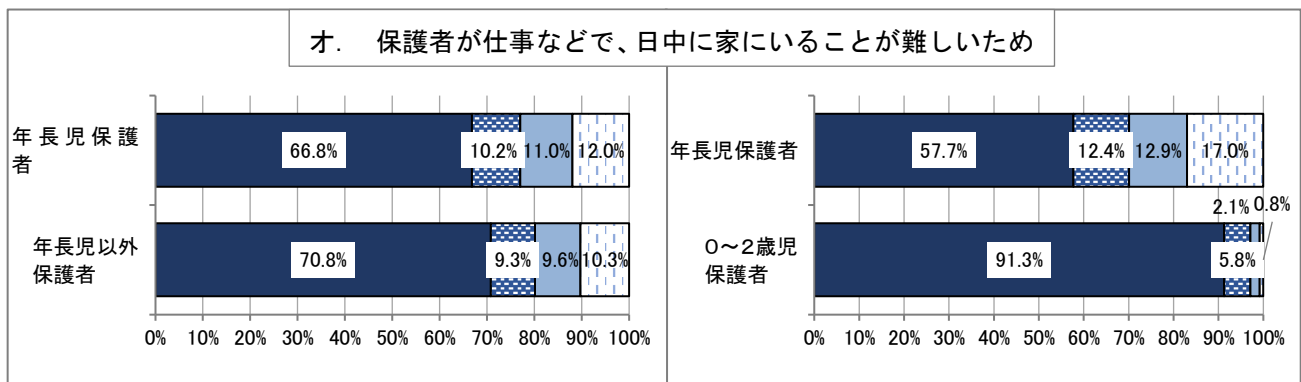
保護者に対して必要な支援について、園長・所長が回答した上位2項目は、「ウ. 子育てについて気軽に相談できる場や機会の提供」、「ア. 乳幼児の発達や関わり方の理解のための情報提供」である。

⑤ 園・所に通わせる理由

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	お子様を園・所に通わせるのには、どのような理由がありますか。次のそれぞれの質問について、「1 とてもあてはまる」から「4 まったくあてはまらない」の中からあてはまるものを1つずつ選んでください。

■ 1. とてもあてはまる ■ 2. わりとあてはまる ■ 3. あまりあてはまらない ■ 4. まったくあてはまらない





【図 56 園・所に通わせる理由（令和7年度）】

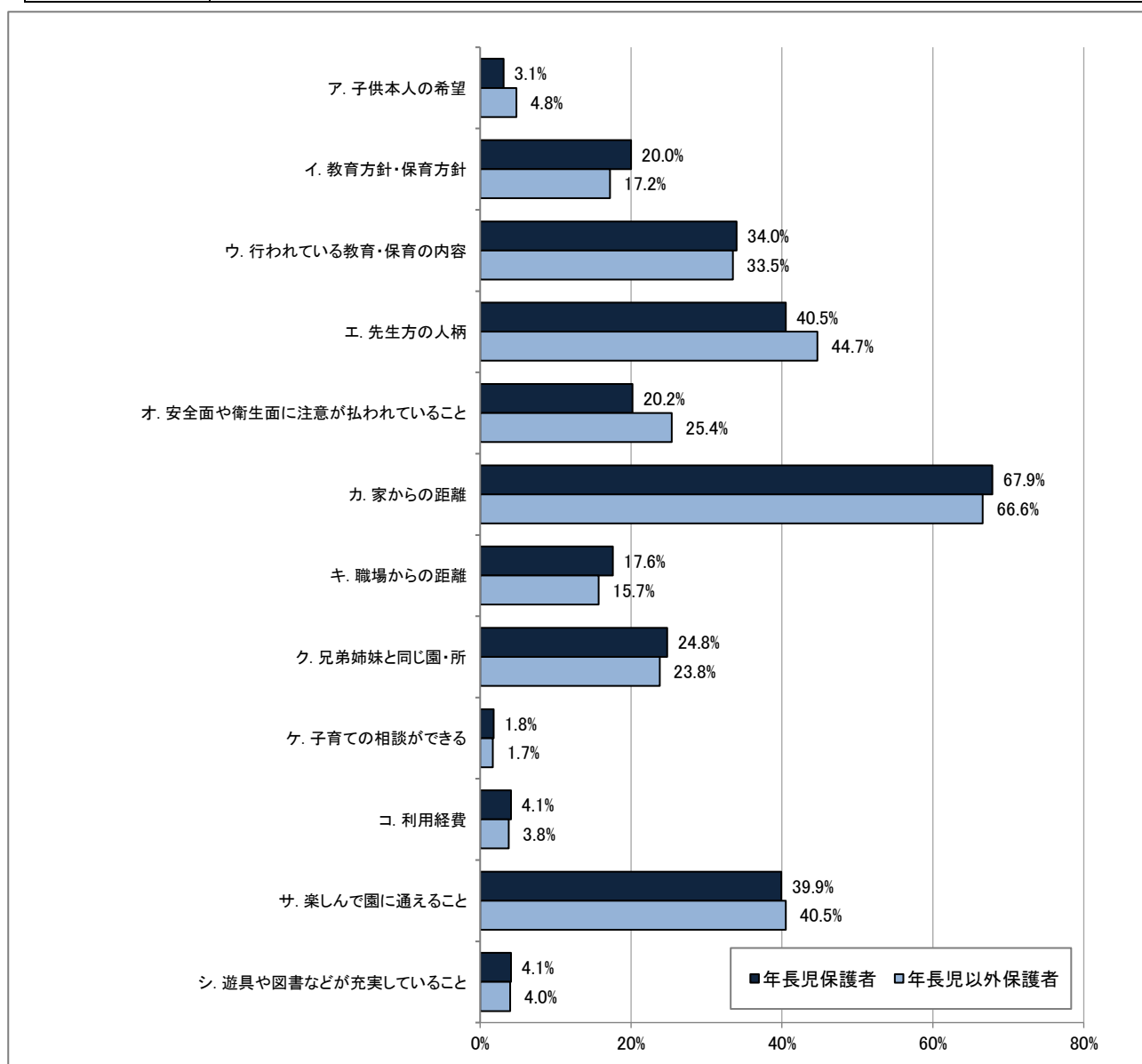
【図 57 園・所に通わせる理由（令和元年度）】

<調査結果>

園・所に通わせる理由について、あてはまるものの上位3項目は、年長児の保護者では「ウ. 集団生活を経験させるため」、「ア. 家庭ではできない遊びや体験をさせるため」、「エ. 小学校入学の準備のため」、年長児以外の保護者では「ウ. 集団生活を経験させるため」、「ア. 家庭ではできない遊びや体験をさせるため」、「イ. 生活習慣（食事、排泄、身の回りのことなど）を身につけさせるため」であり、上位2項目の「ウ」「ア」が共通している。

⑥ 園・所を選ぶ基準

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	お子様が通う園・所を選ぶ基準として、どのようなことを重視しますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。



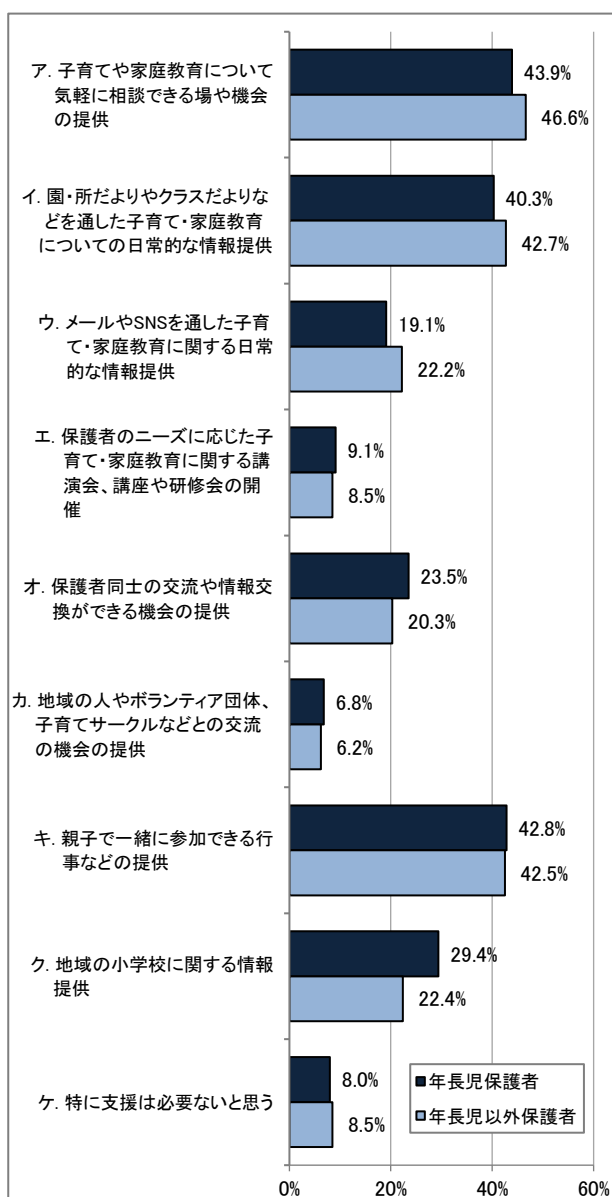
【図 58 園・所を選ぶ基準】

<調査結果>

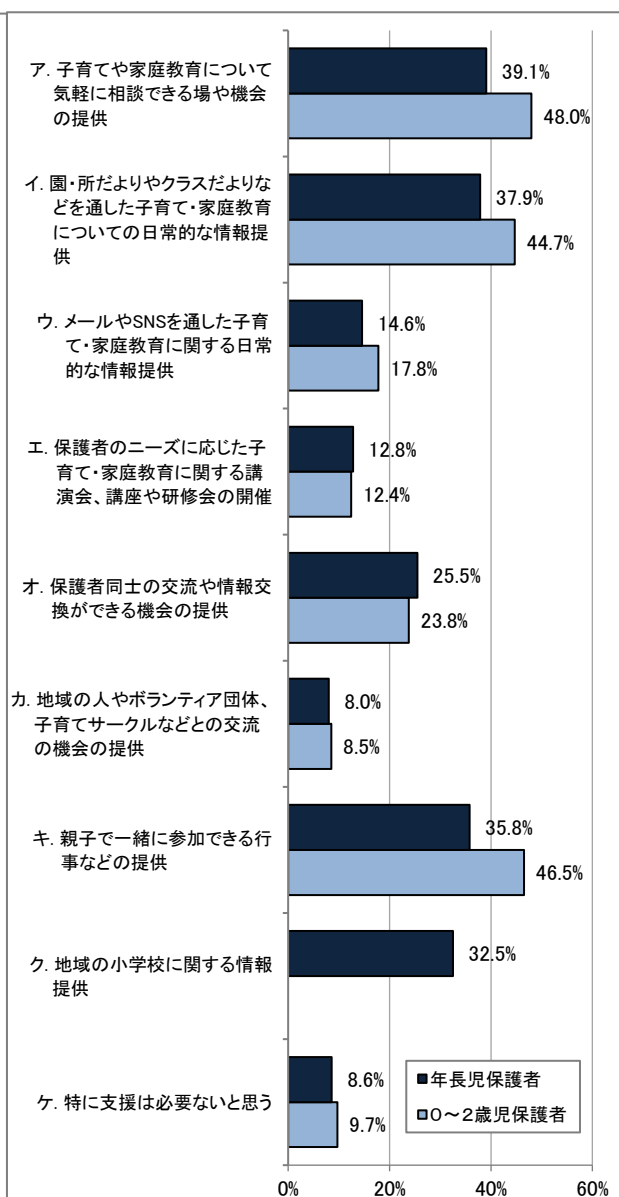
園・所を選ぶ基準について、あてはまるものの上位3項目は、年長児・年長児以外の保護者ともに、「カ. 家からの距離」、「エ. 先生方の人柄」、「サ. 楽しんで園に通えること」である。

⑦ 園・所に期待する支援

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	家庭での子育てや家庭教育に対して、園・所からどのような支援があるとよいと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。



【図 59 園・所に期待する支援（令和7年度）】



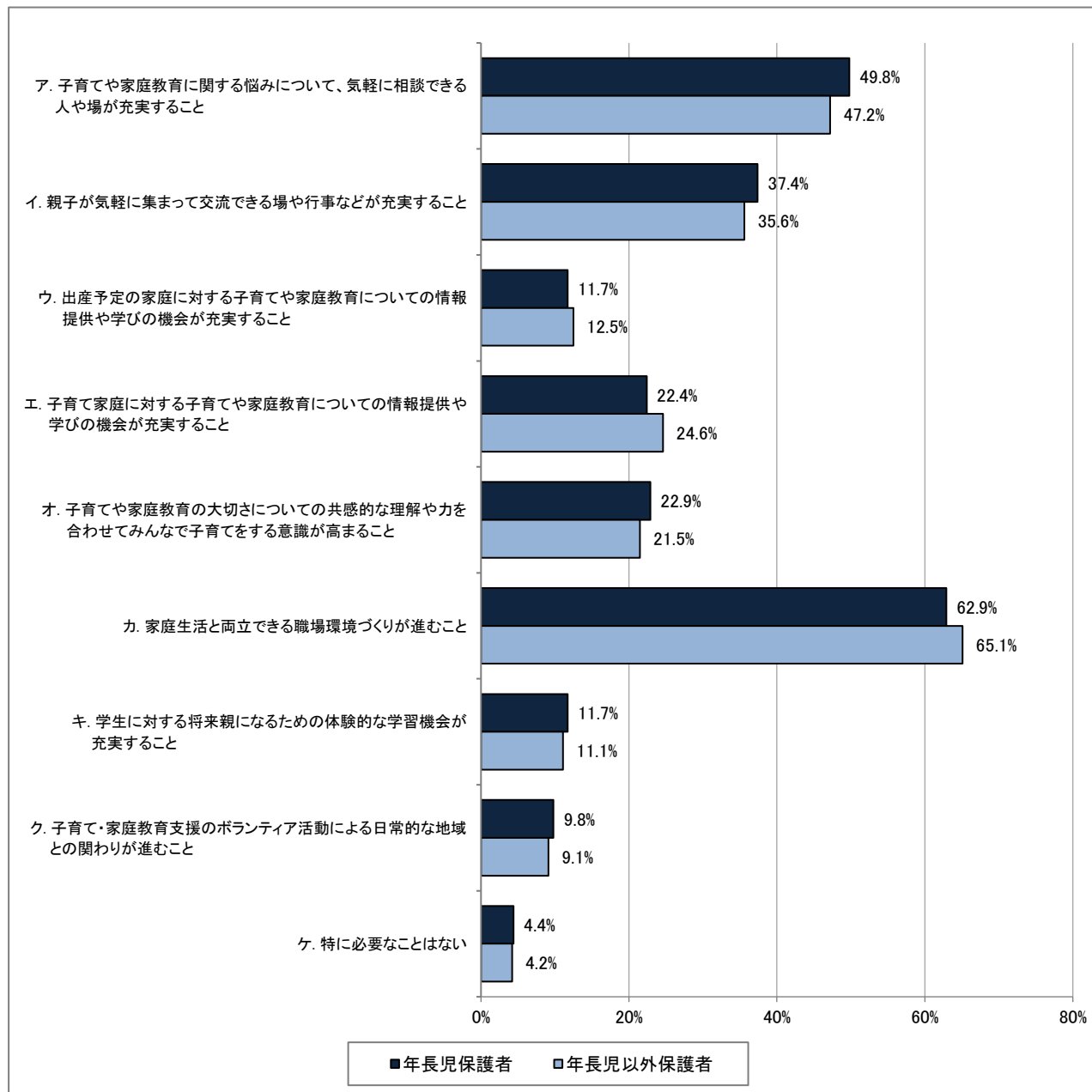
【図 60 園・所に期待する支援（令和元年度）】

<調査結果>

園・所に期待する支援について、あてはまるものの上位3項目は、年長児の保護者では「ア. 子育てや家庭教育について気軽に相談できる場や機会の提供」、「キ. 親子で一緒に参加できる行事などの提供」、「イ. 園・所だよりやクラスだよりなどを通した子育て・家庭教育についての日常的な情報提供」、年長児以外の保護者では「ア. 子育てや家庭教育について気軽に相談できる場や機会の提供」、「イ. 園・所だよりやクラスだよりなどを通した子育て・家庭教育についての日常的な情報提供」、「キ. 親子で一緒に参加できる行事などの提供」であり、3項目全て共通している。

⑧ 子育て・家庭教育を楽しめるようになるために地域や社会全体として必要なこと

回答者（人数）	年長児の保護者（1,307人）、年長児以外の保護者（3,076人）
質問内容	乳幼児を育てる保護者が、安心して子育てや家庭教育を楽しめるようになるため、地域や社会全体としてどのようなことが必要だと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。



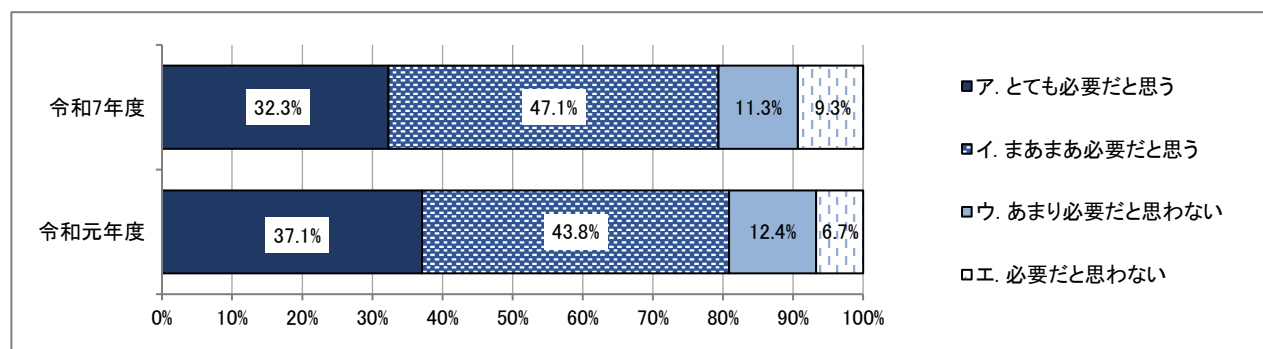
【図61 子育て・家庭教育を楽しめるようになるために地域や社会全体として必要なこと】

<調査結果>

子育て・家庭教育を楽しめるようになるために地域や社会全体として必要なことについて、あてはまるものの上位3項目は、年長児・年長児以外の保護者ともに、「カ. 家庭生活と両立できる職場環境づくりが進むこと」、「ア. 子育てや家庭教育に関する悩みについて、気軽に相談できる人や場が充実すること」、「イ. 親子が気軽に集まって交流できる場や行事などが充実すること」である。

⑨ 乳幼児を育てている保護者を支援する必要性

回答者（人数）	県民（1,339人）
質問内容	あなたは、地域住民として、乳幼児を育てている保護者の子育てや家庭教育を支援する必要があると思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。



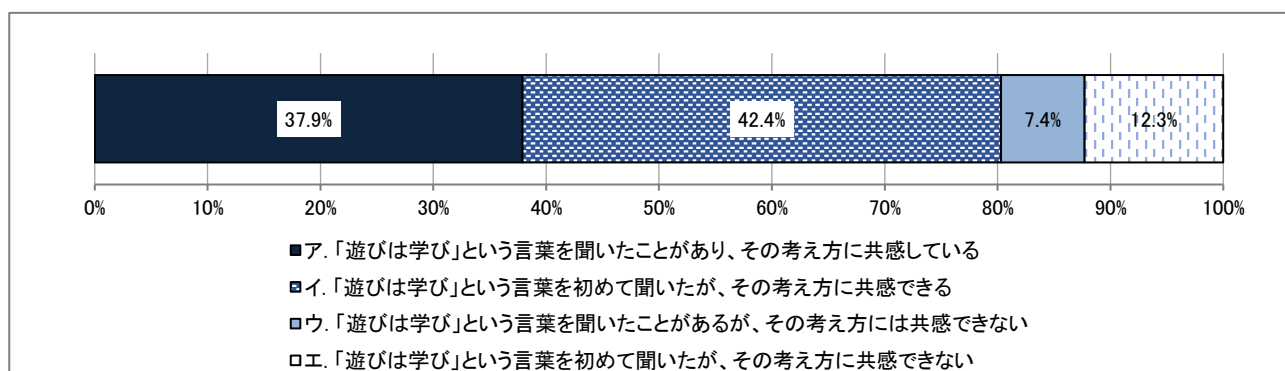
【図62 乳幼児を育てている保護者を支援する必要性】

<調査結果>

乳幼児を育てている保護者の子育てや家庭教育を支援する必要性について、令和元年度調査と比較して若干減少したが、79.4%の県民が「必要だと思う」と回答している。

⑩ 「遊びは学び」という言葉の認知及び共感 **【新規】**

回答者（人数）	県民（1,339人）
質問内容	「遊びは学び」という言葉を聞いたことがあるか、また、その考え方に共感できるかについて、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。 ※「遊びは学び」について 生涯にわたって人が主体的に学び続けるには、自ら課題を見付け、課題の解決に向けて探究する力を乳幼児期から育成することが重要です。乳幼児期の子供にとって、遊びは探究の宝庫で、遊びそのものが学びです。広島県では、この考えを「遊びは学び」と表現しています。



【図63 「遊びは学び」という言葉の認知及び共感】

<調査結果>

「遊びは学び」という言葉を聞いたことがあるかについて、54.7%の県民が「「遊びは学び」という言葉を初めて聞いた」と回答している。一方で、その考え方に共感できるかについては、80.3%の県民が「「遊びは学び」という考え方に共感できる」と回答している。

Ⅲ 資 料（調査結果データ）

1	幼稚園・保育所・認定こども園調査 -----	63
	・ 園・所の教育・保育の実施状況、子育ての支援等に関する調査	
	・ 年長児担任の教育・保育の実施状況等に関する調査	
	・ 年長児の育ちに関する調査	
2	保護者調査 -----	92
	・ 年長児の育ち、家庭教育や子育ての状況等に関する調査	
	・ 年長児以外の家庭教育や子育ての状況等に関する調査	
3	小学校・義務教育学校・特別支援学校校長小学部調査 -----	124
	・ 幼保小連携・接続や児童の育ちの状況に関する調査	
4	県民調査 -----	131
	・ 家庭教育や子育てに関する調査	

（注）

- ・ 各回答の構成比は、設問ごとの回答数を回答者数（無回答を除く。）で除した百分率を表示している。
単一回答の構成比については、端数処理の関係で合計 100%にならない場合がある。
- ・ 自由記述等の質問については、掲載していない。

1 幼稚園・保育所・認定こども園調査

園・所の教育・保育の実施状況、子育ての支援等に関する調査

【問1】

あなたの園・所では、全体的な計画について作成や見直しをしていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

※「全体的な計画」とは、園・所の教育・保育目標（目指す子ども像、育んでいきたい資質・能力）を基に、年間指導計画や月案、週案などの具体的な計画を作成するための指針となるもの

	回答数	構成比
ア. 作成していて、毎年見直している	276	82.6%
イ. 作成しているが、毎年は見直していない	52	15.6%
ウ. 作成していない	6	1.8%
無回答	0	

【問2】

あなたの園・所では、年間指導計画（期案及び月案）について作成や見直しをしていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 作成していて、毎年見直している	302	90.4%
イ. 作成しているが、毎年は見直していない	32	9.6%
ウ. 作成していない	0	0.0%
無回答	0	

【問3】

あなたの園・所では、指導計画（期案、月案、週日案などを含む）を作成する際に、どのようなことを意識していますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 子供の主体性を大事にすること	320	95.8%
イ. 一人一人の子供の発達を踏まえた活動内容にすること	311	93.1%
ウ. 一つ一つの体験と体験が相互に結びつくようにすること	182	54.5%
エ. 地域の資源を活用すること	27	8.1%
オ. 他の園・所や学校との交流の機会を設けること	24	7.2%
カ. 家庭や地域社会の生活と園・所での生活の連続性に配慮すること	83	24.9%
キ. その他	6	1.8%
無回答	0	

【問4】

あなたの園・所では、自己評価や外部評価(学校関係者評価または第三者評価)を実施していますか。それぞれの評価について、実施状況としてあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。

(1) 自己評価	回答数	構成比
ア. 実施しており、結果を公表している	139	41.6%
イ. 実施しているが、結果は公表していない	177	53.0%
ウ. 実施していないが、実施を検討中	13	3.9%
エ. 実施する予定はない	5	1.5%
無回答	0	

(2) 外部評価	回答数	構成比
ア. 実施しており、結果を公表している	108	32.3%
イ. 実施しているが、結果は公表していない	35	10.5%
ウ. 実施していないが、実施を検討中	84	25.1%
エ. 実施する予定はない	107	32.0%
無回答	0	

※1 自己評価:教育・保育の内容や運営について、職員全体で行う評価(学校教育法施行規則 39 条・66 条・68 条、保育所保育指針等)

※2 学校関係者評価:保護者、地域住民等の学校関係者などにより構成された評価委員会等が、自己評価の結果について評価することを基本として行う評価(学校教育法施行規則 39 条・67 条・68 条)

※3 第三者評価:国の評価基準ガイドラインを踏まえて都道府県推進組織が定めた評価基準に沿って行う都道府県推進組織の認証を受けた第三者評価機関が行う評価(社会福祉法第 78 条)

【問5】

あなたの園・所で、乳児に対して、重視して取り組んでいることは何ですか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。（乳児（0歳～2歳児）が在籍していない場合は、「ソ. 乳児は在籍していない」を選択してください。）

	回答数	構成比
ア. 体をのびのびと動かすこと	103	30.8%
イ. 排泄や手洗いをしたり、口周りを拭いたりして清潔になる心地よさを感じる	26	7.8%
ウ. 食事を楽しんだり、自分のペースで安心して食事をしたりすること	65	19.5%
エ. 食事や午睡、遊びや休息など、生活リズムが形成されること	104	31.1%
オ. 喃語や言葉で表現する楽しさを感じる	12	3.6%
カ. 保育者と安心して過ごすこと	210	62.9%
キ. 自分の気持ちを行動や表情、仕草で表すこと	51	15.3%
ク. 身近なものに興味をもち、それらを使った遊びを楽しむこと	58	17.4%
ケ. 身近な自然や生き物に気付き、親しみをもつこと	9	2.7%
コ. 見る、聞く、触れる、嗅ぐ、味わうなどの感覚の働きを豊かにすること	45	13.5%
サ. 生活や遊びの様々な体験を通して、イメージや感性を豊かにすること	36	10.8%
シ. 感じたことを自分なりに表現すること	13	3.9%
ス. きまりがあることや、その大切さに気付くこと	2	0.6%
セ. その他	1	0.3%
ソ. 乳児は在籍していない	88	26.3%
無回答	0	

【問6】

あなたの園・所で、幼児に対して、重視して取り組んでいることは何ですか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 自分を発揮してのびのびと遊ぶこと	247	74.0%
イ. 健康な身体をつくること	67	20.1%
ウ. 基本的な生活習慣を身につけること	131	39.2%
エ. 自然と触れ合うこと	43	12.9%
オ. 礼儀作法を身につけること	1	0.3%
カ. 人への思いやりをもつこと	158	47.3%
キ. 粘り強く挑戦すること	42	12.6%
ク. 感じたことを自分なりに表現すること	119	35.6%
ケ. 考えや思いを言葉で伝えること	92	27.5%
コ. 豊かな感性や情操を育てること	83	24.9%
サ. 文字や数を習得すること	1	0.3%
シ. 外国などの多様な文化に親しむこと	0	0.0%
ス. 外国語に親しむこと	0	0.0%
セ. その他	9	2.7%
無回答	0	

【問7】

あなたの園・所では、特別な配慮が必要な乳幼児（障害やその疑いがある乳幼児）にどのように対応していますか。
次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. クラスに加配の職員を配置している	204	61.1%
イ. フリーの職員（施設長、主任などを含む）が対応している	165	49.4%
ウ. 対象となる乳幼児の保護者が対応している	8	2.4%
エ. 看護師等の専門職を配置している	22	6.6%
オ. 複数担任制や1クラスの乳幼児数を減らすなどの工夫により対応している	43	12.9%
カ. 対象となる乳幼児やその保護者に合わせたツールや配付物を用意している	65	19.5%
キ. 指導計画を工夫している	136	40.7%
ク. 環境構成を工夫している	199	59.6%
ケ. 小学校に対して、園での幼児の様子、具体的な支援方法や内容等の引継を行っている	228	68.3%
コ. 外部の支援者への相談や外部のサービスを利用している	165	49.4%
サ. 対象となる乳幼児はいるが、特別な配慮はしていない	1	0.3%
シ. その他	13	3.9%
ス. 対象となる乳幼児はいない	17	5.1%
無回答	0	

【問8】

あなたの園・所では、特別な配慮が必要な乳幼児（海外からの帰国や外国籍などの状況により日本語習得が困難な乳幼児）にどのように対応していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. クラスに加配の職員を配置している	23	6.9%
イ. フリーの職員（施設長、主任などを含む）が対応している	51	15.3%
ウ. 対象となる乳幼児の保護者が対応している	5	1.5%
エ. 通訳のできる専門職を配置している	2	0.6%
オ. 複数担任制や1クラスの乳幼児数を減らすなどの工夫により対応している	16	4.8%
カ. 対象となる乳幼児やその保護者に合わせたツールや配付物を用意している	64	19.2%
キ. 対象となる乳幼児の文化、習慣等に関して職員が学ぶ機会を作っている	22	6.6%
ク. 指導計画を工夫している	19	5.7%
ケ. 環境構成を工夫している	38	11.4%
コ. 小学校に対して、園での幼児の様子、具体的な支援方法や内容等の引継を行っている	78	23.4%
サ. 外部の支援者への相談や外部のサービスを利用している	27	8.1%
シ. 対象となる乳幼児はいるが、特別な配慮はしていない	15	4.5%
ス. その他	20	6.0%
セ. 対象となる乳幼児はいない	187	56.0%
無回答	0	

【問9】

あなたの園・所では、経済的な支援や児童虐待防止に向けた支援等が必要と考えられる家庭及びその家庭の乳幼児にどのような取組を行っていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

(1)対応について	回答数	構成比
ア. 対象となる家庭の乳幼児の様子（健康状態、みなり、衛生状態、食事の様子など）について確認している	288	93.2%
イ. 対象となる家庭の保護者の様子（子供との関わり方、みなり、衛生状態等）について送迎などの際に把握している	259	83.8%
ウ. 対象となる家庭の保護者の養育等に係る相談に乗っている	183	59.2%
エ. 対象となる家庭の家族構成（父母、きょうだい、祖父母）について把握している	208	67.3%
無回答	25	

(2)体制等について	回答数	構成比
ア. ソーシャルワーカーの巡回相談など、対象となる家庭の生活環境に関して福祉的な視点から相談に応じることができる体制が整っている	74	22.2%
イ. 対象となる家庭の乳幼児との関わり方や保護者との連携に関する園外研修に職員を参加させている	97	29.0%
ウ. 社会福祉士、精神保健福祉士、臨床心理士、公認心理師の資格を持った職員（非常勤職員を含む）を配置している	5	1.5%
エ. 対象となる家庭について市町の児童福祉主管課と連携している	235	70.4%
オ. 小学校に対して、園での幼児の様子、具体的な支援方法や内容等の引継を行っている	187	56.0%
カ. 支援していきたいが、どう支援すればよいかわからない	2	0.6%
キ. その他	10	3.0%
ク. 対象となる家庭はない	58	17.4%
無回答	0	

【問 10】

あなたの園・所では、園・所での乳幼児の様子や育ちについて、保護者にどのような方法で伝えていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 保護者会、クラス懇談、個人懇談	311	93.1%
イ. 講演会	59	17.7%
ウ. 保育参観	293	87.7%
エ. 保育参加（保護者が園・所の職員と一緒に保育に参加する）	124	37.1%
オ. 送迎時のやり取り	305	91.3%
カ. 連絡帳	257	76.9%
キ. 園・所だより、クラスだより	290	86.8%
ク. ドキュメンテーションの掲出	179	53.6%
ケ. ホームページ	117	35.0%
コ. メール、SNS	72	21.6%
サ. その他	12	3.6%
シ. 特に伝えていない	0	0.0%
無回答	0	

【問 11】

あなたの園・所では、乳幼児の様子や育ち、日々の活動の様子について、地域にどのような方法で伝えていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. ホームページ(園だよりの掲載、ブログ等)	177	53.0%
イ. SNS(遊びや活動の様子、教育的意図の発信等)	71	21.3%
ウ. 近隣自治会の回覧板(園だより等の回覧)	55	16.5%
エ. 園・所前に掲示(園だより、学級通信、遊びや活動の様子等の掲示)	110	32.9%
オ. 地域の方を園・所の行事等に招待	156	46.7%
カ. 子供が地域行事等に参加	167	50.0%
キ. その他	30	9.0%
ク. 特に伝えていない	12	3.6%
無回答	0	

【問 12】

あなたの園・所では、在園児の保護者に対して行っている子育ての支援の内容について、次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 園庭開放	134	40.1%
イ. 保育室などの施設開放	70	21.0%
ウ. 園・所職員による相談	285	85.3%
エ. 外部の専門職による相談	55	16.5%
オ. 外部の相談機関などの紹介	167	50.0%
カ. 園・所職員による講座、講演	32	9.6%
キ. 外部講師による講座、講演	106	31.7%
ク. 子育て情報の提供(園・所だより、ホームページを含む)	227	68.0%
ケ. 子育てサロンの開催、子育てサークルの支援	56	16.8%
コ. 保育参加	154	46.1%
サ. 給食試食会	127	38.0%
シ. 行事への参加	271	81.1%
ス. 地域の人との交流	85	25.4%
セ. その他	3	0.9%
ソ. 特に伝えていない	0	0.0%
無回答	0	

【問 13】

あなたの園・所では、在園児以外の保護者に対して行っている子育ての支援の内容について、次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 園庭開放	279	83.5%
イ. 保育室などの施設開放	129	38.6%
ウ. 園・所職員による相談	216	64.7%
エ. 外部の専門職による相談	39	11.7%
オ. 外部の相談機関などの紹介	64	19.2%
カ. 園・所職員による講座、講演	25	7.5%
キ. 外部講師による講座、講演	61	18.3%
ク. 子育て情報の提供(園・所だより、ホームページを含む)	148	44.3%
ケ. 子育てサロンの開催、子育てサークルの支援	95	28.4%
コ. 保育参加	17	5.1%
サ. 給食試食会	22	6.6%
シ. 行事への参加	115	34.4%
ス. 地域の人との交流	49	14.7%
セ. その他	11	3.3%
ソ. 特に伝えていない	8	2.4%
無回答	0	

【問 14】

あなたの園・所では、保護者に対して、子育てをしていく上で大切にしたいこととして、どのようなことを伝えていますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 「学びの芽生え」が遊びや生活の中で育まれること	199	59.6%
イ. 保護者も一緒に遊んだり、考えたりして子供と楽しむこと	115	34.4%
ウ. 自分でやりたいという子供の気持ちを受け入れ、子供を見守ること	164	49.1%
エ. 子供が幸せになるための生きていく力を育むこと	68	20.4%
オ. 絵本でコミュニケーションを図ることで、子供の家族への信頼が深まること	57	17.1%
カ. 保護者が家庭で悩みを抱え込まず、地域や行政など周りに相談すること	48	14.4%
キ. 保護者も子供とともに成長していくこと	65	19.5%
ク. 家庭が子供の基本的な生活習慣を育む場であること	29	8.7%
ケ. デジタル時代の子育ての中で、スマホ等との上手な付き合い方を考えること	13	3.9%
コ. 子供の多様な感情や行動を受け止め、温かく見守り、ありのままの姿を認めること	120	35.9%
サ. 愛着の形成にはスキンシップが大きな役割を果たすこと	69	20.7%
シ. テストで数値化できない非認知能力が子供の未来を切り拓く力になること	25	7.5%
ス. その他	4	1.2%
セ. 特に伝えていない	1	0.3%
無回答	0	

【問 15】

あなたの園・所では、保護者からどのような相談を受けますか。次の中から特にあてはまるものを3つ選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 子供との関わり方やしつけなどの子育ての具体的な方法について	201	60.2%
イ. 子供の生活習慣(食事、排泄、睡眠など)について	243	72.8%
ウ. 子供の行動や性格などについて	187	56.0%
エ. 子供の育ちや健康について	100	29.9%
オ. 子育てについての保護者の心配や不安などの気持ちについて	186	55.7%
カ. 子育て環境に関する悩みについて(家族との関係、子育てと仕事の両立、1人で育児の多くをこなさなければならない状況など)	42	12.6%
キ. 子育て支援の情報について(外部の相談窓口や子育て支援サービスの提供元の紹介など)	13	3.9%
ク. その他	2	0.6%
無回答	0	

【問 16】

乳幼児を育てている保護者に対して、どのような支援が必要だと思いますか。次の中からあてはまるものを3つ選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 乳幼児の発達や関わり方の理解のための情報提供	194	58.1%
イ. 乳幼児の発達や関わり方の理解のための体験の場の提供	122	36.5%
ウ. 子育てについて気軽に相談できる場や機会の提供	271	81.1%
エ. 保護者自身の心身の健康のための支援	79	23.7%
オ. 保護者同士が情報交換できる場や機会の提供	189	56.6%
カ. 地域の専門機関とつながるための支援	75	22.5%
キ. 保護者のリフレッシュのための時間や場の提供	46	13.8%
ク. その他	1	0.3%
無回答	0	

【問 17】

あなたの園・所では、保護者の子育ての状況や家庭教育の取組に関して、どのような課題を感じていますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 保護者が子育ての楽しさを感じにくい様子がみられる	79	23.7%
イ. 保護者が子育てにおける家庭の役割の大切さを十分に理解できていない	110	32.9%
ウ. 保護者が子供との愛着形成の重要性を十分理解できていない	99	29.6%
エ. 子供の成長や生活習慣などに関する判断を園・所に委ねる場面が増えている	153	45.8%
オ. 子育てをスマホやタブレットに依存している	161	48.2%
カ. 日常のマナーなどに関して、子供に「してはいけないこと」を伝えようとしない	87	26.0%
キ. 保護者の生活リズムの影響で、子供の園・所での活動に心配な状況がみられる	102	30.5%
ク. 子供の不快な感情表現を理解しようとする姿勢が見られない	19	5.7%
ケ. 特別な支援が必要と思われる子供の状況を理解しようとする姿勢が見られない	62	18.6%
コ. その他	10	3.0%
サ. 特に課題は感じていない	7	2.1%
無回答	0	

【問 18】

県(乳幼児教育支援センター)から園・所に対してどのような支援があれば、子育てや家庭教育に関する保護者への支援の取組がより一層充実すると思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つ選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 保護者が乳幼児期の子育ての大切さや子供との関わりで大切にしたい考え方について共感的に理解できるような資料の提供	230	68.9%
イ. 園・所での子育てや家庭教育に関する保護者支援の実践事例の紹介	172	51.5%
ウ. 園・所だよりやクラスだよりなど保護者に配付する資料や園・所内の掲示物への掲載に活用できる情報やデータ提供	167	50.0%
エ. 園・所からメールや SNS を通して継続的に保護者に情報提供できるような情報の定期的な提供	90	26.9%
オ. 園・所のニーズに応じた子育て・家庭教育や「遊び」に関する講師などの派遣	132	39.5%
カ. 子育てや家庭教育支援に関する園・所職員を対象とした研修の実施	106	31.7%
キ. その他	4	1.2%
無回答	0	

【問 19】

あなたの園・所では、県(乳幼児教育支援センター)が発行している「「遊び」は「学び」」の啓発資料をどのように活用していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 保護者が手に取って読めるように園・所に置いている	101	30.2%
イ. 保護者向けに話をする際、内容を参考にしている	171	51.2%
ウ. 保護者の相談内容に応じて、資料を見せながら話をしている	49	14.7%
エ. 資料に掲載してあるおすすめの本を保護者に紹介している	28	8.4%
オ. 職員が日々の教育・保育の参考にしている	180	53.9%
カ. その他	35	10.5%
キ. 特に活用していない	19	5.7%
無回答	0	

【問 20】

あなたの園・所では、親子での遊びや体験活動(※)の機会を提供していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

※ 体験活動：直接自然や人・社会などに関わる活動を行うことにより、諸感覚を通じて何かを感じ、学ぶ取組を広く包含しています。

【遊びや体験活動の例】

- 生活・文化体験活動(ふれあい遊び、食事づくり、清掃活動、スポーツ、地域の伝統行事など)
- 自然体験活動(野外活動、動植物観察など)
- 社会体験活動(地域の大人や異年齢の子供たちとの交流、社会見学など)

	回答数	構成比
ア. ふれあい遊び	247	74.0%
イ. 食事づくり(クッキング)	57	17.1%
ウ. 清掃活動、環境整備	47	14.1%
エ. 地域の伝統行事への参加	90	26.9%
オ. 野外活動、動植物観察	47	14.1%
カ. 地域の方々や異年齢の子供たちとの交流	94	28.1%
キ. 社会見学	19	5.7%
ク. 読み聞かせの会	61	18.3%
ケ. 運動会	275	82.3%
コ. その他	38	11.4%
サ. 特に行っていない	5	1.5%
無回答	0	

【問 21】

あなたの園・所では、親子での遊びや体験活動の機会の提供において、最も大切にしていることは何ですか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 乳幼児期の子供にとって、「遊び」や「生活」そのものが「学び」であることを保護者が共感的に理解できるような機会を提供すること	228	68.3%
イ. 親子でふれ合い、楽しさを共有できる活動を提供すること	274	82.0%
ウ. 子供が主体的に活動できる場を提供すること	131	39.2%
エ. 家庭では普段できない活動を提供すること	120	35.9%
オ. 家庭での日常的な遊びや生活につながるような機会を提供すること	131	39.2%
カ. その他	1	0.3%
無回答	0	

【問 22】

あなたの園・所では、幼保小接続のためのアプローチカリキュラムをどのように作成していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 他園・所職員と小学校教諭と協働でアプローチカリキュラムを作成	71	21.3%
イ. 他園・所職員と協働でアプローチカリキュラムを作成	3	0.9%
ウ. 園・所内職員と小学校教諭でアプローチカリキュラムを作成	48	14.4%
エ. 園・所内職員でアプローチカリキュラムを作成	116	34.7%
オ. 市町又は市町教育委員会等が提示したカリキュラムモデルを参考に作成	25	7.5%
カ. その他	15	4.5%
キ. 作成していない	56	16.8%
無回答	0	

【問 23】

あなたの園・所では、小学校入学を見通した年長児の指導計画を作成、実施していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 小学校入学を見通して、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を意識した指導計画を作成し、実施している	295	88.3%
イ. 小学校入学を見通して、幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を意識した指導計画を作成しているが、実施していない	12	3.6%
ウ. 小学校入学を見通した指導計画を作成していない	27	8.1%
無回答	0	

【問 24】

あなたの園・所での、小学校との連携・接続の取組の内容について、次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

(1) 小学校児童と幼児の交流	回答数	構成比
ア. 授業、行事等を通じた交流	263	82.4%
イ. 体験入学(授業参観、施設見学、学習や給食、掃除などへの参加体験)	218	68.3%
ウ. その他	23	7.2%
無回答	15	

(2)教職員の連携	回答数	構成比
エ. 行事(運動会、入学式、卒園式など)を通じた交流	168	51.4%
オ. 入学時期前後の連絡会や聞き取り	288	88.1%
カ. 学校だより、園・所だより等を通じた交流	158	48.3%
キ. 保育・授業の相互参観	213	65.1%
ク. 園・所、小学校合同での研修	140	42.8%
ケ. 交流活動の打合せ・振り返り	162	49.5%
コ. 園・所、小学校合同での連携・接続のための協議会や情報交換会	221	67.6%
サ. 園・所、小学校合同でのカリキュラムの改善・見直し	85	26.0%
シ. 園・所の教員・保育士等による小学校での出前授業、TT 授業体験	38	11.6%
ス. 小学校教職員による園児指導(食育、歯磨き指導など)	13	4.0%
セ. 小学校教職員による保育体験	65	19.9%
ソ. その他	7	2.1%
無回答	7	

(3)保護者への取組	回答数	構成比
タ. 保護者対象の講演会などを合同で実施	20	11.6%
チ. 年長児の保護者向けの入学前小学校授業公開、懇談会、意見交換会など	122	70.5%
ツ. その他	41	23.7%
無回答	161	

【問 25】

あなたの園・所では、年長児への教育・保育について、小学校への接続を意識して、どのようなことを大切にしていますか。次の中から特にあてはまるものを5つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 意欲的に物事に取り組むこと	226	67.7%
イ. 物事を最後までやり遂げること	105	31.4%
ウ. 他児と協力したり協調したりすること	252	75.4%
エ. 友達と仲良くすること	79	23.7%
オ. すすんで体を動かすこと	28	8.4%
カ. 自分の思いや考えを相手に伝えること	267	79.9%
キ. きまり・ルールを守ること	97	29.0%
ク. 物事の善悪の判断をすること	51	15.3%
ケ. あいさつや返事をする事	122	36.5%
コ. 時と場に応じた言葉使いをすること	3	0.9%
サ. 人の話を集中して聞くこと	110	32.9%
シ. 早寝早起きをする事	25	7.5%
ス. 排泄が自立すること	7	2.1%
セ. 衣服の着脱や身の回りの整理整頓をすること	31	9.3%
ソ. 自分のことは自分ですること	72	21.6%
タ. 絵本や物語などを興味をもって聞くこと	8	2.4%
チ. 時間を守って行動すること	26	7.8%
ツ. 好き嫌いをしないで食べること	1	0.3%
テ. 箸の持ち方や食事のマナーを身につけること	1	0.3%
ト. 必要な時に落ち着いて椅子に座っていること	21	6.3%
ナ. 文字や数に関心を持つこと	21	6.3%
ニ. 鉛筆の持ち方、はさみの使い方などの技能を身につけること	1	0.3%
ヌ. 不快な感情にうまく対処ができること	23	6.9%
ネ. 諸感覚を働かせて、疑問や不思議さを感じる事	23	6.9%
ノ. その他	6	1.8%
無回答	0	

【問 26】

あなたの園・所では、幼稚園幼児指導要録、保育所児童保育要録、認定こども園こども要録の写し(あるいは抄本)を小学校に送付していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。また、送付していない場合、その理由も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 小学校に送付しており、内容について小学校に説明する場がある	165	49.4%
イ. 小学校に送付しているが、内容について小学校に説明する場はない	161	48.2%
ウ. 小学校に送付していない	8	2.4%
無回答	0	

【問 27】

あなたの園・所の教員・保育士等の資質向上のために、必要な研修内容は何ですか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 子供の発達(の道筋)の理解や見取り方	261	78.1%
イ. 子供への関わり方	106	31.7%
ウ. 環境構成	157	47.0%
エ. 特別な支援を必要とする子供の理解や関わり方	184	55.1%
オ. 運動、遊びの実技演習	29	8.7%
カ. 保育技術の内容や方法	41	12.3%
キ. 保護者支援・子育て支援の内容や方法	81	24.3%
ク. 食育・アレルギー対応	13	3.9%
ケ. 保健衛生・安全対策	23	6.9%
コ. 指導計画の作成	21	6.3%
サ. ドキュメンテーション、ポートフォリオ等の作成の仕方	14	4.2%
シ. 小学校との連携の内容や方法、小学校入学を見通した年長児の指導計画の作り方	13	3.9%
ス. 保育の質の評価	24	7.2%
セ. 法律、制度(教育基本法、児童福祉法、子ども・子育て支援法、要領や指針など)	9	2.7%
ソ. 教育・保育における ICT の活用法	9	2.7%
タ. その他	3	0.9%
無回答	0	

【問 28】

あなたの園・所の教員・保育士等の資質向上のために必要だと思う研修などに関する仕組みはどのようなものですか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 他の園・所との合同研修	167	50.0%
イ. 学校など教育機関との合同研修	101	30.2%
ウ. 公開保育や研究発表会など教育・保育を学ぶ合う機会	220	65.9%
エ. 他の園・所や小学校などへの長期派遣研修	10	3.0%
オ. 幼児教育アドバイザーによる訪問	140	41.9%
カ. 研修に参加する機会の確保(代替職員の人件費の充実など)	181	54.2%
キ. 研修参加による資格認定、処遇向上	70	21.0%
ク. その他	6	1.8%
無回答	0	

【問 29】

あなたの園・所では、職員が園・所外で研修を受講するために、どのような支援を行っていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 通常の就業時間内の研修に参加するため、保育業務を免除する	279	83.5%
イ. 就業時間外の研修に参加する場合は、金銭以外の支援を与える(子供と接する時間の短縮、休暇、研究休業等)	38	11.4%
ウ. 研修に関する経費を園・所が負担する。(立て替え払いをしたあとに支払う場合を含む)	194	58.1%
エ. 研修等に必要な教材を支給する	88	26.3%
オ. 就業時間外の研修や研究、就学等に対して金銭的な補助がある	71	21.3%
カ. 金銭以外での報酬(クラスやグループで使用する教材、図書カード、ソフトウェアやアプリ)	1	0.3%
キ. 金銭以外の職務上のメリット(研修要件を満たす、昇進するチャンスが増える)	28	8.4%
ク. 昇給がある	16	4.8%
ケ. 園でオンライン研修を受講できるよう環境整備を行う	201	60.2%
コ. その他	14	4.2%
サ. 特に行っていない	4	1.2%
無回答	0	

【問 30】

あなたの園・所では、教育・保育について、職員が振り返り学び合うような機会（日常的な職員同士のやり取りとは別に設けた研修会や公開保育など）を設けていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

(1)実施状況について	回答数	構成比
ア. 園・所内で、職員のみで実施	260	77.8%
イ. 園・所内で外部講師を招いて実施	137	41.0%
ウ. 園・所外からの参加者を受け入れ、公開保育を実施	107	32.0%
エ. 園・所外からの参加者を受け入れ、外部講師を招いて実施	77	23.1%
オ. 特に行っていない	27	8.1%
無回答	0	

職員が振り返り学び合うような機会の結果、職員にどのような効果がありましたか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

(2)実施した効果について	回答数	構成比
ア. 子供について新たな気づきや視点を得ることができた	278	90.6%
イ. 教育・保育の実践に自信を持てるようになった	132	43.0%
ウ. 教育・保育の実践を楽しめるようになった	139	45.3%
エ. 子供に対する共通理解と職員の協力体制を築けるようになった	229	74.6%
オ. 職員一人一人の良さを互いに認め合えるようになった	147	47.9%
カ. 次年度の全体的な計画・指導計画改善の視点を得ることができた	80	26.1%
キ. 環境構成を見直したり、再構成したりするようになった	220	71.7%
ク. その他	4	1.3%
無回答	27	

【問 31】

あなたの園・所では、広島県が策定した「「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プラン」にある「5つの力（感じる・気付く力、うごく力、考える力、やりぬく力、人とかかわる力）」の育成、発揮に向け、どのような取組を行っていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

※要領・指針における「乳幼児期に育みたい資質・能力」と、広島県が整理した「5つの力」の方向性は同じであり、県では「5つの力」の育成に取り組む中で、「乳幼児期に育みたい資質・能力」も育まれ、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿(10 の姿)」につながる子供の育ちも見られるようになって考えています。

	回答数	構成比
ア. 「5つの力」を職員同士で学び合うような機会がある	114	34.1%
イ. 「5つの力」を指導計画に盛り込んでいる	114	34.1%
ウ. 「5つの力」で、日々の教育・保育の振り返りをしている	87	26.0%
エ. 教育・保育の内容を保護者や外部に伝える際に、「5つの力」を使って伝えている	63	18.9%
オ. その他	15	4.5%
カ. 特に行っていない	100	29.9%
無回答	0	

【問 32】

あなたの園・所では、日頃どのくらいの頻度で子供に絵本や物語の読み聞かせをしていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. ほぼ毎日	317	94.9%
イ. 週2～3日程度	14	4.2%
ウ. 週1日程度	2	0.6%
エ. 月1～2日程度	1	0.3%
オ. していない	0	0.0%
無回答	0	

【問 33】

あなたの園・所が所有している絵本のおおよその冊数について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 100 冊未満	2	0.6%
イ. 100～300 冊未満	78	23.4%
ウ. 300～500 冊未満	60	18.0%
エ. 500～1,000 冊未満	59	17.7%
オ. 1,000～1,500 冊未満	44	13.2%
カ. 1,500～2,000 冊未満	27	8.1%
キ. 2,000 冊以上	55	16.5%
ク. 不明	9	2.7%
無回答	0	

【問 34】

あなたの園・所にある絵本のジャンルについて、次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 物語・民話	333	99.7%
イ. 図鑑	331	99.1%
ウ. 探す・遊ぶ絵本	310	92.8%
エ. 社会(お仕事、SDGs、国際理解、地域の伝統等)	227	68.0%
オ. 数、統計	165	49.4%
カ. 言葉(言葉遊び、詩)	281	84.1%
キ. 英語	78	23.4%
ク. 科学	226	67.7%
ケ. 美術	79	23.7%
コ. 命(生と死、災害、戦争)	238	71.3%
サ. 心と体(人権、性)	217	65.0%
シ. その他	12	3.6%
無回答	0	

【問 35】

クラスにおける本の配置について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 季節やその時のクラスの活動に合わせて本をラックなどに展示し、定期的に入れ替えている	139	41.6%
イ. 常時、ジャンル別にラックに配置している	17	5.1%
ウ. 子供が手に取りやすい位置に配置している	164	49.1%
エ. その他	6	1.8%
オ. 特に意識的な配置を行ってはいない	8	2.4%
無回答	0	

【問 36】

あなたの園・所における1年間のおおよその購入予算について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 1万円未満	29	8.7%
イ. 1～5万円未満	165	49.4%
ウ. 5～10万円未満	97	29.0%
エ. 10～20万円未満	31	9.3%
オ. 20～30万円未満	5	1.5%
カ. 30万円以上	7	2.1%
無回答	0	

【問 37】

あなたの園・所では、収蔵している絵本のうち、破損したり古くなったりしたことなどによって、どのくらいの頻度で買い換えや廃棄を行っていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 年に1回程度行っている	92	27.5%
イ. 数年に1回程度行っている	21	6.3%
ウ. 破損や汚損などの状況に応じて不定期に行っている	215	64.4%
エ. ほとんど行っていない	6	1.8%
無回答	0	

【問 38】

あなたの園・所で絵本の買い替えや廃棄を行う主な理由について、次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 絵本が破損・汚損したため	313	93.7%
イ. 子供の興味・関心に合わせて内容を変えるため	148	44.3%
ウ. 新刊や話題の絵本を取り入れるスペースを確保するため	51	15.3%
エ. 保護者・職員からの要望があったため	60	18.0%
オ. 寄贈や購入の機会があったため	114	34.1%
カ. 蔵書を一定の数に保つため	13	3.9%
キ. その他	5	1.5%
無回答	0	

【問 39】

あなたの園・所では、保護者におすすめの絵本を紹介していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. おたよりなどの保護者へ配付する資料で紹介している	131	39.2%
イ. 園・所内の掲示や絵本コーナーなどの展示で紹介している	134	40.1%
ウ. 保護者と直接やり取りする中で、口頭で紹介している	93	27.8%
エ. 絵本の貸し出しをしている	216	64.7%
オ. その他	23	6.9%
カ. 特にしていない	37	11.1%
無回答	0	

【問 40】

あなたの園・所では、職員の業務負担の軽減で ICT を活用している場合、どのようなことに活用していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 子供の登降園状況確認	259	77.5%
イ. 子供の体調把握	173	51.8%
ウ. 子供の安全確保	102	30.5%
エ. クラスの欠席者や感染症の状況把握	244	73.1%
オ. 保護者からの欠席、遅刻、預かり保育依頼の連絡受信	255	76.3%
カ. 保育記録や子供の個人記録に関する資料の管理	193	57.8%
キ. 学級費等の諸費用、請求の管理	93	27.8%
ク. 指導計画や保育日誌、学級通信等に関する文章作成	207	62.0%
ケ. 教員・保育士間の保育の振り返りや情報共有	97	29.0%
コ. 保護者へのお知らせの一斉配信	291	87.1%
サ. 学級通信、ドキュメンテーション、連絡帳等の保護者への情報発信と共有	196	58.7%
シ. 保護者への写真販売の手続き	174	52.1%
ス. オンライン研修への参加	161	48.2%
セ. その他	9	2.7%
ソ. 特に活用していない	16	4.8%
無回答	0	

【問 41】

あなたの園・所では、教育・保育の中で子供がどのような ICT を使用していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. パソコン	93	27.8%
イ. タブレット	124	37.1%
ウ. デジタルカメラ	69	20.7%
エ. ビデオカメラ	30	9.0%
オ. 電子黒板	7	2.1%
カ. デジタル顕微鏡	3	0.9%
キ. 書画カメラ	3	0.9%
ク. その他	8	2.4%
ケ. ほとんど活用していない	184	55.1%
無回答	0	

【問 42】

あなたの園・所では、教育・保育の中で子供が ICT をどのように使っていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. マイクロスコープ	9	2.7%
イ. 撮影した写真を遊びに取り込む	50	15.0%
ウ. 動画で生態調査	16	4.8%
エ. プロジェクタ投影	44	13.2%
オ. ビデオ通話	6	1.8%
カ. 遊びの動画撮影	62	18.6%
キ. アプリで調べる、模範確認	35	10.5%
ク. 興味を促す写真提示	103	30.8%
ケ. 興味を促す動画視聴	55	16.5%
コ. 写真撮影で観察	49	14.7%
サ. 記録動画を視聴	55	16.5%
シ. 拡大提示	13	3.9%
ス. その他	8	2.4%
セ. ほとんど活用していない	157	47.0%
無回答	0	

1 幼稚園・保育所・認定こども園調査

年長児担任の教育・保育の実施状況等に関する調査

【問1】

あなたの教員・保育士等としての経験年数は、どのくらいですか(令和7年 10 月末現在)。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 3 年以下	16	4.9%
イ. 4～5 年	35	10.8%
ウ. 6～10 年	63	19.4%
エ. 11～20 年	111	34.2%
オ. 21～30 年	80	24.6%
カ. 31 年以上	20	6.2%
無回答	0	

【問2】

あなたは、教員・保育士等としての資質向上のために、今年度、どのような取組をされていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。「サ. 取組をしたいができない」を選んだ場合は、その理由も記入してください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 子供一人一人の特性を把握し、理解する	274	84.3%
イ. 自らの関わり方を子供の姿を通して振り返り、見直す	230	70.8%
ウ. 子供の主体的な遊びを生み出すために必要な環境について考える	258	79.4%
エ. 子供一人一人の行動と内面を理解し、心の動きに沿って教育・保育を展開する力を高める	219	67.4%
オ. 教育・保育について、他の教員・保育士等と話をする	263	80.9%
カ. 教育・保育の専門書や雑誌などの参考資料を読む	161	49.5%
キ. 幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領やその解説書などを読む	90	27.7%
ク. 園・所内研修に参加する	210	64.6%
ケ. 園・所外研修に参加する	227	69.8%
コ. 園・所内研修を企画する	41	12.6%
サ. 取組をしたいができない	1	0.3%
シ. その他	5	1.5%
無回答	0	

【問3】

あなたは、日々の教育・保育の実践において、どのような課題を感じていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 乳幼児理解や乳幼児の姿の見取り方	118	36.3%
イ. 教育・保育内容(子供への関わり方など)	211	64.9%
ウ. 環境構成	213	65.5%
エ. 指導計画(期案、月案、週日案などを含む)の書き方	91	28.0%
オ. 記録の取り方、活用の仕方	84	25.8%
カ. 小学校との連携	134	41.2%
キ. 保護者への対応	180	55.4%
ク. 上司や同僚との関係	55	16.9%
ケ. その他	11	3.4%
コ. 特に課題を感じていない	2	0.6%
無回答	0	

【問4】

あなたは、教員・保育士等としての資質向上のために、どのようなことを学びたいと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 子供の発達(の道筋)の理解や見取り方	117	36.0%
イ. 子供への関わり方	70	21.5%
ウ. 環境構成	131	40.3%
エ. 特別な支援を必要とする子供の理解や関わり方	194	59.7%
オ. 運動、遊びの実技演習	63	19.4%
カ. 保育技術の内容や方法	67	20.6%
キ. 保護者支援・子育て支援の内容や方法	80	24.6%
ク. 食育・アレルギー対応	5	1.5%
ケ. 保健衛生・安全対策	6	1.8%
コ. 指導計画の作成	16	4.9%
サ. ドキュメンテーション、ポートフォリオ等の作成の仕方	39	12.0%
シ. 小学校との連携の内容や方法、小学校入学を見通した年長児の指導計画の作り方	86	26.5%
ス. 保育の質の評価	16	4.9%
セ. 法律、制度(教育基本法、児童福祉法、子ども・子育て支援法、要領や指針など)	13	4.0%
ソ. 教育・保育における ICT の活用法	32	9.8%
タ. その他	0	0.0%
無回答	0	

【問5】

あなたは、年長児への教育・保育について、小学校への接続を意識して、どのようなことを大切にしていますか。次の中から特にあてはまるものを5つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 意欲的に物事に取り組むこと	156	48.0%
イ. 物事を最後までやり遂げること	121	37.2%
ウ. 他児と協力したり協調したりすること	234	72.0%
エ. 友達と仲良くすること	33	10.2%
オ. すすんで体を動かすこと	9	2.8%
カ. 自分の思いや考えを相手に伝えること	274	84.3%
キ. きまり・ルールを守ること	119	36.6%
ク. 物事の善悪の判断をすること	68	20.9%
ケ. あいさつや返事をする事	92	28.3%
コ. 時と場に応じた言葉使いをすること	18	5.5%
サ. 人の話を集中して聞くこと	132	40.6%
シ. 早寝早起きをする事	9	2.8%
ス. 排泄が自立すること	5	1.5%
セ. 衣服の着脱や身の回りの整理整頓をすること	16	4.9%
ソ. 自分のことは自分ですること	93	28.6%
タ. 絵本や物語などを興味をもって聞くこと	8	2.5%
チ. 時間を守って行動すること	29	8.9%
ツ. 好き嫌いをしないで食べること	2	0.6%
テ. 箸の持ち方や食事のマナーを身につけること	7	2.2%
ト. 必要な時に落ち着いて椅子に座っていること	26	8.0%
ナ. 文字や数に関心を持つこと	23	7.1%
ニ. 鉛筆の持ち方、はさみの使い方などの技能を身につけること	4	1.2%
ヌ. 不快な感情にうまく対処ができること	44	13.5%
ネ. 諸感覚を働かせて、疑問や不思議さを感じる事	39	12.0%
ノ. その他	4	1.2%
無回答	0	

1 幼稚園・保育所・認定こども園調査

年長児の育ちに関する調査

一人一人の年長児ごとに、10 項目(ア～コ)それぞれについて、令和7年 11 月末までに見られる姿を見取り、STEP1～STEP3の中であてはまる姿に丸をつけてください。ただし、STEP1～STEP3までのいずれの姿も確認できない場合は、丸をつける必要はありません。

設問				回答数	構成比
ア	見通しをもって、自発的に行動する	STEP1	しなければならないことや、身の周りのことを、行っている。	184	8.8%
		STEP2	しなければならないことや、身の周りのことを自分で行っている。	893	42.6%
		STEP3	生活や1日の流れに見通しをもち、しなければならないことや、身の周りのことを自分で行っている。	992	47.4%
		どの項目にも当てはまらない		26	1.2%
イ	バランス感覚・集中力を発揮する遊びを楽しむ	STEP1	固定遊具や室内遊具を使って、全身を動かすことを楽しんで遊んでいる。	289	13.8%
		STEP2	身近にある用具を操作して、全身を動かして楽しんで遊んでいる。	666	31.8%
		STEP3	連続して行ったり、複数の動きを同時に行ったりして、全身を動かして楽しんで遊んでいる。	1,118	53.4%
		どの項目にも当てはまらない		22	1.1%
ウ	自信をもって取り組む	STEP1	物事に対して、自分でやってみようとしている。	377	18.0%
		STEP2	うまくいかないことがあっても、やってみようとしている。	778	37.1%
		STEP3	うまくいかないことがあっても、あきらめずに取り組んでいる。	898	42.9%
		どの項目にも当てはまらない		42	2.0%
エ	友達と楽しさや喜びを味わいながら一緒に遊ぶ	STEP1	友達と時間や場所を共有し、一緒に遊んでいる。	218	10.4%
		STEP2	友達と思いを伝え合ったり、イメージを共有したりしながら、一緒に遊んでいる。	728	34.7%
		STEP3	友達と共通の目的をイメージして、話したり、協力したりする中で、楽しさや喜びを共有して、一緒に遊んでいる。	1,127	53.8%
		どの項目にも当てはまらない		22	1.1%
オ	相手を尊重する気持ちをもつ	STEP1	相手と自分の思いに違いがあることに気付いている。	404	19.3%
		STEP2	自分の思いを主張するだけでなく、相手の思いを聞いている。	758	36.2%
		STEP3	相手の思いを聞いて、どうしたらよいか考えている。	844	40.3%
		どの項目にも当てはまらない		89	4.2%
カ	身近な社会生活と関わる	STEP1	身近な社会生活で体験したことが、遊びの中に現れている。	288	13.7%
		STEP2	身近な社会生活で体験したことを、遊びの中に取り入れている。	848	40.5%
		STEP3	身近な社会生活で体験したことを尋ねたり、話し合ったりして、遊びを広げている。	920	43.9%
		どの項目にも当てはまらない		39	1.9%

設問				回答数	構成比
キ	遊びの中で試行錯誤を楽しむ	STEP1	思いついたことをやり、楽しんで遊んでいる。	341	16.3%
		STEP2	見通しをもって、いろいろなことを試しながら、楽しんで遊んでいる。	767	36.6%
		STEP3	見通しをもって、いろいろなことを試しながら楽しんで遊ぶ中で、様々な考えを生み出している。	968	46.2%
		どの項目にも当てはまらない		19	0.9%
ク	身近な自然や動植物と関わりをもつ	STEP1	身近な自然や動植物、自然現象に興味・関心をもち、見たり、触ったりしている。	323	15.4%
		STEP2	身近な自然や動植物、自然現象の変化に気付いている。	1,015	48.4%
		STEP3	身近な動植物の世話をしたり、自然現象について尋ねたりして、関わりをもっている。	729	34.8%
		どの項目にも当てはまらない		28	1.3%
ケ	生活や遊びの中で数量や図形、標識、文字などに親しむ	STEP1	生活や遊びの中で、数量や図形、標識、文字などに興味をもっている。	308	14.7%
		STEP2	生活や遊びの中で、数量や図形、標識、文字などの役割に気付いている。	782	37.3%
		STEP3	生活や遊びの中で、数量や図形、標識、文字などを遊びの中に取り入れている。	955	45.6%
		どの項目にも当てはまらない		50	2.4%
コ	感じたことや考えたことを表現する	STEP1	感じたままや、思いついたままを、表現している。	469	22.4%
		STEP2	表現の仕方が多様にあることに気づき、自分で選んで表現している。	767	36.6%
		STEP3	イメージをもって、様々なものや、表現の方法などを選んで、表現している。	816	38.9%
		どの項目にも当てはまらない		43	2.1%

2 保護者調査

年長児の育ち、家庭教育や子育ての状況等に関する調査

【問1】

お子様の性別について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。（双子の育児をされている場合などには、特定のお子様一人に限定してお答えください。）

	回答数	構成比
1. 男	666	51.0%
2. 女	622	47.6%
3. 答えたくない	19	1.5%
無回答	0	

【問2】

あなた（お答えいただいている方）について、次の中からあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。

(1) お子様との関係	回答数	構成比
ア. 母	1,219	93.3%
イ. 父	86	6.6%
ウ. その他	2	0.2%
無回答	0	

(2) 年齢	回答数	構成比
ア. 10 代	3	0.2%
イ. 20 代	60	4.6%
ウ. 30 代	739	56.5%
エ. 40 代	494	37.8%
オ. 50 代	11	0.8%
カ. 60 代以上	0	0.0%
無回答	0	

(3) お子様を園・所に預けている状況	回答数	構成比
ア. 平日のみ預けている	1,064	81.4%
イ. 週末も預けている	208	15.9%
ウ. 必要な時だけ預けている	35	2.7%
無回答	0	

(4)お勤めの状況	回答数	構成比
ア. 勤めている	990	75.7%
イ. 休業中(育児休業など)	79	6.0%
ウ. 勤めていない	238	18.2%
無回答	0	

【問3】

お子様を園・所に通わせるのには、どのような理由がありますか。次のそれぞれの質問について、「1. とてもあてはまる」から「4. まったくあてはまらない」の中からあてはまるものを1つずつ選んでください。

(ア)家庭ではできない遊びや体験をさせるため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	916	70.1%
2. わりとあてはまる	343	26.2%
3. あまりあてはまらない	41	3.1%
4. まったくあてはまらない	7	0.5%
無回答	0	

(イ)生活習慣(食事、排泄、身の回りのことなど)を身につけさせるため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	680	52.0%
2. わりとあてはまる	473	36.2%
3. あまりあてはまらない	143	10.9%
4. まったくあてはまらない	11	0.8%
無回答	0	

(ウ)集団生活を経験させるため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	1,094	83.7%
2. わりとあてはまる	193	14.8%
3. あまりあてはまらない	18	1.4%
4. まったくあてはまらない	2	0.2%
無回答	0	

(エ)小学校入学の準備のため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	791	60.5%
2. わりとあてはまる	387	29.6%
3. あまりあてはまらない	118	9.0%
4. まったくあてはまらない	11	0.8%
無回答	0	

(オ)保護者が仕事などで、日中に家にいることが難しいため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	873	66.8%
2. わりとあてはまる	133	10.2%
3. あまりあてはまらない	144	11.0%
4. まったくあてはまらない	157	12.0%
無回答	0	

(カ)保護者が自分の時間を持つため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	173	13.2%
2. わりとあてはまる	386	29.5%
3. あまりあてはまらない	516	39.5%
4. まったくあてはまらない	232	17.8%
無回答	0	

【問4】

お子様が通う園・所を選ぶ基準として、どのようなことを重視しますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。

	回答数	構成比
ア. 子供本人の希望	40	3.1%
イ. 教育方針・保育方針	261	20.0%
ウ. 行われている教育・保育の内容	445	34.0%
エ. 先生方の人柄	529	40.5%
オ. 安全面や衛生面に注意が払われていること	264	20.2%
カ. 家からの距離	888	67.9%
キ. 職場からの距離	230	17.6%
ク. 兄弟姉妹と同じ園・所	324	24.8%
ケ. 子育ての相談ができる	24	1.8%
コ. 利用経費	53	4.1%
サ. 楽しんで園に通えること	522	39.9%
シ. 遊具や図書などが充実していること	54	4.1%
無回答	0	

【問5】

お子様の生活習慣について、どのような様子が見られますか。次のそれぞれの内容について、あてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。

(ア)(睡眠)朝、起きる	回答数	構成比
1. 毎朝、自分から起きる	231	17.7%
2. ほぼ毎朝、自分から起きる	428	32.7%
3. 起きるように言えば起きるが、自分からは起きない	522	39.9%
4. 自分から起きようとししない	126	9.6%
無回答	0	

(イ)(清潔)歯みがきをする	回答数	構成比
1. 毎日、自分からみがく	342	26.2%
2. ほぼ毎日、自分からみがく	530	40.6%
3. しようとするが一人ではできない	295	22.6%
4. 歯みがきをしようとししない	140	10.7%
無回答	0	

(ウ)(着脱衣)パンツやシャツを着たり脱いだりする	回答数	構成比
1. 全部自分でする	931	71.2%
2. ほぼ全部、自分からする	291	22.3%
3. しようとするが、一人で全部はできない	58	4.4%
4. 自分では脱ぎ着しようとししない	27	2.1%
無回答	0	

(エ)(食事)朝食を食べる	回答数	構成比
1. 毎朝、自分から食べる	775	59.3%
2. ほぼ毎朝、自分から食べる	311	23.8%
3. 食べるように言えば食べるが、自分からは食べない	218	16.7%
4. 朝食は食べない	3	0.2%
無回答	0	

(オ)(排泄)大便をする	回答数	構成比
1. ほぼ決まった間隔で大便をし、自分で後始末ができ、大便の状態を伝えることができる	527	40.3%
2. ほぼ決まった間隔で大便をし、自分で後始末ができる	402	30.8%
3. ほぼ決まった間隔で大便をするが、自分で後始末ができない	190	14.5%
4. 決まった間隔で大便が出ない	188	14.4%
無回答	0	

(カ)(就寝)夜、決まった時刻に寝る	回答数	構成比
1. 8時頃に寝ている(8時前も含める)	162	12.4%
2. 9時頃に寝ている	739	56.5%
3. 10 時頃に寝ている	350	26.8%
4. 11 時頃に寝ている	32	2.4%
5. 12 時を過ぎている	3	0.2%
6. 決まっていない	21	1.6%
無回答	0	

(キ)(あいさつ)あいさつをする	回答数	構成比
1. 自分からあいさつをする	283	21.7%
2. ほぼ自分からあいさつをする	561	42.9%
3. あいさつするように言えばするが、自分からはしない	415	31.8%
4. 自分からしようとししない	48	3.7%
無回答	0	

(ク)(整理整頓)片付けをする	回答数	構成比
1. 自分から進んで、遊んだおもちゃなどを片付ける	106	8.1%
2. ほぼ自分から、遊んだおもちゃなどを片付ける	434	33.2%
3. 片付けるように言えばするが、自分からはしない	696	53.3%
4. 自分からしようとししない	71	5.4%
無回答	0	

【問6】

お子様がご家庭で、次の機器を視聴、利用する時間は平均して1日に何分程度ですか。平日、休日それぞれについて、ここ一か月の様子をお答えください。

※それぞれの機器がご家庭になく、視聴しない場合は0分を選んでください。

※ゲーム機をテレビやモニターに繋いで遊んでいる時間はテレビの時間として計算してください。

※DVD の視聴や、テレビで YouTube などの動画を見る場合など、テレビモニターを使用しているものはテレビの時間として計算してください。

(平日)

(1) 平日のテレビ視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	98	7.5%
イ. 30 分以内	203	15.5%
ウ. 1時間程度	471	36.0%
エ. 2時間程度	391	29.9%
オ. 3時間程度	117	9.0%
カ. 4時間以上	27	2.1%
無回答	0	

(2) 平日のスマートフォン(携帯電話)視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	855	65.4%
イ. 30 分以内	231	17.7%
ウ. 1時間程度	145	11.1%
エ. 2時間程度	51	3.9%
オ. 3時間程度	21	1.6%
カ. 4時間以上	4	0.3%
無回答	0	

(3) 平日のタブレット視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	837	64.0%
イ. 30 分以内	204	15.6%
ウ. 1時間程度	156	11.9%
エ. 2時間程度	76	5.8%
オ. 3時間程度	28	2.1%
カ. 4時間以上	6	0.5%
無回答	0	

(4) 平日のノートパソコン・デスクトップパソコン視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	1,266	96.9%
イ. 30 分以内	23	1.8%
ウ. 1時間程度	12	0.9%
エ. 2時間程度	4	0.3%
オ. 3時間程度	2	0.2%
カ. 4時間以上	0	0.0%
無回答	0	

(5) 平日のゲーム機視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	777	59.4%
イ. 30 分以内	247	18.9%
ウ. 1時間程度	212	16.2%
エ. 2時間程度	54	4.1%
オ. 3時間程度	12	0.9%
カ. 4時間以上	5	0.4%
無回答	0	

(休日)

(6) 休日のテレビ視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	92	7.0%
イ. 30 分以内	91	7.0%
ウ. 1時間程度	277	21.2%
エ. 2時間程度	397	30.4%
オ. 3時間程度	287	22.0%
カ. 4時間以上	163	12.5%
無回答	0	

(7) 休日のスマートフォン(携帯電話) 視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	792	60.6%
イ. 30 分以内	210	16.1%
ウ. 1時間程度	157	12.0%
エ. 2時間程度	73	5.6%
オ. 3時間程度	39	3.0%
カ. 4時間以上	36	2.8%
無回答	0	

(8) 休日のタブレット視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	831	63.6%
イ. 30 分以内	149	11.4%
ウ. 1時間程度	137	10.5%
エ. 2時間程度	93	7.1%
オ. 3時間程度	56	4.3%
カ. 4時間以上	41	3.1%
無回答	0	

(9) 休日のノートパソコン・デスクトップパソコン視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	1,263	96.6%
イ. 30 分以内	24	1.8%
ウ. 1時間程度	13	1.0%
エ. 2時間程度	3	0.2%
オ. 3時間程度	3	0.2%
カ. 4時間以上	1	0.1%
無回答	0	

(10)休日のゲーム機視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	652	49.9%
イ. 30 分以内	162	12.4%
ウ. 1時間程度	275	21.0%
エ. 2時間程度	142	10.9%
オ. 3時間程度	52	4.0%
カ. 4時間以上	24	1.8%
無回答	0	

【問7】

お子様がご家庭で、デジタル機器(テレビ、スマートフォン、タブレット、PC、ゲーム機)を使用して知育・学習コンテンツを視聴・利用する時間は平均して1日に何分程度ですか。平日、休日それぞれについて、ここ一か月の様子をお答えください。

(1)平日の知育・学習コンテンツ視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	789	60.4%
イ. 30 分以内	415	31.8%
ウ. 1時間程度	86	6.6%
エ. 2時間以上	17	1.3%
無回答	0	

(2)休日の知育・学習コンテンツ視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	747	57.2%
イ. 30 分以内	398	30.5%
ウ. 1時間程度	132	10.1%
エ. 2時間以上	30	2.3%
無回答	0	

【問8】

ご家庭での読書習慣について、次の中から、それぞれあてはまるものを一つ選んでください。

(1)あなたはお子様に対して、読み聞かせなど、絵本や本と一緒に読むことをどれくらい行っていますか。

	回答数	構成比
ア. ほぼ毎日	216	16.5%
イ. 週に4、5日程度	150	11.5%
ウ. 週に2、3日程度	262	20.0%
エ. 週に1日程度	448	34.3%
オ. 全くしていない	231	17.7%
無回答	0	

(2)ご家庭でお子様が使える本(電子書籍を含みます。漫画や雑誌、教科書や参考書は含みません)の蔵書数として、最も近いものを一つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 0～10 冊未満	227	17.4%
イ. 10～20 冊未満	235	18.0%
ウ. 20～30 冊未満	266	20.4%
エ. 30～40 冊未満	167	12.8%
オ. 40～50 冊未満	141	10.8%
カ. 50～100 冊未満	179	13.7%
キ. 100 冊以上	92	7.0%
無回答	0	

(3)お子様は平均して1日に何分程度、一人で本や絵本を読んでいますか。(電子書籍を含みます。漫画や雑誌、教科書や参考書は含みません)。

	回答数	構成比
ア. 読まない	398	30.5%
イ. 0～10 分程度	567	43.4%
ウ. 10～30 分程度	293	22.4%
エ. 30 分～1時間程度	41	3.1%
オ. 1時間以上	8	0.6%
無回答	0	

【問9】

お子様について、どのような姿が見られますか。次のそれぞれの内容について、「1. あてはまる」または「2. あてはまらない」のいずれかを選んでください。

(ア)しなければならないことや、身の周りのことを自分で行っている	回答数	構成比
1. あてはまる	1,088	83.2%
2. あてはまらない	219	16.8%
無回答	0	

(イ)身近なおもちゃや遊具を使って、全身を動かして楽しんで遊んでいる	回答数	構成比
1. あてはまる	1,220	93.3%
2. あてはまらない	87	6.7%
無回答	0	

(ウ)うまくいかないことがあっても、やってみようとしている	回答数	構成比
1. あてはまる	1,075	82.2%
2. あてはまらない	232	17.8%
無回答	0	

(エ) 友達と思いを伝えあったり、イメージを共有したりしながら、一緒に遊んでいる	回答数	構成比
1. あてはまる	1,198	91.7%
2. あてはまらない	109	8.3%
無回答	0	

(オ) 自分の思いを主張するだけでなく、相手の思いを聞いている	回答数	構成比
1. あてはまる	1,039	79.5%
2. あてはまらない	268	20.5%
無回答	0	

(カ) 身近な社会生活で体験したことを、遊びの中に取り入れている	回答数	構成比
1. あてはまる	1,217	93.1%
2. あてはまらない	90	6.9%
無回答	0	

(キ) 見通しをもって、いろいろなことを試しながら、楽しんで遊んでいる	回答数	構成比
1. あてはまる	1,044	79.9%
2. あてはまらない	263	20.1%
無回答	0	

(ク) 身近な自然や動植物、自然現象の変化に気付いている	回答数	構成比
1. あてはまる	1,228	94.0%
2. あてはまらない	79	6.0%
無回答	0	

(ケ) 生活や遊びの中で、数量や図形、標識、文字などの役割に気付いている	回答数	構成比
1. あてはまる	1,161	88.8%
2. あてはまらない	146	11.2%
無回答	0	

(コ) 自分のイメージや表現したいものを自分なりのアイデアや様々な方法で表現している	回答数	構成比
1. あてはまる	1,228	94.0%
2. あてはまらない	79	6.0%
無回答	0	

【問 10】

お子様の教育活動(習い事など)の状況について、次の中からあてはまるものを選んでください。

(1)現在の教育活動(習い事など)の状況	回答数	構成比
ア. している	773	59.1%
イ. していない	534	40.9%
無回答	0	

(2)現在、行っている教育活動(習い事など) ※あてはまるもの全て	回答数	構成比
ア. スポーツ(スイミング・体操・球技・武道など)	497	64.3%
イ. バレエ・ダンス・チアリーディング	89	11.5%
ウ. リトミック・楽器	156	20.2%
エ. 絵画・造形	23	3.0%
オ. 英会話などの語学教室	170	22.0%
カ. 教材が送られてくる通信教育(タブレット教材含む)	139	18.0%
キ. 小学校受験目的の塾	15	1.9%
ク. 受験目的ではない学習塾や計算・かきとりの教室	151	19.5%
ケ. プログラミング・ロボット製作	16	2.1%
コ. その他	69	8.9%
無回答	534	

(3)教育活動(習い事など)を始めたきっかけや理由 ※あてはまるもの全て	回答数	構成比
ア. 周りの同年齢の子供がしていてよさそうだから	86	11.1%
イ. 子供が興味をもったから	444	57.4%
ウ. 子供の好きなことや得意なことをのばしたいから	231	29.9%
エ. 子供の将来に備えて力をつけさせたいから	352	45.5%
オ. その他	90	11.6%
無回答	534	

【問 11】

過去一年の間に、お子さんと一緒に体験した活動について、次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	回答数	構成比
ア. キャンプやハイキングなどに出かける	486	37.2%
イ. 水族館や動物園などに出かける	1,131	86.5%
ウ. 博物館や美術館、音楽鑑賞などに出かける	560	42.8%
エ. 遊園地など娯楽施設に出かける	1,075	82.2%
オ. スポーツ観戦などに出かける	448	34.3%
カ. 図書館に行く	643	49.2%
キ. 買い物に行く	1,281	98.0%
無回答	0	

【問 12】

子育てや家庭教育に関する悩みや気になることの相談の状況、情報の入手の状況についてお伺いします。

(1) あなたは現在子育てをしていて、悩みや不安をどの程度感じていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. いつも悩みや不安を感じる	171	13.1%
イ. とくとき悩みや不安を感じる	739	56.5%
ウ. あまり悩みや不安を感じない	343	26.2%
エ. 全く悩みや不安を感じない	54	4.1%
無回答	0	

(2)ご自身の子育てや家庭教育に関する不安や悩みのある項目について、次の中から特にあてはまるものを第1位から第3位まで順位をつけ、1つずつ選んでください。

第1位	回答数	構成比
ア. 子供の行動、気持ちがわからない	90	8.9%
イ. しつけの仕方がわからない	145	14.3%
ウ. 子供の生活習慣の乱れについて悩みや不安がある	118	11.6%
エ. 子供の健康や発達について悩みや不安がある	197	19.4%
オ. 子供の教育や受験対策について悩みや不安がある	72	7.1%
カ. 子育てをする上で経済的に厳しい	70	6.9%
キ. 子供の友人関係について悩みや不安がある	61	6.0%
ク. 子育てに十分な時間がとれない	121	11.9%
ケ. 子供との接し方がわからない	9	0.9%
コ. 忙しい時子供の面倒を見てくれる人がいない	43	4.2%
サ. 家族で協力して子育てができていない	23	2.3%
シ. 子育てに関して家族、親族の方針が合わない	17	1.7%
ス. 保護者同士の関係について悩みや不安がある	15	1.5%
セ. 子育てについて職場の理解が得られない	5	0.5%
ソ. この中に当てはまるものはない	30	3.0%
無回答	291	

第2位	回答数	構成比
ア. 子供の行動、気持ちがわからない	100	9.8%
イ. しつけの仕方がわからない	125	12.3%
ウ. 子供の生活習慣の乱れについて悩みや不安がある	146	14.4%
エ. 子供の健康や発達について悩みや不安がある	97	9.5%
オ. 子供の教育や受験対策について悩みや不安がある	119	11.7%
カ. 子育てをする上で経済的に厳しい	60	5.9%
キ. 子供の友人関係について悩みや不安がある	58	5.7%
ク. 子育てに十分な時間がとれない	128	12.6%
ケ. 子供との接し方がわからない	12	1.2%
コ. 忙しい時子供の面倒を見てくれる人がいない	80	7.9%
サ. 家族で協力して子育てができていない	24	2.4%
シ. 子育てに関して家族、親族の方針が合わない	25	2.5%
ス. 保護者同士の関係について悩みや不安がある	20	2.0%
セ. 子育てについて職場の理解が得られない	14	1.4%
ソ. この中に当てはまるものはない	8	0.8%
無回答	291	

第3位	回答数	構成比
ア. 子供の行動、気持ちがわからない	64	6.3%
イ. しつけの仕方が分からない	83	8.2%
ウ. 子供の生活習慣の乱れについて悩みや不安がある	84	8.3%
エ. 子供の健康や発達について悩みや不安がある	89	8.8%
オ. 子供の教育や受験対策について悩みや不安がある	76	7.5%
カ. 子育てをする上で経済的に厳しい	72	7.1%
キ. 子供の友人関係について悩みや不安がある	52	5.1%
ク. 子育てに十分な時間がとれない	81	8.0%
ケ. 子供との接し方が分からない	19	1.9%
コ. 忙しい時子供の面倒を見てくれる人がいない	79	7.8%
サ. 家族で協力して子育てができていない	24	2.4%
シ. 子育てに関して家族、親族の方針が合わない	23	2.3%
ス. 保護者同士の関係について悩みや不安がある	27	2.7%
セ. 子育てについて職場の理解が得られない	14	1.4%
ソ. この中に当てはまるものはない	229	22.5%
無回答	291	

※第1位～第3位において重複回答があった場合、その回答者は当該設問について無回答として扱っている。

(3) 誰から、または、どのような方法で子育てや家庭教育に関する情報を入手していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	回答数	構成比
ア. 配偶者・パートナー	595	45.5%
イ. 親	596	45.6%
ウ. 兄弟姉妹や親戚	393	30.1%
エ. 子育て仲間や子育て経験のある友人・知人	862	66.0%
オ. 園・所	717	54.9%
カ. 育児・教育に関する書籍や雑誌、テレビ番組など	439	33.6%
キ. インターネット(YouTubeなどの動画サイトを含む)やブログ	565	43.2%
ク. SNS(LINE・X・TikTok・Instagram など)	594	45.4%
ケ. 生成 AI	66	5.0%
コ. 地域の子育て支援窓口やネウボラなどのオープンスペース	91	7.0%
サ. 県や市区町の広報紙や保護者向け冊子	113	8.6%
シ. 医師や看護師、助産師、保健師	168	12.9%
ス. 悩みや気になることがあっても、今は仕方ないとあきらめる	74	5.7%
無回答	0	

【問 13】

ご家庭での子育てや家庭教育で特に大切にしていること、心がけていることについてお伺いします。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。

	回答数	構成比
ア. 基本的生活習慣(起床・就寝、食事、あいさつなど)を身に付けること	918	70.2%
イ. 社会のマナーやルール(公共の場でさわがないなど)を身に付けること	892	68.2%
ウ. 親子で一緒に家事などの生活経験をする事	170	13.0%
エ. 子供がのびのびと遊べるようにすること	338	25.9%
オ. 絵本の読み聞かせをすること	70	5.4%
カ. 子供を文化施設(動物園、水族館、博物館、美術館など)や文化行事(音楽会など)に連れて行くこと	147	11.2%
キ. 子供の興味、関心を広げられるような言葉かけをすること	242	18.5%
ク. 数や文字を学ぶこと	55	4.2%
ケ. 身の回りの自然の現象(天候、季節の変化など)を味わうこと	95	7.3%
コ. 子供の「なぜ? どうして?」に対して、自分で考えたり気づけるようにすること	134	10.3%
サ. 子供が最後まで粘り強く取り組み、満足感や達成感を味わえるようにサポートすること	124	9.5%
シ. 子供同士の交流をもつようにすること	81	6.2%
ス. 様々な人(親以外の大人など)との交流をもつようにすること	79	6.0%
セ. 子供の成長のペースを見守り、よいところをのばしていくこと	298	22.8%
ソ. 子供の話やつぶやきを共感的に聴くこと	145	11.1%
無回答	0	

【問 14】

子育てをしていてよかったと思うことについて、次のそれぞれの内容について、「1. とてもあてはまる」から「4. まったくあてはまらない」の中からあてはまるものを1つずつ選んでください。

(ア) 子供の成長によるこびを感じる	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	1,169	89.4%
2. わりとあてはまる	127	9.7%
3. あまりあてはまらない	9	0.7%
4. まったくあてはまらない	2	0.2%
無回答	0	

(イ) 子供を育てるのは楽しくて幸せなことだと思う	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	829	63.4%
2. わりとあてはまる	415	31.8%
3. あまりあてはまらない	58	4.4%
4. まったくあてはまらない	5	0.4%
無回答	0	

(ウ)子供とのふれあいや対話が楽しい	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	849	65.0%
2. わりとあてはまる	411	31.4%
3. あまりあてはまらない	45	3.4%
4. まったくあてはまらない	2	0.2%
無回答	0	

(エ)子供がかわいくてたまらないと思う	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	950	72.7%
2. わりとあてはまる	322	24.6%
3. あまりあてはまらない	34	2.6%
4. まったくあてはまらない	1	0.1%
無回答	0	

(オ)子育てによって自分も成長していると感じる	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	751	57.5%
2. わりとあてはまる	422	32.3%
3. あまりあてはまらない	126	9.6%
4. まったくあてはまらない	8	0.6%
無回答	0	

【問 15】

家庭での子育てや家庭教育に対して、園・所からどのような支援があるとよいと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。

	回答数	構成比
ア. 子育てや家庭教育について気軽に相談できる場や機会の提供	574	43.9%
イ. 園・所だよりやクラスだよりなどを通した子育て・家庭教育についての日常的な情報提供	527	40.3%
ウ. メールや SNS を通した子育て・家庭教育に関する日常的な情報提供	250	19.1%
エ. 保護者のニーズに応じた子育て・家庭教育に関する講演会、講座や研修会の開催	119	9.1%
オ. 保護者同士の交流や情報交換ができる機会の提供	307	23.5%
カ. 地域の人やボランティア団体、子育てサークルなどとの交流の機会の提供	89	6.8%
キ. 親子で一緒に参加できる行事などの提供	560	42.8%
ク. 地域の小学校に関する情報提供	384	29.4%
ケ. 特に支援は必要ないと思う	105	8.0%
無回答	0	

【問 16】

乳幼児を育てる保護者が、安心して子育てや家庭教育を楽しめるようになるため、地域や社会全体としてどのようなことが必要だと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。

	回答数	構成比
ア. 子育てや家庭教育に関する悩みについて、気軽に相談できる人や場が充実すること	651	49.8%
イ. 親子が気軽に集まって交流できる場や行事などが充実すること	489	37.4%
ウ. 出産予定の家庭に対する子育てや家庭教育についての情報提供や学びの機会が充実すること	153	11.7%
エ. 子育て家庭に対する子育てや家庭教育についての情報提供や学びの機会が充実すること	293	22.4%
オ. 子育てや家庭教育の大切さについての共感的な理解や力を合わせてみんなで子育てをする意識が高まること	299	22.9%
カ. 家庭生活と両立できる職場環境づくりが進むこと	822	62.9%
キ. 学生に対する将来親になるための体験的な学習機会が充実すること	153	11.7%
ク. 子育て・家庭教育支援のボランティア活動による日常的な地域との関わりが進むこと	128	9.8%
ケ. 特に必要なことはない	58	4.4%
無回答	0	

【問 17】

乳幼児期の子供にとって、遊びは探究の宝庫で、遊びそのものが学びです。広島県では、この考えを「遊びは学び」と表現しています。この「遊びは学び」という考え方について、お伺いします。

(1)「遊びは学び」という考え方について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. よく理解できる	907	69.4%
イ. 理解できる	376	28.8%
ウ. あまり理解できない	19	1.5%
エ. 理解できない	5	0.4%
無回答	0	

(2)広島県では、「遊びは学び」の考え方を、挨拶やお散歩など日常生活の具体的な場面にあてはめて、解説する資料を作成しています。こうした情報を受け取る場合、どのような方法が受け取りやすいと思いますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	回答数	構成比
ア. 園・所等からの印刷物の配布	924	70.7%
イ. 園・所等からのメール等による受信	605	46.3%
ウ. 子育て支援窓口やネウボラ拠点、子育て広場等での配布	172	13.2%
エ. 教育・保育講演会や講座などでの配布	79	6.0%
オ. 県のホームページや母子手帳アプリなどからの情報発信	210	16.1%
無回答	0	

2 保護者調査

年長児以外の家庭教育や子育ての状況等に関する調査

【問1】

お子様の年齢・性別について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。（年長児以外の複数のお子様の育児をされている場合、特定のお子様一人に限定してお答えください。）

(1)年齢	回答数	構成比
ア. 0歳	40	1.3%
イ. 1歳	242	7.9%
ウ. 2歳	424	13.8%
エ. 3歳	662	21.5%
オ. 4歳	897	29.2%
カ. 5歳	811	26.4%
無回答	0	

(2)性別	回答数	構成比
ア. 男	1,571	51.1%
イ. 女	1,450	47.1%
ウ. 答えたくない	55	1.8%
無回答	0	

【問2】

あなた（お答えいただいている方）について、次の中からあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。

(1)お子様との関係	回答数	構成比
ア. 母	2,806	91.2%
イ. 父	262	8.5%
ウ. その他	8	0.3%
無回答	0	

(2)年齢	回答数	構成比
ア. 10代	1	0.0%
イ. 20代	321	10.4%
ウ. 30代	1,956	63.6%
エ. 40代	779	25.3%
オ. 50代	18	0.6%
カ. 60代以上	1	0.0%
無回答	0	

(3)お子様を園・所に預けている状況	回答数	構成比
ア. 平日のみ預けている	2,401	78.1%
イ. 週末も預けている	559	18.2%
ウ. 必要な時だけ預けている	112	3.6%
エ. 預けていない	4	0.1%
無回答	0	

(4)お勤めの状況	回答数	構成比
ア. 勤めている	2,218	72.1%
イ. 休業中(育児休業など)	374	12.2%
ウ. 勤めていない	484	15.7%
無回答	0	

【問3】

お子様を園・所に通わせる(今後、通わせる場合を含む。)のには、どのような理由がありますか。次のそれぞれの質問について、「1. とてもあてはまる」から「4. まったくあてはまらない」の中からあてはまるものを1つずつ選んでください。

(ア)家庭ではできない遊びや体験をさせるため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	2,182	70.9%
2. わりとあてはまる	776	25.2%
3. あまりあてはまらない	101	3.3%
4. まったくあてはまらない	17	0.6%
無回答	0	

(イ)生活習慣(食事、排泄、身の回りのことなど)を身につけさせるため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	1,730	56.2%
2. わりとあてはまる	1,028	33.4%
3. あまりあてはまらない	300	9.8%
4. まったくあてはまらない	18	0.6%
無回答	0	

(ウ)集団生活を経験させるため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	2,521	82.0%
2. わりとあてはまる	494	16.1%
3. あまりあてはまらない	49	1.6%
4. まったくあてはまらない	12	0.4%
無回答	0	

(エ) 小学校入学の準備のため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	1,641	53.3%
2. わりとあてはまる	933	30.3%
3. あまりあてはまらない	430	14.0%
4. まったくあてはまらない	72	2.3%
無回答	0	

(オ) 保護者が仕事などで、日中に家にいることが難しいため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	2,177	70.8%
2. わりとあてはまる	286	9.3%
3. あまりあてはまらない	296	9.6%
4. まったくあてはまらない	317	10.3%
無回答	0	

(カ) 保護者が自分の時間を持つため	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	453	14.7%
2. わりとあてはまる	947	30.8%
3. あまりあてはまらない	1,215	39.5%
4. まったくあてはまらない	461	15.0%
無回答	0	

【問4】

お子様が通う(今後、通わせる場合を含む。)園・所を選ぶ基準として、どのようなことを重視しますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。

	回答数	構成比
ア. 子供本人の希望	149	4.8%
イ. 教育方針・保育方針	528	17.2%
ウ. 行われている教育・保育の内容	1,031	33.5%
エ. 先生方の人柄	1,376	44.7%
オ. 安全面や衛生面に注意が払われていること	781	25.4%
カ. 家からの距離	2,050	66.6%
キ. 職場からの距離	483	15.7%
ク. 兄弟姉妹と同じ園・所	731	23.8%
ケ. 子育ての相談ができる	52	1.7%
コ. 利用経費	117	3.8%
サ. 楽しんで園に通えること	1,245	40.5%
シ. 遊具や図書などが充実していること	124	4.0%
無回答	0	

【問5】

お子様がご家庭で、次の機器を視聴、利用する時間は平均して1日に何分程度ですか。平日、休日それぞれについて、ここ一か月の様子をお答えください。

※それぞれの機器がご家庭になく、視聴しない場合は0分を選んでください。

※ゲーム機をテレビやモニターに繋いで遊んでいる時間はテレビの時間として計算してください。

※DVD の視聴や、テレビで YouTube などの動画を見る場合など、テレビモニターを使用しているものはテレビの時間として計算してください。

(平日)

(1) 平日のテレビ視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	209	6.8%
イ. 30 分以内	568	18.5%
ウ. 1時間程度	1,130	36.7%
エ. 2時間程度	839	27.3%
オ. 3時間程度	261	8.5%
カ. 4時間以上	69	2.2%
無回答	0	

(2) 平日のスマートフォン(携帯電話) 視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	2,090	67.9%
イ. 30 分以内	590	19.2%
ウ. 1時間程度	243	7.9%
エ. 2時間程度	114	3.7%
オ. 3時間程度	26	0.8%
カ. 4時間以上	13	0.4%
無回答	0	

(3) 平日のタブレット視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	2,226	72.4%
イ. 30 分以内	401	13.0%
ウ. 1時間程度	272	8.8%
エ. 2時間程度	135	4.4%
オ. 3時間程度	36	1.2%
カ. 4時間以上	6	0.2%
無回答	0	

(4) 平日のノートパソコン・デスクトップパソコン視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	3,030	98.5%
イ. 30 分以内	28	0.9%
ウ. 1時間程度	14	0.5%
エ. 2時間程度	4	0.1%
オ. 3時間程度	0	0.0%
カ. 4時間以上	0	0.0%
無回答	0	

(5) 平日のゲーム機視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	2,555	83.1%
イ. 30 分以内	309	10.0%
ウ. 1時間程度	153	5.0%
エ. 2時間程度	50	1.6%
オ. 3時間程度	7	0.2%
カ. 4時間以上	2	0.1%
無回答	0	

(休日)

(6) 休日のテレビ視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	215	7.0%
イ. 30 分以内	272	8.8%
ウ. 1時間程度	656	21.3%
エ. 2時間程度	938	30.5%
オ. 3時間程度	611	19.9%
カ. 4時間以上	384	12.5%
無回答	0	

(7) 休日のスマートフォン(携帯電話)視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	1,910	62.1%
イ. 30 分以内	595	19.3%
ウ. 1時間程度	296	9.6%
エ. 2時間程度	150	4.9%
オ. 3時間程度	78	2.5%
カ. 4時間以上	47	1.5%
無回答	0	

(8)休日のタブレット視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	2,186	71.1%
イ. 30分以内	293	9.5%
ウ. 1時間程度	273	8.9%
エ. 2時間程度	175	5.7%
オ. 3時間程度	90	2.9%
カ. 4時間以上	59	1.9%
無回答	0	

(9)休日のノートパソコン・デスクトップパソコン視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	3,019	98.1%
イ. 30分以内	21	0.7%
ウ. 1時間程度	21	0.7%
エ. 2時間程度	11	0.4%
オ. 3時間程度	4	0.1%
カ. 4時間以上	0	0.0%
無回答	0	

(10)休日のゲーム機視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	2,386	77.6%
イ. 30分以内	259	8.4%
ウ. 1時間程度	271	8.8%
エ. 2時間程度	100	3.3%
オ. 3時間程度	38	1.2%
カ. 4時間以上	22	0.7%
無回答	0	

【問6】

お子様がご家庭で、デジタル機器(テレビ、スマートフォン、タブレット、PC、ゲーム機)を使用して知育・学習コンテンツを視聴・利用する時間は平均して1日に何分程度ですか。平日、休日それぞれについて、ここ1か月の様子をお答えください。

(1)平日の知育・学習コンテンツ視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	1,903	61.9%
イ. 30分以内	801	26.0%
ウ. 1時間程度	306	9.9%
エ. 2時間以上	66	2.1%
無回答	0	

(2) 休日の知育・学習コンテンツ視聴・利用時間	回答数	構成比
ア. 0分(視聴しない)	1,824	59.3%
イ. 30 分以内	761	24.7%
ウ. 1時間程度	363	11.8%
エ. 2時間以上	128	4.2%
無回答	0	

【問7】

ご家庭での読書習慣について、次の中から、それぞれあてはまるものを一つ選んでください。

(1) あなたはお子様に対して、読み聞かせなど、絵本や本と一緒に読むことをどれくらい行っていますか。

	回答数	構成比
ア. ほぼ毎日	838	27.2%
イ. 週に4、5日程度	390	12.7%
ウ. 週に2、3日程度	744	24.2%
エ. 週に1日程度	754	24.5%
オ. 全くしていない	350	11.4%
無回答	0	

(2) ご家庭でお子様が使える本(電子書籍を含みます。漫画や雑誌、教科書や参考書は含みません)の蔵書数として、最も近いものを一つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 0～10 冊未満	541	17.6%
イ. 10～20 冊未満	670	21.8%
ウ. 20～30 冊未満	660	21.5%
エ. 30～40 冊未満	402	13.1%
オ. 40～50 冊未満	288	9.4%
カ. 50～100 冊未満	347	11.3%
キ. 100 冊以上	168	5.5%
無回答	0	

(3)お子様は平均して1日に何分程度、一人で本や絵本を読んでいますか。(電子書籍を含みます。漫画や雑誌、教科書や参考書は含みません)。

	回答数	構成比
ア. 読まない	771	25.1%
イ. 0～10 分程度	1,577	51.3%
ウ. 10～30 分程度	652	21.2%
エ. 30 分～1時間程度	66	2.1%
オ. 1時間以上	10	0.3%
無回答	0	

【問8】

お子様の教育活動(習い事など)の状況について、次の中からあてはまるものを選んでください。

(1)現在の教育活動(習い事など)の状況	回答数	構成比
ア. している	943	30.7%
イ. していない	2,133	69.3%
無回答	0	

(2)現在、行っている教育活動(習い事など) ※あてはまるもの全て	回答数	構成比
ア. スポーツ(スイミング・体操・球技・武道など)	541	57.4%
イ. バレエ・ダンス・チアリーディング	102	10.8%
ウ. リトミック・楽器	171	18.1%
エ. 絵画・造形	21	2.2%
オ. 英会話などの語学教室	237	25.1%
カ. 教材が送られてくる通信教育(タブレット教材含む)	135	14.3%
キ. 小学校受験目的の塾	10	1.1%
ク. 受験目的ではない学習塾や計算・かきとりの教室	137	14.5%
ケ. プログラミング・ロボット製作	4	0.4%
コ. その他	66	7.0%
無回答	2133	

(3)教育活動(習い事など)を始めたきっかけや理由 ※あてはまるもの全て	回答数	構成比
ア. 周りの同年齢の子供がしていてよさそうだから	81	8.6%
イ. 子供が興味をもったから	432	45.8%
ウ. 子供の好きなことや得意なことをのばしたいから	341	36.2%
エ. 子供の将来に備えて力をつけさせたいから	482	51.1%
オ. その他	113	12.0%
無回答	2133	

【問9】

子育てや家庭教育に関する悩みや気になることの相談の状況、情報の入手の状況についてお伺いします。

(1)あなたは現在子育てをしていて、悩みや不安をどの程度感じていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. いつも悩みや不安を感じる	379	12.3%
イ. ととき悩みや不安を感じる	1,731	56.3%
ウ. あまり悩みや不安を感じない	856	27.8%
エ. 全く悩みや不安を感じない	110	3.6%
無回答	0	

(2)ご自身の子育てや家庭教育に関する不安や悩みのある項目について、次の中から特にあてはまるものを第1位から第3位まで順位をつけ、1つずつ選んでください。

第1位	回答数	構成比
ア. 子供の行動、気持ちがわからない	271	11.0%
イ. しつけの仕方がわからない	441	17.9%
ウ. 子供の生活習慣の乱れについて悩みや不安がある	368	14.9%
エ. 子供の健康や発達について悩みや不安がある	445	18.1%
オ. 子供の教育や受験対策について悩みや不安がある	96	3.9%
カ. 子育てをする上で経済的に厳しい	139	5.6%
キ. 子供の友人関係について悩みや不安がある	51	2.1%
ク. 子育てに十分な時間がとれない	333	13.5%
ケ. 子供との接し方がわからない	21	0.9%
コ. 忙しい時子供の面倒を見てくれる人がいない	139	5.6%
サ. 家族で協力して子育てができていない	31	1.3%
シ. 子育てに関して家族、親族の方針が合わない	20	0.8%
ス. 保護者同士の関係について悩みや不安がある	9	0.4%
セ. 子育てについて職場の理解が得られない	25	1.0%
ソ. この中に当てはまるものはない	75	3.0%
無回答	612	

第2位	回答数	構成比
ア. 子供の行動、気持ちがわからない	282	11.4%
イ. しつけの仕方が分からない	403	16.4%
ウ. 子供の生活習慣の乱れについて悩みや不安がある	372	15.1%
エ. 子供の健康や発達について悩みや不安がある	321	13.0%
オ. 子供の教育や受験対策について悩みや不安がある	173	7.0%
カ. 子育てをする上で経済的に厳しい	157	6.4%
キ. 子供の友人関係について悩みや不安がある	82	3.3%
ク. 子育てに十分な時間がとれない	274	11.1%
ケ. 子供との接し方が分からない	41	1.7%
コ. 忙しい時子供の面倒を見てくれる人がいない	193	7.8%
サ. 家族で協力して子育てができていない	54	2.2%
シ. 子育てに関して家族、親族の方針が合わない	36	1.5%
ス. 保護者同士の関係について悩みや不安がある	30	1.2%
セ. 子育てについて職場の理解が得られない	27	1.1%
ソ. この中に当てはまるものはない	19	0.8%
無回答	612	

第3位	回答数	構成比
ア. 子供の行動、気持ちがわからない	221	9.0%
イ. しつけの仕方が分からない	256	10.4%
ウ. 子供の生活習慣の乱れについて悩みや不安がある	211	8.6%
エ. 子供の健康や発達について悩みや不安がある	189	7.7%
オ. 子供の教育や受験対策について悩みや不安がある	174	7.1%
カ. 子育てをする上で経済的に厳しい	199	8.1%
キ. 子供の友人関係について悩みや不安がある	71	2.9%
ク. 子育てに十分な時間がとれない	217	8.8%
ケ. 子供との接し方が分からない	65	2.6%
コ. 忙しい時子供の面倒を見てくれる人がいない	159	6.5%
サ. 家族で協力して子育てができていない	67	2.7%
シ. 子育てに関して家族、親族の方針が合わない	43	1.7%
ス. 保護者同士の関係について悩みや不安がある	36	1.5%
セ. 子育てについて職場の理解が得られない	36	1.5%
ソ. この中に当てはまるものはない	520	21.1%
無回答	612	

※第1位～第3位において重複回答があった場合、その回答者は当該設問について無回答として扱っている。

(3) 誰から、または、どのような方法で子育てや家庭教育に関する情報を入手していますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	回答数	構成比
ア. 配偶者・パートナー	1,315	42.8%
イ. 親	1,387	45.1%
ウ. 兄弟姉妹や親戚	821	26.7%
エ. 子育て仲間や子育て経験のある友人・知人	1,893	61.5%
オ. 園・所	1,682	54.7%
カ. 育児・教育に関する書籍や雑誌、テレビ番組など	1,081	35.1%
キ. インターネット(YouTube などの動画サイトを含む)やブログ	1,334	43.4%
ク. SNS(LINE・X・TikTok・Instagram など)	1,560	50.7%
ケ. 生成 AI	173	5.6%
コ. 地域の子育て支援窓口やネウボラなどのオープンスペース	286	9.3%
サ. 県や市区町の広報紙や保護者向け冊子	233	7.6%
シ. 医師や看護師、助産師、保健師	417	13.6%
ス. 悩みや気になることがあっても、今は仕方ないとあきらめる	164	5.3%
無回答	0	

【問 10】

ご家庭での子育てや家庭教育で特に大切にしていること、心がけていることについてお伺いします。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。

	回答数	構成比
ア. 基本的な生活習慣(起床・就寝、食事、あいさつなど)を身に付けること	2,177	70.8%
イ. 社会のマナーやルール(公共の場でさわがないなど)を身に付けること	1,773	57.6%
ウ. 親子で一緒に家事などの生活経験をする事	383	12.5%
エ. 子供がのびのびと遊べるようにすること	999	32.5%
オ. 絵本の読み聞かせをすること	249	8.1%
カ. 子供を文化施設(動物園、水族館、博物館、美術館など)や文化行事(音楽会など)に連れて行くこと	318	10.3%
キ. 子供の興味、関心を広げられるような言葉かけをすること	580	18.9%
ク. 数や文字を学ぶこと	96	3.1%
ケ. 身の回りの自然の現象(天候、季節の変化など)を味わうこと	239	7.8%
コ. 子供の「なぜ? どうして?」に対して、自分で考えたり気づけるようにすること	265	8.6%
サ. 子供が最後まで粘り強く取り組み、満足感や達成感を味わえるようにサポートすること	230	7.5%
シ. 子供同士の交流をもつようにすること	176	5.7%
ス. 様々な人(親以外の大人など)との交流をもつようにすること	237	7.7%
セ. 子供の成長のペースを見守り、よいところをのばしていくこと	753	24.5%
ソ. 子供の話やつぶやきを共感的に聴くこと	465	15.1%
無回答	0	

【問 11】

子育てをしていてよかったと思うことについて、次のそれぞれの内容について、「1. とてもあてはまる」から「4. まったくあてはまらない」の中からあてはまるものを1つずつ選んでください。

(ア)子供の成長によるこびを感じる	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	2,822	91.7%
2. わりとあてはまる	238	7.7%
3. あまりあてはまらない	13	0.4%
4. まったくあてはまらない	3	0.1%
無回答	0	

(イ)子供を育てるのは楽しくて幸せなことだと思う	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	2,120	68.9%
2. わりとあてはまる	845	27.5%
3. あまりあてはまらない	103	3.3%
4. まったくあてはまらない	8	0.3%
無回答	0	

(ウ)子供とのふれあいや対話が楽しい	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	2,150	69.9%
2. わりとあてはまる	867	28.2%
3. あまりあてはまらない	56	1.8%
4. まったくあてはまらない	3	0.1%
無回答	0	

(エ)子供がかわいくてたまらないと思う	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	2,481	80.7%
2. わりとあてはまる	549	17.8%
3. あまりあてはまらない	42	1.4%
4. まったくあてはまらない	4	0.1%
無回答	0	

(オ)子育てによって自分も成長していると感じる	回答数	構成比
1. とてもあてはまる	1,747	56.8%
2. わりとあてはまる	978	31.8%
3. あまりあてはまらない	322	10.5%
4. まったくあてはまらない	29	0.9%
無回答	0	

【問 12】

家庭での子育てや家庭教育に対して、園・所からどのような支援があるとよいと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。

	回答数	構成比
ア. 子育てや家庭教育について気軽に相談できる場や機会の提供	1,433	46.6%
イ. 園・所だよりやクラスだよりなどを通した子育て・家庭教育についての日常的な情報提供	1,313	42.7%
ウ. メールや SNS を通した子育て・家庭教育に関する日常的な情報提供	684	22.2%
エ. 保護者のニーズに応じた子育て・家庭教育に関する講演会、講座や研修会の開催	262	8.5%
オ. 保護者同士の交流や情報交換ができる機会の提供	625	20.3%
カ. 地域の人やボランティア団体、子育てサークルなどとの交流の機会の提供	190	6.2%
キ. 親子で一緒に参加できる行事などの提供	1,308	42.5%
ク. 地域の小学校に関する情報提供	689	22.4%
ケ. 特に支援は必要ないと思う	261	8.5%
無回答	0	

(参考) 年齢別比較(構成比)

	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ア.	19	47.5%	123	50.8%	221	52.1%	325	49.1%	411	45.8%	334	41.2%
イ.	22	55.0%	101	41.7%	196	46.2%	312	47.1%	372	41.5%	310	38.2%
ウ.	12	30.0%	56	23.1%	103	24.3%	159	24.0%	189	21.1%	165	20.3%
エ.	1	2.5%	24	9.9%	34	8.0%	45	6.8%	73	8.1%	85	10.5%
オ.	8	20.0%	52	21.5%	91	21.5%	135	20.4%	180	20.1%	159	19.6%
カ.	2	5.0%	14	5.8%	29	6.8%	26	3.9%	57	6.4%	62	7.6%
キ.	14	35.0%	103	42.6%	184	43.4%	298	45.0%	373	41.6%	336	41.4%
ク.	8	20.0%	31	12.8%	63	14.9%	120	18.1%	223	24.9%	244	30.1%
ケ.	4	10.0%	22	9.1%	25	5.9%	50	7.6%	91	10.1%	69	8.5%
無回答												

【問 13】

乳幼児を育てる保護者が、安心して子育てや家庭教育を楽しめるようになるため、地域や社会全体としてどのようなことが必要だと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。

	回答数	構成比
ア. 子育てや家庭教育に関する悩みについて、気軽に相談できる人や場が充実すること	1,453	47.2%
イ. 親子が気軽に集まって交流できる場や行事などが充実すること	1,094	35.6%
ウ. 出産予定の家庭に対する子育てや家庭教育についての情報提供や学びの機会が充実すること	384	12.5%
エ. 子育て家庭に対する子育てや家庭教育についての情報提供や学びの機会が充実すること	756	24.6%
オ. 子育てや家庭教育の大切さについての共感的な理解や力を合わせてみんなで子育てをする意識が高まること	662	21.5%
カ. 家庭生活と両立できる職場環境づくりが進むこと	2,001	65.1%
キ. 学生に対する将来親になるための体験的な学習機会が充実すること	342	11.1%
ク. 子育て・家庭教育支援のボランティア活動による日常的な地域との関わりが進むこと	280	9.1%
ケ. 特に必要なことはない	130	4.2%
無回答	0	

(参考) 年齢別比較(構成比)

	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
ア.	25	62.5%	120	49.6%	200	47.2%	318	48.0%	421	46.9%	369	45.5%
イ.	12	30.0%	81	33.5%	138	32.5%	240	36.3%	327	36.5%	296	36.5%
ウ.	3	7.5%	28	11.6%	57	13.4%	89	13.4%	100	11.1%	107	13.2%
エ.	9	22.5%	55	22.7%	98	23.1%	173	26.1%	215	24.0%	206	25.4%
オ.	13	32.5%	48	19.8%	94	22.2%	145	21.9%	189	21.1%	173	21.3%
カ.	28	70.0%	175	72.3%	293	69.1%	425	64.2%	582	64.9%	498	61.4%
キ.	2	5.0%	27	11.2%	42	9.9%	64	9.7%	117	13.0%	90	11.1%
ク.	6	15.0%	20	8.3%	23	5.4%	49	7.4%	100	11.1%	82	10.1%
ケ.	1	2.5%	6	2.5%	10	2.4%	25	3.8%	41	4.6%	47	5.8%
無回答												

【問 14】

乳幼児期の子供にとって、遊びは探究の宝庫で、遊びそのものが学びです。広島県では、この考えを「遊びは学び」と表現しています。この「遊びは学び」という考え方について、お伺いします。

(1)「遊びは学び」という考え方について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. よく理解できる	2,084	67.8%
イ. 理解できる	930	30.2%
ウ. あまり理解できない	55	1.8%
エ. 理解できない	7	0.2%
無回答	0	

(2)広島県では、「遊びは学び」の考え方を、挨拶やお散歩など日常生活の具体的な場面にあてはめて、解説する資料を作成しています。こうした情報を受け取る場合、どのような方法が受け取りやすいと思いますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。

	回答数	構成比
ア. 園・所等からの印刷物の配布	2,138	69.5%
イ. 園・所等からのメール等による受信	1,611	52.4%
ウ. 子育て支援窓口やネウボラ拠点、子育て広場等での配布	409	13.3%
エ. 教育・保育講演会や講座などでの配布	137	4.5%
オ. 県のホームページや母子手帳アプリなどからの情報発信	434	14.1%
無回答	0	

3 小学校・義務教育学校・特別支援学校校長小学部調査

幼保小連携・接続や児童の育ちの状況に関する調査

【問1】

貴校では、幼保小連携・接続について、どのような意義を感じていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 子供の発達や学びの連続性を見通した教育課程を編成するため	349	88.8%
イ. 教育・保育内容や指導方法などについて相互理解を深めるため	352	89.6%
ウ. 園・所での子供の様子を把握し、小学校での指導の参考とするため	370	94.1%
エ. 入学までに必要な事項を確認するため	183	46.6%
オ. 小学校入学後の学習や学校生活での課題に対応するため	285	72.5%
カ. 保護者の期待や不安に応えるための方法を明確にするため	176	44.8%
キ. 特別な支援を要する子供に対応するため	324	82.4%
ク. その他	3	0.8%
無回答	0	

【問2】

貴校で、入学後間もなくの児童に多く見られるのは、どのような姿ですか。次のそれぞれの項目について、「1. よく見られる」から「4. まったく見られない」の中からあてはまるものを1つずつ選んでください。

(ア)見通しをもって、自発的に行動する(生活や1日の流れに見通しをもち、しなければならぬことや、身の周りのことを自分で行っている。)	回答数	構成比
1. よく見られる	34	8.7%
2. わりと見られる	224	57.0%
3. あまり見られない	134	34.1%
4. まったく見られない	1	0.3%
無回答	0	

(イ)バランス感覚・集中力を発揮する遊びを楽しむ(連続して行ったり、複数の動きを同時に行ったりして、全身を動かして楽しんで遊んでいる。)	回答数	構成比
1. よく見られる	52	13.2%
2. わりと見られる	257	65.4%
3. あまり見られない	84	21.4%
4. まったく見られない	0	0.0%
無回答	0	

(ウ) 自信をもって取り組む(うまくいかないことがあっても、あきらめずに取り組んでいる。)	回答数	構成比
1. よく見られる	47	12.0%
2. わりと見られる	252	64.1%
3. あまり見られない	93	23.7%
4. まったく見られない	1	0.3%
無回答	0	

(エ) 友達と楽しさや喜びを味わいながら一緒に遊ぶ(友達と共通の目的をイメージして、話したり、協力したりする中で、楽しさや喜びを共有して、一緒に遊んでいる。)	回答数	構成比
1. よく見られる	128	32.6%
2. わりと見られる	228	58.0%
3. あまり見られない	35	8.9%
4. まったく見られない	2	0.5%
無回答	0	

(オ) 相手を尊重する気持ちをもつ(相手の思いを聞いて、どうしたらよいか考えている。)	回答数	構成比
1. よく見られる	40	10.2%
2. わりと見られる	241	61.3%
3. あまり見られない	110	28.0%
4. まったく見られない	2	0.5%
無回答	0	

(カ) 身近な社会生活と関わる(身近な社会生活で体験したことを尋ねたり、話し合ったりして、遊びを広げている。)	回答数	構成比
1. よく見られる	35	8.9%
2. わりと見られる	219	55.7%
3. あまり見られない	132	33.6%
4. まったく見られない	7	1.8%
無回答	0	

(キ) 遊びの中で試行錯誤を楽しむ(見通しをもって、いろいろなことを試しながら楽しんで遊ぶ中で、様々な考えを生み出している。)	回答数	構成比
1. よく見られる	69	17.6%
2. わりと見られる	228	58.0%
3. あまり見られない	94	23.9%
4. まったく見られない	2	0.5%
無回答	0	

(ク)身近な自然や動植物と関わりをもつ(身近な動植物の世話をしたり、自然現象について尋ねたりして、関わりをもっている。)	回答数	構成比
1. よく見られる	97	24.7%
2. わりと見られる	237	60.3%
3. あまり見られない	58	14.8%
4. まったく見られない	1	0.3%
無回答	0	

(ケ)生活や遊びの中で数量や図形、標識、文字などに親しむ(生活や遊びの中で、数量や図形、標識、文字などを遊びの中に取り入れている。)	回答数	構成比
1. よく見られる	26	6.6%
2. わりと見られる	225	57.3%
3. あまり見られない	140	35.6%
4. まったく見られない	2	0.5%
無回答	0	

(コ)感じたことや考えたことを表現する(イメージをもって、様々なものや、表現の方法などを選んで、表現している。)	回答数	構成比
1. よく見られる	43	10.9%
2. わりと見られる	246	62.6%
3. あまり見られない	102	26.0%
4. まったく見られない	2	0.5%
無回答	0	

【問3】

貴校では、スタートカリキュラムの改善をどのような体制で検討していますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 園・所と協働して改善を実施	85	21.6%
イ. 校長、教頭、教務主任、幼保小連携担当教員等で組織的に検討	225	57.3%
ウ. 幼保小連携担当教員もしくは低学年担任など、特定の教員が検討	80	20.4%
エ. 取り組んでいない	3	0.8%
無回答	0	

【問4】

貴校では、スタートカリキュラムの実施・改善にあたってどのような取組をしていますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 乳幼児期の教育・保育の理解促進に係る校内研修の実施	95	24.2%
イ. スタートカリキュラムの意義、考え方、ねらいなどについて、校内での情報共有や共通理解を図る研修の実施	169	43.0%
ウ. 園・所との相互理解に係る取組の実施（相互参観、目指す子供像の共有等）	321	81.7%
エ. 園・所との年間計画に基づく連携・交流	281	71.5%
オ. 校内の環境構成の工夫（見通しをもって生活するための掲示や「遊びのコーナー」などの設置）	110	28.0%
カ. 生活科を中心とした、合科的・関連的な指導や弾力的な時間割の設定	246	62.6%
キ. 保護者への説明（入学時の説明会、学校・学年だより等）	177	45.0%
ク. その他	7	1.8%
無回答	0	

【問5】

貴校でのスタートカリキュラムの実施、改善に関わる課題について、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。課題の有無 について「イ. 課題がある」を選択した場合、さらに次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

(1) スタートカリキュラムの実施、改善に関わる課題の有無	回答数	構成比
ア. 特に課題はない	201	51.1%
イ. 課題がある	192	48.9%
無回答	0	

(2) スタートカリキュラムの実施、改善に関わる課題の内容	回答数	構成比
ア. 校内での情報共有や共通理解が難しい	84	43.8%
イ. 担当教諭の負担が大きい	62	32.3%
ウ. 接続する園・所との温度差がある	47	24.5%
エ. 園・所との合同会議の場が設定しにくい	75	39.1%
オ. 校内の環境構成の工夫が難しい	48	25.0%
カ. 改善の方向性や具体的なやり方がわからない	11	5.7%
キ. その他	19	9.9%
無回答	201	

【問6】

貴校での園・所から送られてくる幼稚園幼児指導要録、保育所児童保育要録、認定こども園こども要録の写し(あるいは抄本)の取扱いについて、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。「イ. 参考にしている」を選択した場合、さらに次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

(1)要録の取り扱い	回答数	構成比
ア. 特に参考にしていない	30	7.6%
イ. 参考にしている	363	92.4%
無回答	0	

(2)取扱者	回答数	構成比
ア. 校長が参考にしている	169	46.6%
イ. 担任が参考にしている	278	76.6%
ウ. 校長や担任以外の教職員も必要に応じて参考にしている	237	65.3%
無回答	30	

(3)参考内容	回答数	構成比
ア. 児童の育ちを知って指導を行うための参考としている	288	79.3%
イ. 児童に何か課題があった時に指導を行うための参考としている	271	74.7%
ウ. その他	9	2.5%
無回答	30	

【問7】

貴校では、幼保小連携・接続に関して、どのような取組を行っていますか。あてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

(1)小学校児童と幼児の交流	回答数	構成比
ア. 授業、行事等を通じた交流	335	85.9%
イ. 体験入学(授業参観、施設見学、学習や給食、掃除などへの参加体験)	294	75.4%
ウ. その他	23	5.9%
無回答	3	

(2)教職員の連携	回答数	構成比
エ. 行事(運動会、入学式、卒園式など)を通じた交流	232	59.0%
オ. 入学時期前後の連絡会や聞き取り	370	94.1%
カ. 学校だより、園・所だより等を通じた交流	199	50.6%
キ. 保育・授業の相互参観	335	85.2%
ク. 園・所、小学校合同での研修	154	39.2%
ケ. 交流活動の打合せ・振り返り	217	55.2%
コ. 園・所、小学校合同での連携・接続のための協議会や情報交換会	248	63.1%
サ. 園・所、小学校合同でのカリキュラムの改善・見直し	115	29.3%
シ. 園・所の教員・保育士等による小学校での出前授業、TT授業体験	37	9.4%
ス. 小学校教職員による園児指導(食育、歯磨き指導など)	27	6.9%
セ. 小学校教職員による保育体験	101	25.7%
ソ. その他	5	1.3%
無回答	0	

(3)保護者への取組	回答数	構成比
タ. 保護者対象の講演会などを合同で実施	14	4.5%
チ. 年長児の保護者向けの入学前小学校授業公開、懇談会、意見交換会など	178	57.1%
ツ. スタートカリキュラムについての説明	125	40.1%
テ. その他	43	13.8%
無回答	81	

(4)組織体制づくり	回答数	構成比
ト. 校内における組織づくり	290	79.7%
ナ. 小学校区等を単位とした組織づくり	116	31.9%
ニ. その他	11	3.0%
無回答	29	

【問8】

貴校における幼保小連携・接続の取組は、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のために有効であると思いますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. とてもそう思う	117	29.8%
イ. そう思う	246	62.6%
ウ. あまりそう思わない	29	7.4%
エ. そう思わない	1	0.3%
無回答	0	

【問9】

貴校では、幼保小連携・接続の取組によって、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善ができていますか。次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. よくできている	22	5.6%
イ. できている	270	68.7%
ウ. あまりできていない	99	25.2%
エ. できていない	2	0.5%
無回答	0	

4 県民調査

家庭教育や子育てに関する調査

【回答者属性】

あなた(お答えいただいている方)について、次の中からそれぞれあてはまるものを1つ選んでください。

(1)性別	回答数	構成比
ア. 男	635	47.4%
イ. 女	704	52.6%
無回答	0	

(2)年齢	回答数	構成比
ア. 10 代	16	1.2%
イ. 20 代	221	16.5%
ウ. 30 代	243	18.1%
エ. 40 代	294	22.0%
オ. 50 代	280	20.9%
カ. 60 代	213	15.9%
キ. 70 代	70	5.2%
ク. 80 代以上	2	0.1%
無回答	0	

(3)居住地	回答数	構成比
広島市	592	44.2%
呉市	92	6.9%
竹原市	12	0.9%
三原市	42	3.1%
尾道市	54	4.0%
福山市	218	16.3%
府中市	22	1.6%
三次市	22	1.6%
庄原市	17	1.3%
大竹市	14	1.0%
東広島市	89	6.6%
廿日市市	55	4.1%
安芸高田市	11	0.8%
江田島市	9	0.7%
府中町	29	2.2%
海田町	16	1.2%
熊野町	11	0.8%
坂町	7	0.5%
安芸太田町	4	0.3%
北広島町	9	0.7%
大崎上島町	4	0.3%
世羅町	8	0.6%
神石高原町	2	0.1%
無回答	0	

【問1】

あなたは、地域住民として、乳幼児を育てている保護者の子育てや家庭教育を支援する必要があると思いますか。
次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. とても必要だと思う	432	32.3%
イ. まあまあ必要だと思う	631	47.1%
ウ. あまり必要だと思わない	151	11.3%
エ. 必要だと思わない	125	9.3%
無回答	0	

【問2】

乳幼児を育てている保護者に対して、あなたができる支援はどんなことですか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. あいさつなど、日常の声かけをする	669	50.0%
イ. 保護者が気軽に近所づきあいに溶けこめるよう手助けする	354	26.4%
ウ. 子育て・家庭教育について話をする	189	14.1%
エ. 子育て・家庭教育の悩みなどの相談にのる	253	18.9%
オ. 子育て・家庭教育支援の情報を紹介する(相談窓口や子育て支援サービスの提供先の紹介など)	160	11.9%
カ. 子育て・家庭教育支援の活動(絵本の読み聞かせ、子育てサークル、親子で参加できる行事の世話、子供の安全を守る活動など)にボランティアとして参加する	152	11.4%
キ. その他	4	0.3%
ク. なし	328	24.5%
無回答	0	

【問3】

乳幼児を育てる保護者が、安心して子育てや家庭教育を楽しめるようになるため、地域や社会全体としてどのようなことが必要だと思いますか。次の中から特にあてはまるものを3つまで選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. 子育てや家庭教育に関する悩みについて、気軽に相談できる人や場が充実すること	571	42.6%
イ. 親子が気軽に集えて交流できる場や行事などが充実すること	448	33.5%
ウ. 出産予定の家庭に対する子育てや家庭教育についての情報提供や学びの機会が充実すること	204	15.2%
エ. 子育て家庭に対する子育てや家庭教育についての情報提供や学びの機会が充実すること	161	12.0%
オ. 子育てや家庭教育の大切さについての共感的理解や力を合わせてみんなで子育てをする意識が高まること	99	7.4%
カ. 家庭生活と両立できる職場環境づくりが進むこと	354	26.4%
キ. 学生に対する将来親になるための体験的な学習機会が充実すること	43	3.2%
ク. 子育て・家庭教育支援のボランティア活動による日常的な地域との関わりが進むこと	75	5.6%
ケ. 幼稚園や保育所、認定こども園での園庭開放など、乳幼児教育機関の地域連携が充実すること	253	18.9%
コ. 特に必要なことはない	233	17.4%
サ. その他	11	0.8%
無回答	0	

広島県では、乳幼児期の教育・保育の基本的な考え方である「遊びは学び」(※)が各家庭や幼稚園・保育所・認定こども園等、さらには小学校以降で共通認識されるよう取り組んでいます。この考え方について、お伺いします。

※「遊びは学び」について

生涯にわたって人が主体的に学び続けるには、自ら課題を見付け、課題の解決に向けて探究する力を乳幼児期から育成することが重要です。乳幼児期の子供にとって、遊びは探究の宝庫で、遊びそのものが学びです。広島県では、この考えを「遊びは学び」と表現しています。

【問4】

「遊びは学び」という言葉を聞いたことがあるか、また、その考え方に共感できるかについて、次の中からあてはまるものを1つ選んでください。

	回答数	構成比
ア. 「遊びは学び」という言葉を聞いたことがあり、その考え方に共感している	508	37.9%
イ. 「遊びは学び」という言葉を初めて聞いたが、その考え方に共感できる	567	42.4%
ウ. 「遊びは学び」という言葉を聞いたことがあるが、その考え方には共感できない	99	7.4%
エ. 「遊びは学び」という言葉を初めて聞いたが、その考え方には共感できない	165	12.3%
無回答	0	

【問5】

「遊びは学び」に関する情報を県が発信する場合、どのような方法が効果的だと思いますか。次の中からあてはまるものを全て選んでください。また、その他を選んだ場合は具体的な内容も記入してください。

	回答数	構成比
ア. パンフレットなど印刷物の配布	394	29.4%
イ. ホームページや SNS などを通じた情報発信	584	43.6%
ウ. 保護者向け説明会や家庭教育支援講座の開催	390	29.1%
エ. ネウボラなど福祉機関と連携した取組	184	13.7%
オ. 県の広報紙などのメディア媒体	469	35.0%
カ. その他	34	2.5%
無回答	0	